

## 臨時議会の回数及び地方自治法第179条に基づく専決処分の件数の推移

年	臨時会・臨時議会の回数 (議会内人事のための臨時会を除く)	法第179条専決の件数
平成22年	2	4
平成23年	0	2
平成24年	1	5
平成25年	0	1
平成26年	0	3
平成27年	1	3
平成28年	0	0
平成29年	1	0
平成30年	2	0
令和元年	3	0
令和2年	4	0
令和3年	6	0
令和4年	2	0
令和5年	0	0

※平成29年通常議会導入

【第6条関係】

広報広聴会等による市民参加機会の拡充等の状況

別紙2

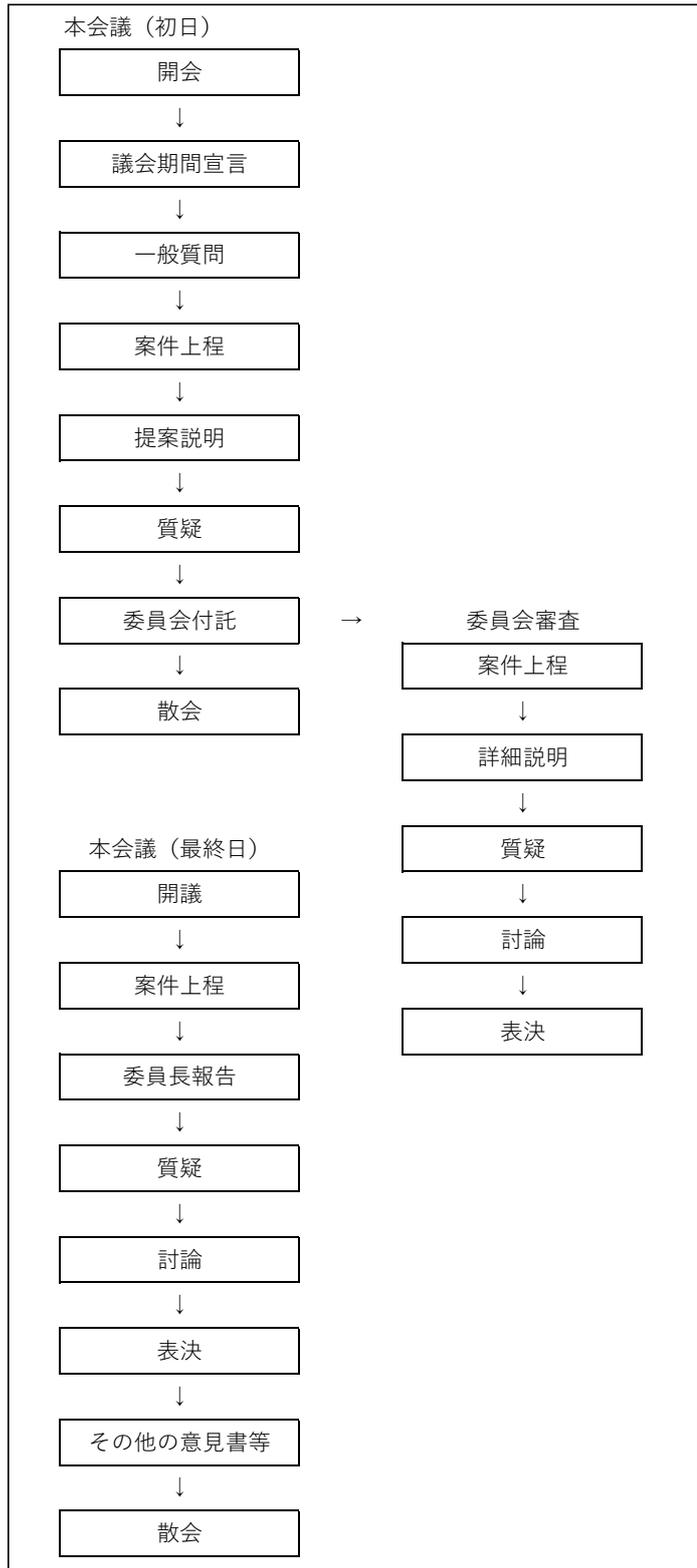
実施年度	種別	テーマ	市民意見による政策立案
平成22年度	議会報告会	議会基本条例	テーマについて、報告し、質疑応答を実施。市民意見による政策立案に関する取り決めはなし
平成23年度（改選年）	議会報告会	平成23年度予算	
平成24年度	議会報告会	平成24年度予算	
平成25年度	議会報告会	平成25年度予算	
平成26年度	議会報告会	平成26年度予算	
平成27年度（改選年）	議会報告会	平成27年度予算	
平成28年度	議会報告会	平成28年度予算/特別委員会審査状況	
平成29年度	議会報告会	平成29年度予算/特別委員会審査状況	
平成30年度	議会報告会	平成30年度予算/特別委員会審査状況	報告のテーマの他にも別途、意見聴取のテーマ（横須賀を魅力的なまちにするには）に基づいた意見聴取を実施
令和元年度（改選年）	議会報告会	令和元年度予算/特別委員会審査状況	報告のテーマの他にも別途、意見聴取のテーマ（新時代をむかえた横須賀のまちづくりについて）に基づいた意見聴取を実施。横須賀市議会実行計画において、市民意見による政策立案を規定※するが、協議会を立ち上げる市民意見はなし
令和2年度	-	新型コロナウイルス感染症感染拡大のため実施なし	-
令和3年度	懇談会	子どもの権利条例について	テーマについて報告し、意見を聴取した。聴取した意見は「子どもの権利検討協議会」で検討
令和4年度	広報広聴会	公共交通の在り方の政策提言について	テーマについて報告し、意見を聴取した。聴取した意見は「公共交通の在り方検討協議会」で検討

※令和元年策定の「横須賀市議会実行計画～未来への羅針盤2023～」、令和5年策定の「横須賀市議会実行計画～未来への羅針盤2027～」においては、政策立案として「広報広聴会議からの提案課題」を規定しており、広聴で得た市民意見のうち、早急に政策につなげるべきと判断した課題があった場合、その課題に対する政策を検討するため協議会を設置するとしています。

市議会の運営  
定例会の流れ

月	議会日程
5月	市長による定例会招集
	招集議会 定例会の会期の決定、議会内の人事
6月	6月定例議会
7月	補正予算案など
8月	
9月	9月定例議会
10月	補正予算案・決算議案など
11月	
12月	12月定例議会 補正予算案など
1月	
2月	
3月	3月定例議会
4月	補正予算案・当初予算案など

会議の流れ



## 委員会開催実績

年度	項目	総務	民生	建設	教育経済	決算特別									合計	年度		
H22年度	合計実時間数	66時間04分	72時間57分	28時間16分	36時間49分	38時間28分									204時間06分	H22年度		
	開催数	18	21	10	12	7									61			
							総務	生活環境	教育福祉	都市整備	予算決算							
H23年度	合計実時間数						63時間59分	44時間28分	63時間30分	52時間51分	7時間04分				224時間48分	H23年度		
	開催数						17	14	15	15	13				61			
H24年度	合計実時間数						49時間01分	56時間12分	62時間19分	35時間39分	7時間53分				203時間11分	H24年度		
	開催数						14	17	21	12	10				64			
H25年度	合計実時間数						66時間27分	44時間48分	63時間28分	32時間49分	7時間53分				207時間32分	H25年度		
	開催数						18	13	15	14	10				60			
H26年度	合計実時間数						58時間15分	39時間19分	83時間04分	26時間30分	3時間50分				207時間08分	H26年度		
	開催数						17	15	18	13	8				63			
H27年度	合計実時間数						48時間21分	43時間42分	96時間39分	29時間15分	6時間32分				217時間57分	H27年度		
	開催数						15	13	19	12	8				59			
H28年度	合計実時間数						52時間01分	51時間11分	76時間43分	35時間00分	5時間36分				214時間55分	H28年度		
	開催数						15	13	16	13	9				57			
H29年度	合計実時間数						51時間12分	30時間44分	77時間14分	44時間31分	3時間20分				203時間41分	H29年度		
	開催数						15	13	19	14	11				61			
H30年度	合計実時間数						46時間12分	44時間08分	64時間20分	24時間35分	2時間44分				179時間15分	H30年度		
	開催数						14	12	18	14	8				58			
R1年度	合計実時間数						39時間09分	31時間16分	58時間35分	35時間21分	2時間42分				164時間21分	R1年度		
	開催数						13	11	18	12	14				54			
R2年度	合計実時間数						44時間27分	33時間13分	62時間30分	44時間40分	3時間38分				184時間50分	R2年度		
	開催数						21	14	22	13	19				70			
R3年度	合計実時間数						42時間56分	40時間49分	62時間58分	29時間05分	2時間42分				175時間48分	R3年度		
	開催数						20	16	20	14	18				70			
												総務	民生	環境教育	都市整備	予算決算		
R4年度	合計実時間数											49時間22分	53時間54分	32時間18分	27時間48分	2時間29分	163時間22分	R4年度
	開催数											16	18	14	14	15	62	

## 特別委員会設置実績

設置年	特別委員会名	検討期間	検討回数
平成23年	防災体制等整備特別委員会	H23.6.24～H24.12.7	24
	自治基本条例検討特別委員会	H23.9.1～H24.12.7	13
平成25年	懲罰特別委員会	H25.12.12	1
平成27年	横須賀市観光立市推進特別委員会	H27.6.11～H28.9.13	7
	横須賀市まち・ひと・しごと創生総合戦略検討特別委員会	H28.6.26～H28.12.8	8
平成28年	中学校完全給食実施等検討特別委員会	H28.6.27～H30.3.27	19
平成30年	F M戦略プラン審査特別委員会	H30.2.16～H31.3.4	10
令和2年	基本構想・基本計画策定特別委員会	R2.5.14～R4.3.1	17
令和5年	議会基本条例検証特別委員会	R5.10.4～	

※地方自治法第98条（検査権）・第100条（調査権）に基づく特別委員会

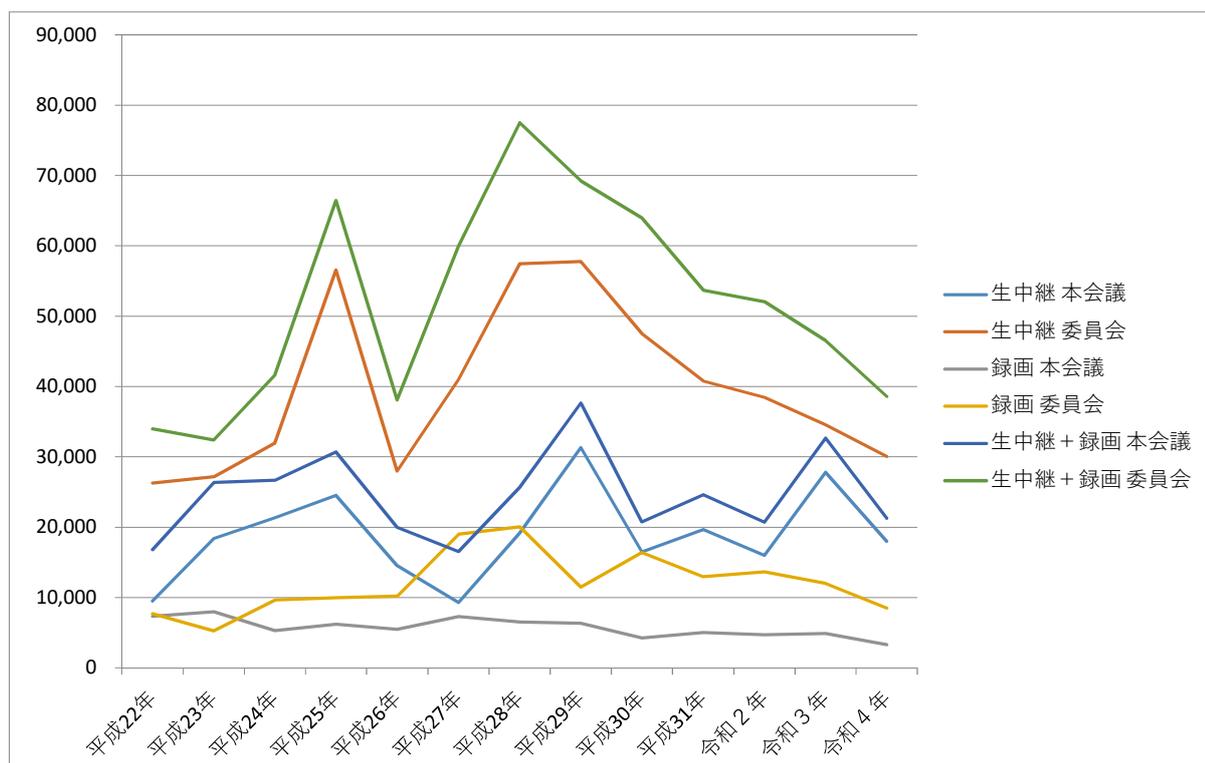
設置年	特別委員会名	検討期間	検討回数
平成27年	吉田市長の不透明な市政運営に関する検査特別委員会	H27.9.16～H27.9.30	2
	吉田市長の不透明な市政運営に関する調査特別委員会	H27.10.6～H28.10.4	22

## 議会による情報発信の詳細

項目	内容	備考
市議会HP	議員名簿、本会議・委員会案内（開催スケジュール、傍聴の方法、審議結果等）、資料等のHP掲載、発言通告内容、報告書（広報広聴会・所管事務調査報告書）、市議会中継・会議録、議会改革の取組、その他各種案内	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年HPリニューアル-現在の形へ</li> <li>令和3年本会議・委員会資料等のHP掲載をスタート</li> <li>令和元年・2年にHPの外部化・独立化が検討されるも現状どおりと決定</li> </ul>
市議会中継	インターネット・庁内テレビで中継、中継対象は原則常任委員会、議会運営委員会、特別委員会、常任委員会協議会及び全員協議会その他議長が特に必要と認めたもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>議長が特に必要と認めた場合として「新型コロナウイルス感染症対策検討協議会」は市民に深くかかわるものとして、中継を実施</li> <li>左記のものの中で、正副委員長の互選などのみを行う場合や意見陳述の可否のみを協議、急遽開催により操作員を手配する暇がない場合などは中継しないこととしている</li> <li>市議会中継・録画アクセス数推移は別紙7</li> </ul>
本会議での手話通訳者の配置	本会議中継でのワイプ式での表示、議場での聴覚障がい者の優先席の設置	
市議会だより	平成12年発刊、年4回発行、タブロイド判フルカラー4P、新聞折込、発行部数85,000部・印刷単価7.2円（50号）	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年に紙面リニューアル</li> <li>令和3年に発行日の前倒しを実施（従来の定例議会終了後1か月半程度から1か月後程度へ短縮）</li> <li>令和元年・2年に判型・配布方法の変更が検討されるも現状どおりと決定</li> </ul>
SNS（X）の活用	開始は令和2年6月2日。様々な問題に対する市議会の対応や市議会の開催スケジュール等、多くの人に市議会の広報を行うことを目的として、X（旧ツイッター）による議会情報等の発信。内容は議長メッセージ・本会議、委員会等スケジュール・審議結果・市議会だよりの発行のお知らせ、羅針の小径の紹介、議員紹介等	<ul style="list-style-type: none"> <li>フォロワー数：1,085（R06.1.11時点）</li> <li>ポスト数：608（R06.1.11時点）</li> </ul>
広報広聴会	議会報告会として平成22年度より毎年開催（令和2年コロナのため開催なし）、令和3年より広報広聴会として開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報広聴会（議会報告会）の詳細は別紙8</li> </ul>
記者発表	議員提出議案提出時など記者会見を実施、特別委員会設置や議会内役職者の選出などは報道発表を実施	記者会見実績（H26-議員定数、観光立市・軍港資料館／H28パートナーシップ協定／H30-がん克服条例、議員定数／R2-歯と口腔条例／R3-犯罪被害者条例／R4子どもの権利条例）

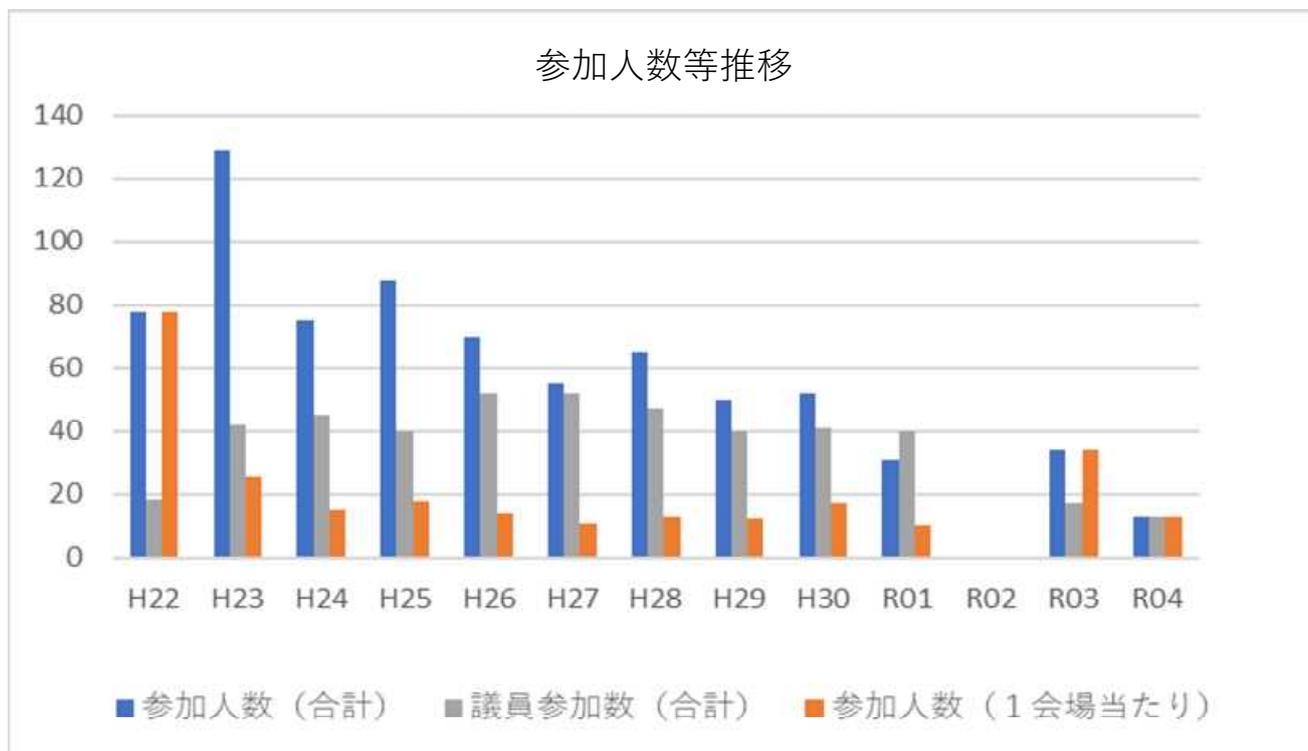
	生中継		録画		生中継+録画	
	本会議	委員会	本会議	委員会	本会議	委員会
平成22年	9,487	26,268	7,333	7,691	16,820	33,959
平成23年	18,373	27,154	7,954	5,252	26,327	32,406
平成24年	21,361	31,966	5,279	9,645	26,640	41,611
平成25年	24,521	56,539	6,167	9,928	30,688	66,467
平成26年	14,525	27,945	5,444	10,155	19,969	38,100
平成27年	9,275	40,981	7,254	18,997	16,529	59,978
平成28年	19,150	57,458	6,496	20,049	25,646	77,507
平成29年	31,303	57,772	6,329	11,472	37,632	69,244
平成30年	16,493	47,546	4,238	16,413	20,731	63,959
平成31年	19,642	40,769	4,984	12,954	24,626	53,723
令和2年	15,997	38,452	4,694	13,638	20,691	52,090
令和3年	27,776	34,541	4,856	12,009	32,632	46,550
令和4年	17,960	30,057	3,269	8,512	21,229	38,569

\* 本会議の中継は平成15年10月から開始、委員会の中継は平成20年12月から開始



広報広聴会（議会報告会）の詳細

実施年度	テーマ	参加者数	その他
平成22年度	議会基本条例	78	1月に1会場で実施
平成23年度（改選年）	平成23年度予算	129	7月に2日間・5会場で実施
平成24年度	平成24年度予算	75	4月に2日間・5会場で実施
平成25年度	平成25年度予算	88	4月に2日間・5会場で実施
平成26年度	平成26年度予算	70	4月に2日間・5会場で実施
平成27年度（改選年）	平成27年度予算	55	7月に2日間・5会場で実施
平成28年度	平成28年度予算/特別委員会審査状況	65	4月に2日間・5会場で実施
平成29年度	平成29年度予算/特別委員会審査状況	50	4月に2日間・4会場で実施
平成30年度	平成30年度予算/特別委員会審査状況	52	4月に2日間・3会場で実施
令和元年度	令和元年度予算/特別委員会審査状況	31	7月に2日間・3会場で実施
令和2年度	新型コロナウイルス感染症感染拡大のため実施なし		
令和3年度	子どもの権利条例について（懇談会）	34	11月に1日間・1会場で実施
令和4年度	公共交通の在り方の政策提言について（広報広聴会）	13	1月に1日間・1会場で実施



## 傍聴実績

年度	本会議	委員会等			合計
		常任委員会等 ※1	各種会議等 ※2	合計	
H22	396	131	28	159	555
H23	541	249	10	259	800
H24	495	240	11	251	746
H25	474	136	6	142	616
H26	480	194	8	202	682
H27	488	372	14	386	874
H28	367	268	23	291	658
H29	362	229	26	255	617
H30	278	242	16	258	536
R1	200	161	33	194	394
R2	198	192	22	214	412
R3	142	152	17	169	311
R4	147	141	10	151	298

## ※1 常任委員会等

常任委員会・予算決算常任委員会・特別委員会・議会運営委員会・政治倫理審査会等

## ※2 各種会議等

政策検討会議・広報広聴会議・議会制度検討会議・議会ICT化運営協議会・  
課題別検討会議等

## 請願・陳情受付実績及び陳情の委員会不送付実績

## 1 請願

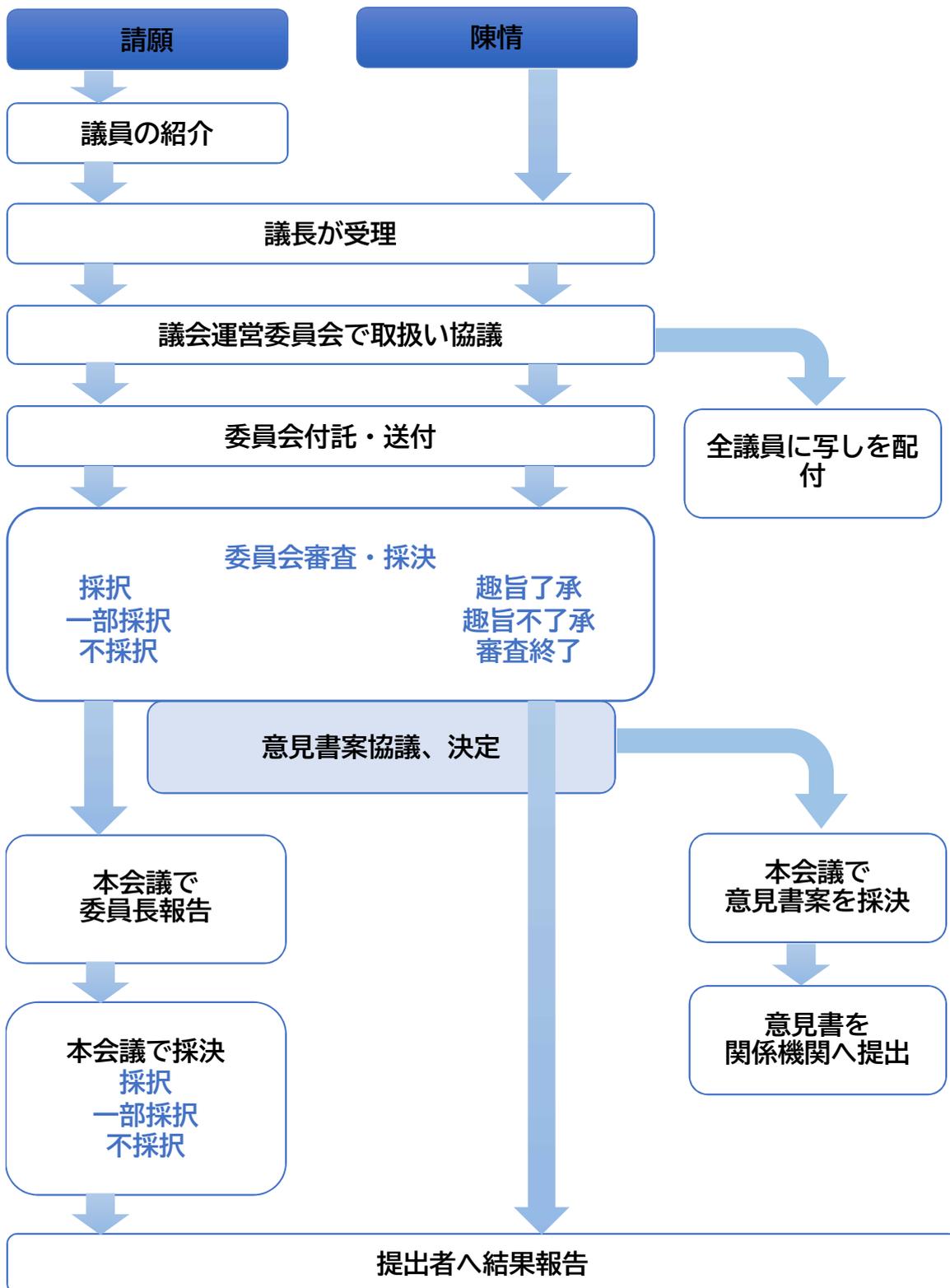
年	件数	陳述申出数	陳述許可数
平成22年	5		
平成23年	9		
平成24年	14		
平成25年	4	1	0
平成26年	8	5	4
平成27年	9	2	2
平成28年	3	1	1
平成29年	4	3	3
平成30年	11	9	9
令和元年	8	7	7
令和2年	6	5	5
令和3年	3	2	2
令和4年	3	1	1
令和5年	7	7	7

## 2 陳情

年	件数	内委員会不送付	陳述申出数	陳述許可数
平成22年	35	2		
平成23年	22	4		
平成24年	15	4		
平成25年	20	5	2	2
平成26年	19	3	4	4
平成27年	22	5	4	4
平成28年	25	7	2	2
平成29年	20	6	3	3
平成30年	15	2	2	2
令和元年	21	6	8	8
令和2年	19	1	4	4
令和3年	19	5	3	3
令和4年	26	4	7	7
令和5年	20	3	5	5

【第13条関係】

請願・陳情の流れ



# 横須賀市議会 「市議会アンケート調査」 報告書



令和2年（2020年）3月  
横 須 賀 市 議 会

## 目次

I	調査目的および実施方法等	1
II	調査回答者の属性	2
III	集計結果	3
(1)	市議会への関心度	4
	①関心がない理由	5
(2)	市議会の情報発信について	6
(3)	市議会の情報の取得方法	7
(4)	「市議会だより」について	9
	①定期的に読まない理由	10
	②興味をもった記事	11
	③今後を期待すること	12
	④適当なサイズについて	14
(5)	「市議会ホームページ」について	15
	①定期的に閲覧をしない理由	16
	②興味をもったページ	17
	③今後を期待すること	19
(6)	「議会報告会」について	21
	①参加の有無	22
	②参加したことがない理由	23
	③今後を期待すること	24
(7)	市議会の広聴について	25
(8)	市民の声の市政への反映	26
(9)	市議会に望むこと	27
(10)	市議会ができていないこと	29
(11)	今後、市議会が取り組み、改革すべきこと	31
(12)	自由意見	34
IV	考察	38
V	調査票	40



# I 調査目的および実施方法等

## 1 調査目的

横須賀市議会では、市政の発展と市民福祉の向上に向けて、様々な議会活動を行なっています。そうした中、「市民から市議会はどのように見られているのか」その現状を把握しなければならぬという問題意識から、市民の市議会に対する認識を把握し、今後の議会改革の参考とするために、アンケートを実施しました。

## 2 調査概要

調査対象	18歳以上の市民3,000人 (令和元年9月30日現在：住民基本台帳から無作為抽出)
調査方法	対象者に調査票を送付 回答方法は、郵送とインターネットのいずれかを選択
調査期間	令和元年12月16日～令和2年1月12日
回収数	711件 うち、インターネット回答66件(9.3%)
回収率	23.7%

## 3 その他

**集計結果をご覧ください。以下についてご注意ください。**

- 「○はひとつ」の設問における回答割合は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がある。また、「複数回答可」の設問では、割合の合計は100%にならない。
- 「○はひとつ」の設問では、全回答者数における当該回答の占める割合で表示している。ただし、性別、年代別回答割合においては、その性別、年代の有効回答者数における占める割合を示している。
- 「複数回答可」の設問における割合は、当該回答数を有効回答者数で除したもので、その回答を選んだ人の割合を示している。  
例：問5 「何をしているのかよく分からないから」63.4%  
→「問5を回答した人の63.4%がこの回答を選んでいる」ということを示している。
- 性別、年代別回答割合においては、性別回答の「その他」「無回答」は回答数僅少のため、掲載をしていない。
- 性別、年代別回答割合の表中、薄いグレーでの色塗り箇所は、該当回答についての全体の割合よりも高いことを示している。
- 赤強調は各設問における特徴的な結果を示している。

## Ⅱ 調査回答者の属性

### 1 性別 (問1)

	件数 (人)	構成比 (%)
男性	304	42.8
女性	396	55.7
その他	1	0.1
無回答	7	1.0
無回答 (回答なし)	3	0.4
合計	711	100.0

### 2 回答方法

	件数 (人)	構成比 (%)
郵送	645	90.7
インターネット	66	9.3
合計	711	100.0

### 3 年代/性別 (問2)

	全体		男性		女性		その他、無回答等	
	件数 (人)	構成比 (%)	件数 (人)	構成比 (%)	件数 (人)	構成比 (%)	件数 (人)	構成比 (%)
10代	13	1.8	7	2.3	5	1.3	1	9.1
20代	66	9.3	20	6.6	44	11.1	2	18.2
30代	94	13.2	39	12.8	53	13.4	2	18.2
40代	88	12.4	31	10.2	57	14.4	0	0.0
50代	115	16.2	43	14.1	71	17.9	1	9.1
60代	160	22.5	71	23.4	88	22.2	1	9.1
70代以上	172	24.2	93	30.6	78	19.7	1	9.1
無回答	3	0.4	0	0.0	0	0.0	3	27.3
合計	711	100.0	304	100.0	396	100.0	11	100.0

### 4 居住地域 (問3)

	件数 (人)	構成比 (%)
追浜地域	44	6.2
田浦地域	35	4.9
逸見地域	27	3.8
本庁地域	96	13.5
衣笠地域	110	15.5
大津地域	69	9.7
浦賀地域	84	11.8
久里浜地域	112	15.8
北下浦地域	60	8.4
西地域	70	9.8
無回答	4	0.6
合計	711	100.0

### Ⅲ 集計結果

---

## (1) 市議会への関心度

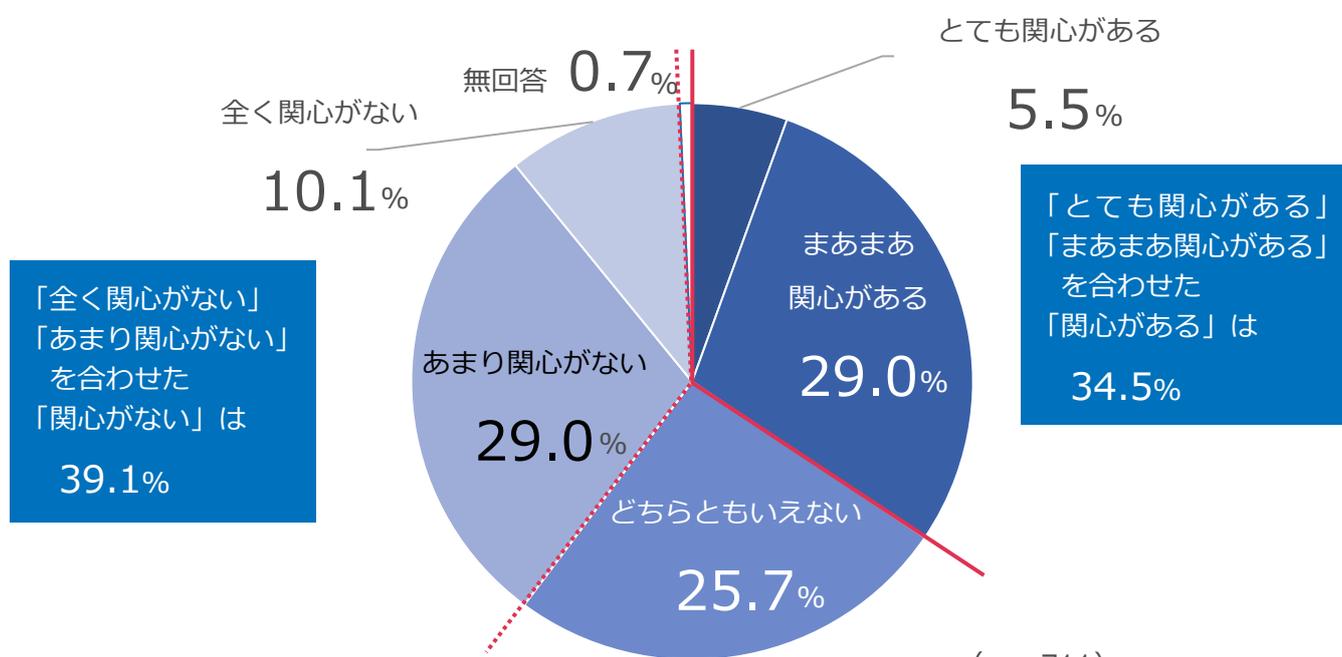
問4 あなたは市議会に関心がありますか。(○は1つ)

1. とても関心がある      2. まあまあ関心がある      3. どちらともいえない  
4. あまり関心がない      5. 全く関心がない

「まあまあ関心がある」「あまり関心がない」が29.0%と最も高く、次いで、「どちらともいえない」(25.7%)が高くなっています。

年代別では、年代が下がるとともに「あまり関心がない」「全く関心がない」の「関心がない」の割合が高くなる傾向となっています。

あなたは市議会に関心がありますか。(○は1つ)



### 性別・年代別回答割合

(単位：%)

	とても関心がある	まあまあ関心がある	どちらともいえない	あまり関心がない	全く関心がない
男性	9.6	32.3	20.8	27.4	9.9
女性	2.5	26.8	30.4	30.4	9.9
10代	0.0	15.4	7.7	69.2	7.7
20代	4.5	12.1	19.7	36.4	27.3
30代	3.2	20.2	27.7	31.9	17.0
40代	5.7	23.9	31.8	28.4	10.2
50代	6.1	34.8	27.0	22.6	9.6
60代	6.9	29.6	26.4	28.9	8.2
70代以上	5.8	40.4	24.6	26.9	2.3

■ とても関心がある    ■ まあまあ関心がある    ■ どちらともいえない  
■ あまり関心がない    ■ 全く関心がない

## (1) 市議会への関心度 ①関心がない理由

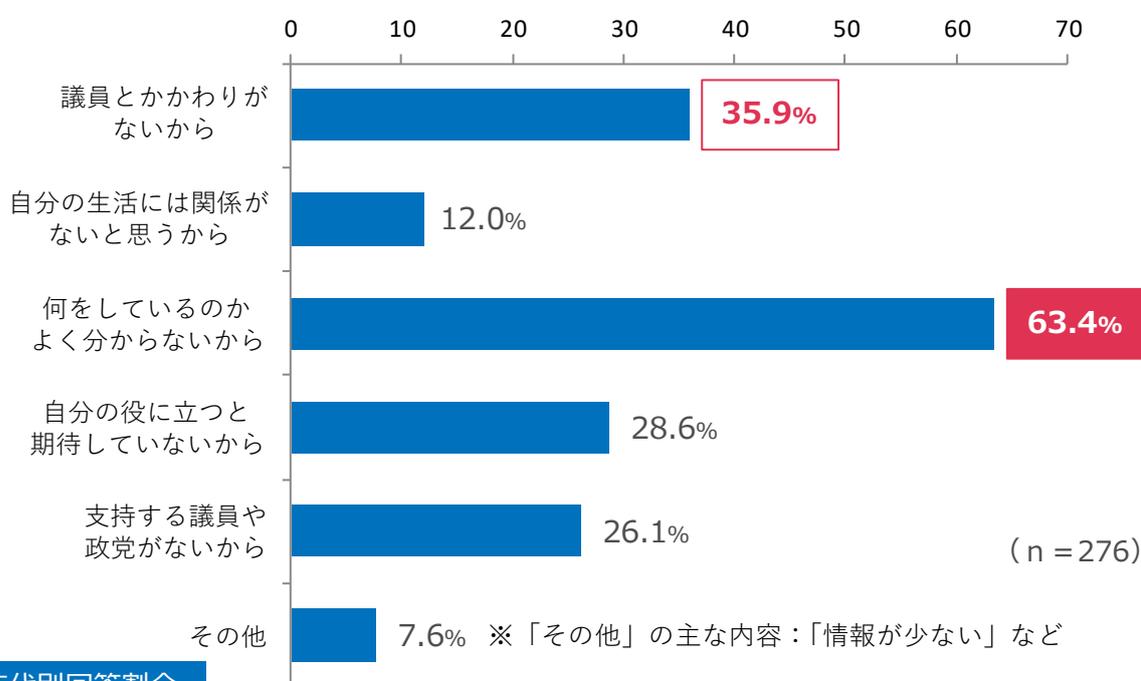
問5 問4で「あまり関心がない」、「全く関心がない」と回答した方に伺います。関心がない理由について、あてはまるものを選んでください。(複数回答可)

- |                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| 1. 議員とかかわりがないから      | 2. 自分の生活には関係がないと思うから |
| 3. 何をしているのかよく分からないから | 4. 自分の役に立つと期待していないから |
| 5. 支持する議員や政党がないから    | 6. その他 ( )           |

「何をしているのかよく分からないから」が63.4%と最も高く、次いで、「議員とかかわりがないから」(35.9%)が高くなっています。

性別・年代別では、女性に「何をしているのかよく分からないから」の意見がより多く、また、10代・20代が「自分の生活には関係がないと思うから」の割合が高くなっています。

関心がない理由について、あてはまるものを選んでください。(複数回答可)



### 性別・年代別回答割合

		有効回答者数 (人)	(% )					その他
			議員とかかわりがないから	自分の生活には関係がないと思うから	何をしているのかよく分からないから	自分の役に立つと期待していないから	支持する議員や政党がないから	
全体		276	35.9	12.0	63.4	28.6	26.1	7.6
性別	男性	112	34.8	13.4	58.9	29.5	26.8	8.0
	女性	158	37.3	11.4	66.5	28.5	24.7	7.6
年代別	10代	10	40.0	20.0	50.0	0.0	20.0	0.0
	20代	42	35.7	21.4	71.4	33.3	40.5	4.8
	30代	45	42.2	11.1	66.7	26.7	17.8	13.3
	40代	34	44.1	8.8	61.8	35.3	23.5	2.9
	50代	36	38.9	5.6	58.3	30.6	16.7	5.6
	60代	59	30.5	16.9	71.2	28.8	28.8	8.5
	70代以上	50	28.0	4.0	52.0	26.0	28.0	10.0

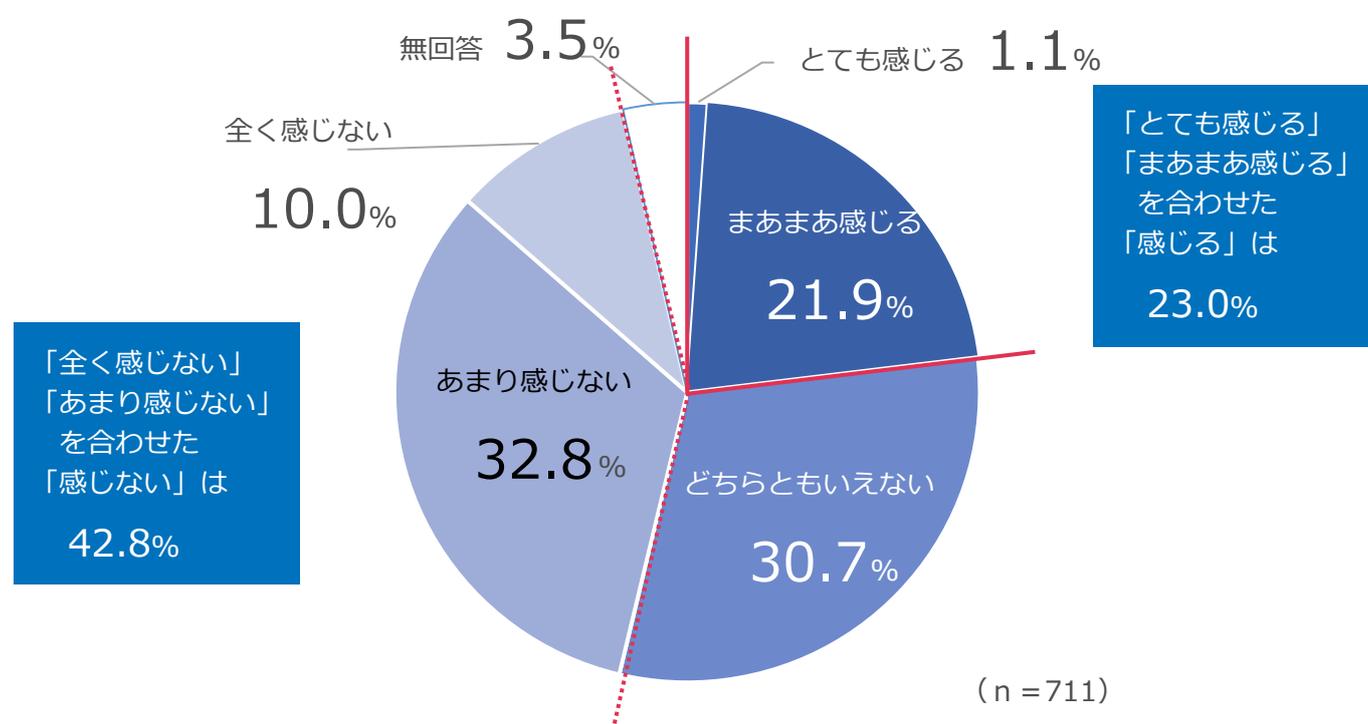
## (2) 市議会の情報発信について

問6 市議会は、必要な情報を市民にきちんと提供していると感じますか。(○は1つ)

1. とても感じる                      2. まあまあ感じる                      3. どちらともいえない  
4. あまり感じない                      5. 全く感じない

「あまり感じない」が32.8%と最も高く、次いで、「どちらともいえない」(30.7%)が高くなっています。年代別では、年代が下がるとともに「とても感じる」「まあまあ感じる」の「感じる」の割合が低くなる傾向となっています。

市議会は、必要な情報を市民にきちんと提供していると感じますか。(○は1つ)



### 性別・年代別回答割合

(単位：%)

性別・年代	とても感じる	まあまあ感じる	どちらともいえない	あまり感じない	全く感じない
男性	1.7	22.5	26.3	34.8	14.7
女性	0.8	23.2	36.3	32.9	6.8
10代	0.0	7.7	76.9	15.4	0.0
20代	0.0	13.6	34.8	40.9	10.6
30代	0.0	18.3	40.9	23.7	17.2
40代	0.0	18.6	40.7	30.2	10.5
50代	0.9	24.8	32.7	32.7	8.8
60代	2.0	20.9	27.0	37.2	12.8
70代以上	2.4	32.1	21.2	38.2	6.1

■ とても感じる   ■ まあまあ感じる   ■ どちらともいえない   ■ あまり感じない   ■ 全く感じない

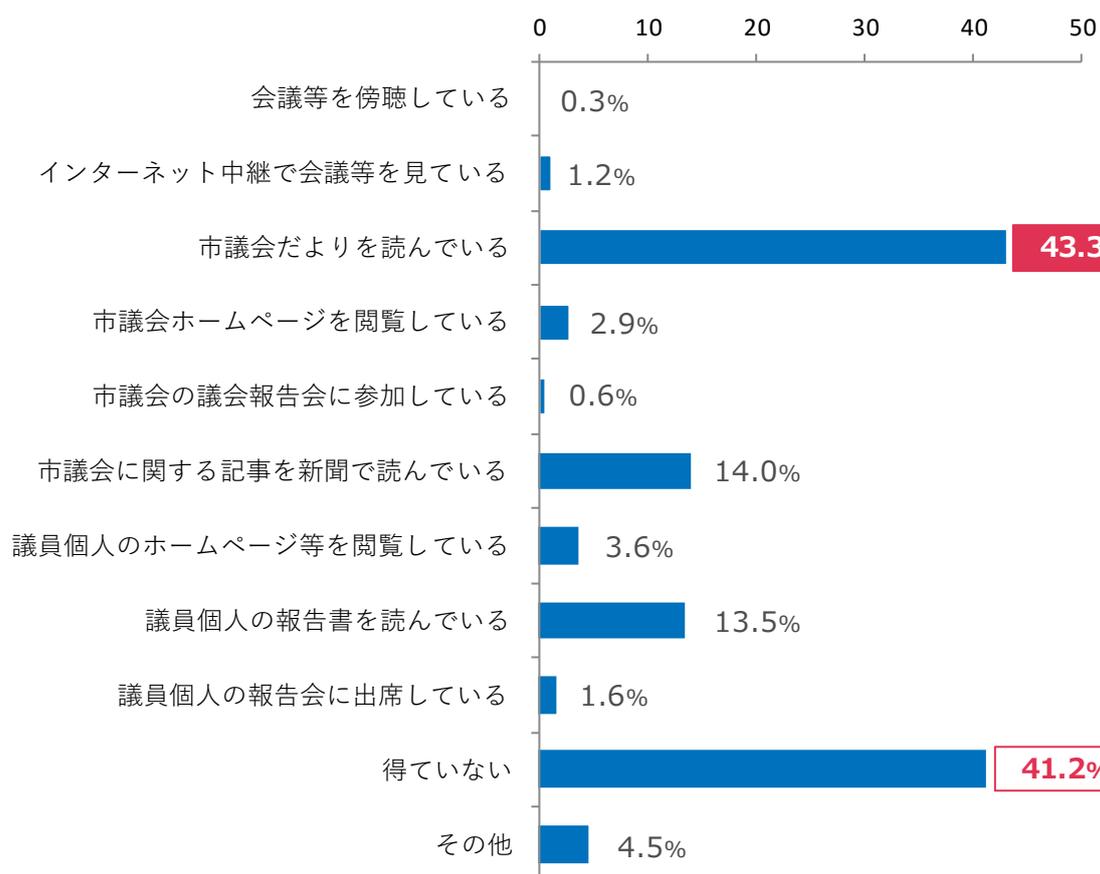
### (3) 市議会の情報の取得方法

問7 あなたはどのように市議会の情報を得ていますか。(複数回答可)

- |                        |                       |
|------------------------|-----------------------|
| 1. 会議等を傍聴している          | 2. インターネット中継で会議等を見ている |
| 3. 市議会だよりを読んでいる        | 4. 市議会ホームページを閲覧している   |
| 5. 市議会の議会報告会に参加している    | 6. 市議会に関する記事を新聞で読んでいる |
| 7. 議員個人のホームページ等を閲覧している | 8. 議員個人の報告書を読んでいる     |
| 9. 議員個人の報告会に出席している     | 10. 得ていない             |
| 11. その他 ( )            |                       |

「市議会だよりを読んでいる」が43.3%と最も高く、次いで、「得ていない」(41.2%)が高くなっています。年代別では、10代から30代が「得ていない」の割合が特に高くなっています。また、40代以上の年代が「市議会だよりを読んでいる」の割合が高くなっています。

あなたはどのように市議会の情報を得ていますか。(複数回答可)



※「その他」の主な内容：「知人」「町内会の例会に時々議員が来て情報を話してくれる」「ツイッター」「議員のSNS」「広報よこすか」など

性別・年代別回答割合

		有効回答者数 (人)	(%)										
			会議等を傍聴している	インターネット中継で会議等を見ている	市議会だよりを読んでいる	市議会ホームページを閲覧している	市議会の議会報告会に参加している	市議会に関する記事を新聞で読んでいる	議員個人のホームページ等を閲覧している	議員個人の報告書を読んでいる	議員個人の報告会に出席している	得ていない	その他
全体		695	0.3	1.2	43.3	2.9	0.6	14.0	3.6	13.5	1.6	41.2	4.5
性別	男性	297	0.3	1.7	43.4	4.0	1.0	14.1	3.0	16.5	2.4	40.4	4.7
	女性	389	0.3	0.8	43.7	1.8	0.3	14.1	3.9	11.3	1.0	41.4	4.4
年代別	10代	13	0.0	0.0	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	<b>84.6</b>	0.0
	20代	66	1.5	0.0	13.6	3.0	0.0	4.5	4.5	3.0	1.5	<b>72.7</b>	4.5
	30代	94	0.0	0.0	25.5	3.2	0.0	4.3	4.3	8.5	0.0	<b>62.8</b>	4.3
	40代	86	0.0	1.2	<b>45.3</b>	2.3	0.0	11.6	4.7	10.5	0.0	39.5	5.8
	50代	111	0.0	1.8	<b>46.8</b>	2.7	0.0	9.9	6.3	9.9	0.9	38.7	4.5
	60代	156	0.0	1.9	<b>51.9</b>	1.3	0.6	16.0	2.6	14.7	1.9	33.3	3.8
	70代以上	168	0.6	1.2	<b>56.0</b>	4.2	1.8	26.2	1.8	24.4	3.6	23.2	4.8

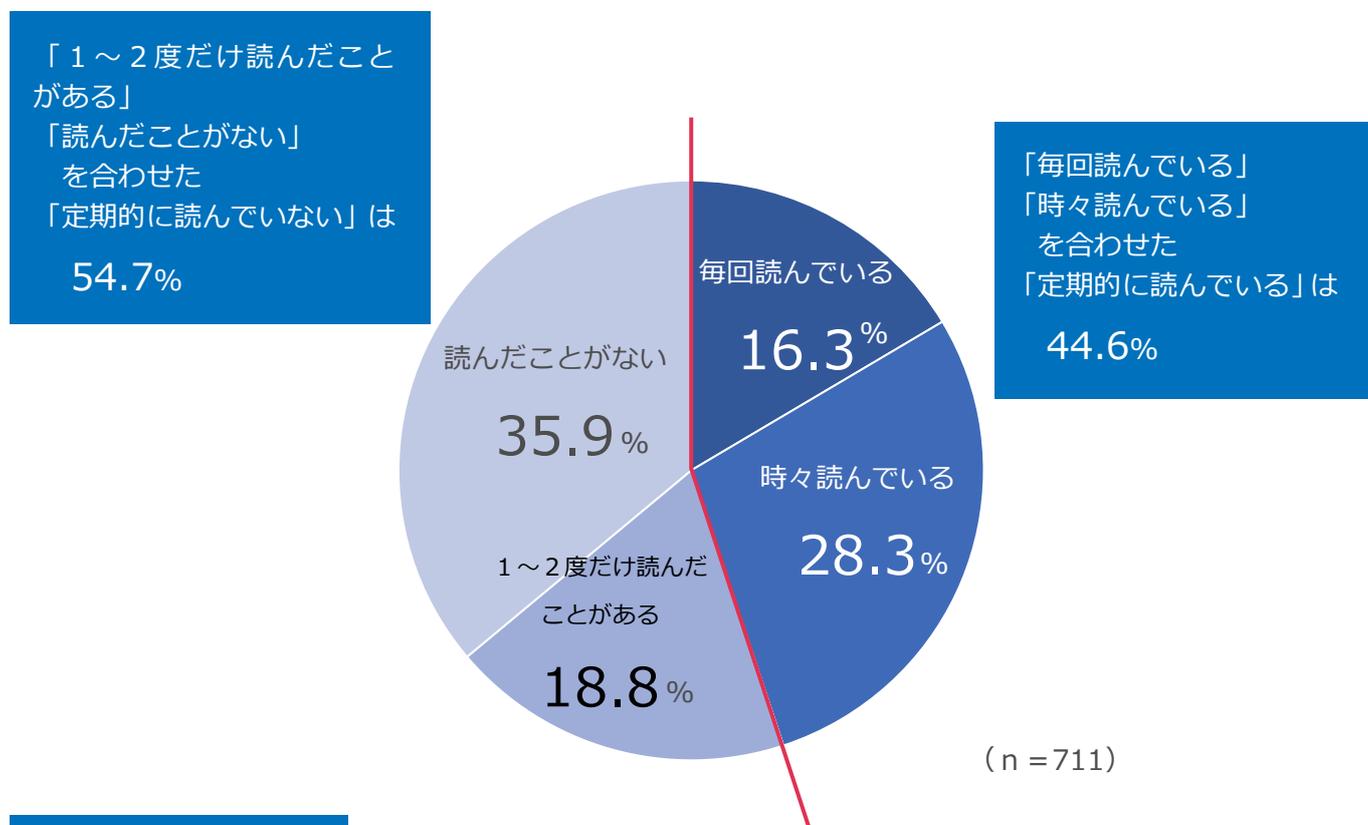
#### (4) 「市議会だより」について

問8 「市議会だより」は、年に4回発行されています。どの程度読んでいますか。(○は1つ)

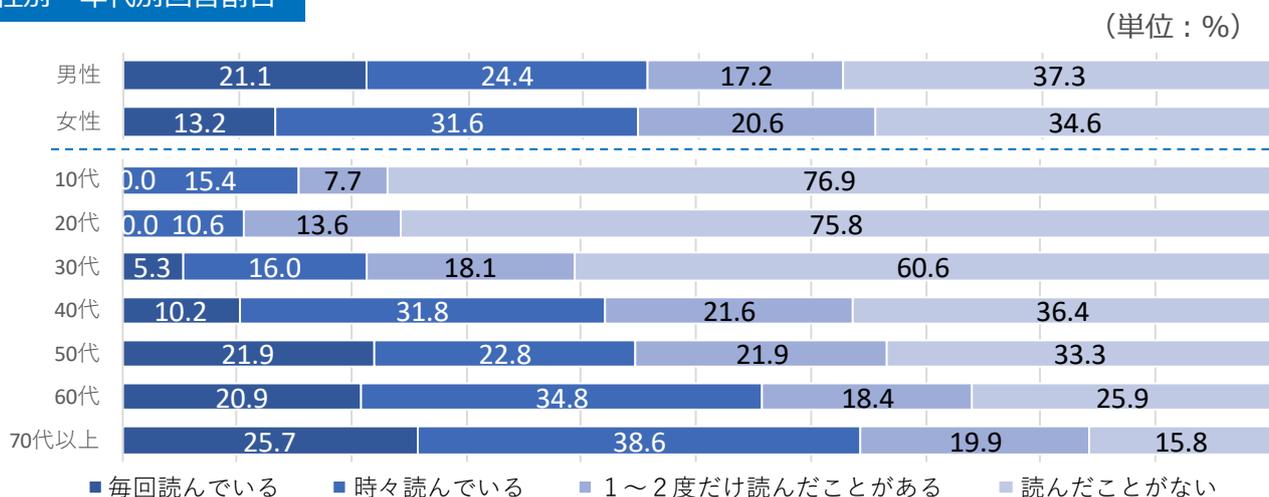
- |                   |             |
|-------------------|-------------|
| 1. 毎回読んでいる        | 2. 時々読んでいる  |
| 3. 1～2度だけ読んだことがある | 4. 読んだことがない |

「読んだことがない」が35.9%と最も高く、次いで、「時々読んでいる」(28.3%)が高くなっています。年代別では、年代が下がるとともに「毎回読んでいる」「時々読んでいる」の「定期的に読んでいる」の割合が低くなる傾向となっています。

「市議会だより」は、年に4回発行されています。どの程度読んでいますか。(○は1つ)



性別・年代別回答割合



(4)「市議会だより」について ①定期的に読まない理由

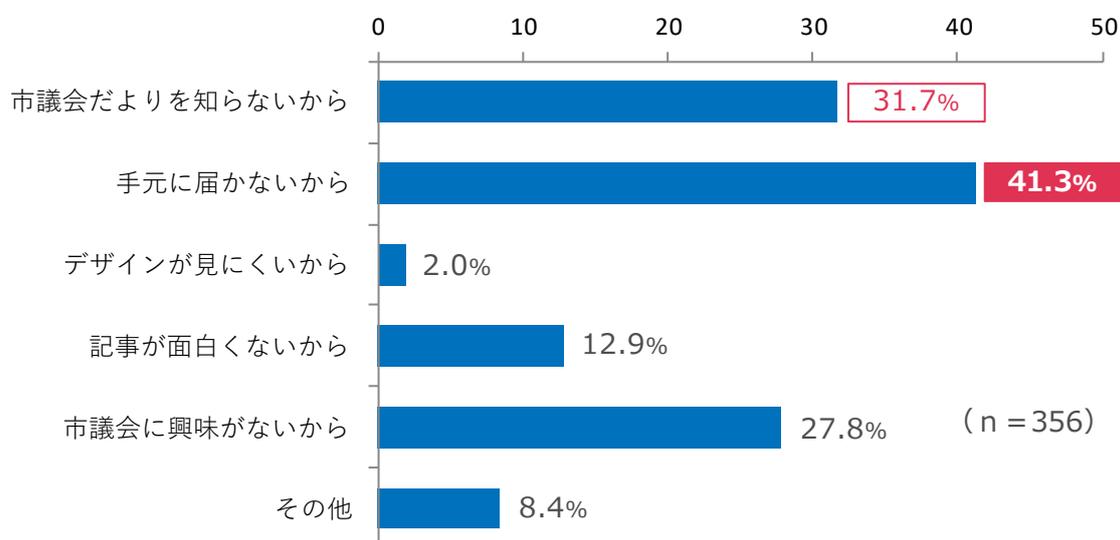
問9 問8で「1～2度だけ読んだことがある」「読んだことがない」と回答した方に伺います。定期的に読まない、又は読んだことがない理由について、あてはまるものを選んでください。(複数回答可)

- |                  |                          |
|------------------|--------------------------|
| 1. 市議会だよりを知らないから | 2. (新聞折り込みのため) 手元に届かないから |
| 3. デザインが見にくいから   | 4. 記事が面白くないから            |
| 5. 市議会に興味がないから   | 6. その他 ( )               |

「手元に届かないから」が41.3%と最も高く、次いで、「市議会だよりを知らないから」(31.7%)が高くなっています。

性別・年代別では、男性が「市議会だよりを知らないから」と回答した割合が高くなっています。また、20代から40代が「手元に届かないから」の割合が、さらに10代の「市議会に興味がないから」の割合が高くなっています。

定期的に読まない等の理由について、あてはまるものを選んでください。(複数回答可)



※「その他」の主な内容：「読んでいる暇がない」「忘れた頃にやってくるので継続的に理解できない」など

性別・年代別回答割合

		有効回答者数 (人)	(%)					
			市議会だよりを知らないから	手元に届かないから	デザインが見にくいから	記事が面白くないから	市議会に興味がないから	その他
全体		356	31.7	41.3	2.0	12.9	27.8	8.4
性別	男性	152	38.2	37.5	3.3	15.1	22.4	7.2
	女性	197	26.9	44.7	1.0	11.7	31.5	9.1
年代別	10代	11	63.6	0.0	0.0	9.1	36.4	0.0
	20代	52	44.2	44.2	0.0	9.6	26.9	7.7
	30代	67	32.8	55.2	0.0	10.4	20.9	7.5
	40代	47	29.8	46.8	2.1	14.9	31.9	8.5
	50代	57	28.1	36.8	3.5	12.3	22.8	5.3
	60代	66	27.3	36.4	1.5	13.6	30.3	12.1
	70代以上	56	23.2	35.7	5.4	17.9	33.9	10.7

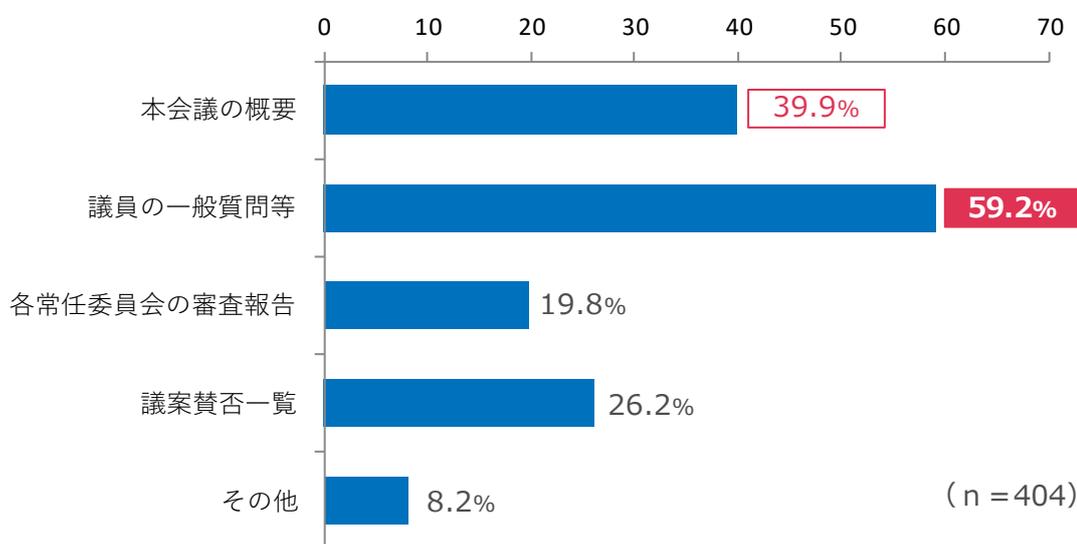
(4)「市議会だより」について ②興味をもった記事

問 10 問 8で「毎回読んでいる」「時々読んでいる」「1～2度だけ読んだことがある」と回答した方に伺います。市議会だよりのどの記事に興味をもたれましたか。(複数回答可)

1. 本会議の概要                      2. 議員の一般質問等                      3. 各常任委員会の審査報告  
4. 議案賛否一覧                      5. その他 ( )

「議員の一般質問等」が59.2%と最も高く、次いで、「本会議の概要」(39.9%)が高くなっています。性別・年代別では、男性の「議員の一般質問等」の割合が高くなっています。また、70代以上において「各常任委員会の審査報告」への注目度が高くなっています。

市議会だよりのどの記事に興味をもたれましたか。(複数回答可)



※「その他」の主な内容：「特になし」「施設やインフラ」など

性別・年代別回答割合

		有効回答者数 (人)	(%)				
			本会議の概要	議員の一般質問等	各常任委員会の審査報告	議案賛否一覧	その他
全体		404	39.9	59.2	19.8	26.2	8.2
性別	男性	174	37.9	66.1	23.0	26.4	5.7
	女性	228	41.7	53.9	17.5	25.4	10.1
年代別	10代	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	20代	13	46.2	38.5	7.7	7.7	7.7
	30代	30	30.0	56.7	13.3	13.3	16.7
	40代	51	47.1	45.1	13.7	21.6	9.8
	50代	70	45.7	61.4	18.6	32.9	7.1
	60代	105	38.1	64.8	15.2	29.5	5.7
	70代以上	133	36.8	62.4	28.6	27.1	8.3

(4)「市議会だより」について ③ 今後に期待すること

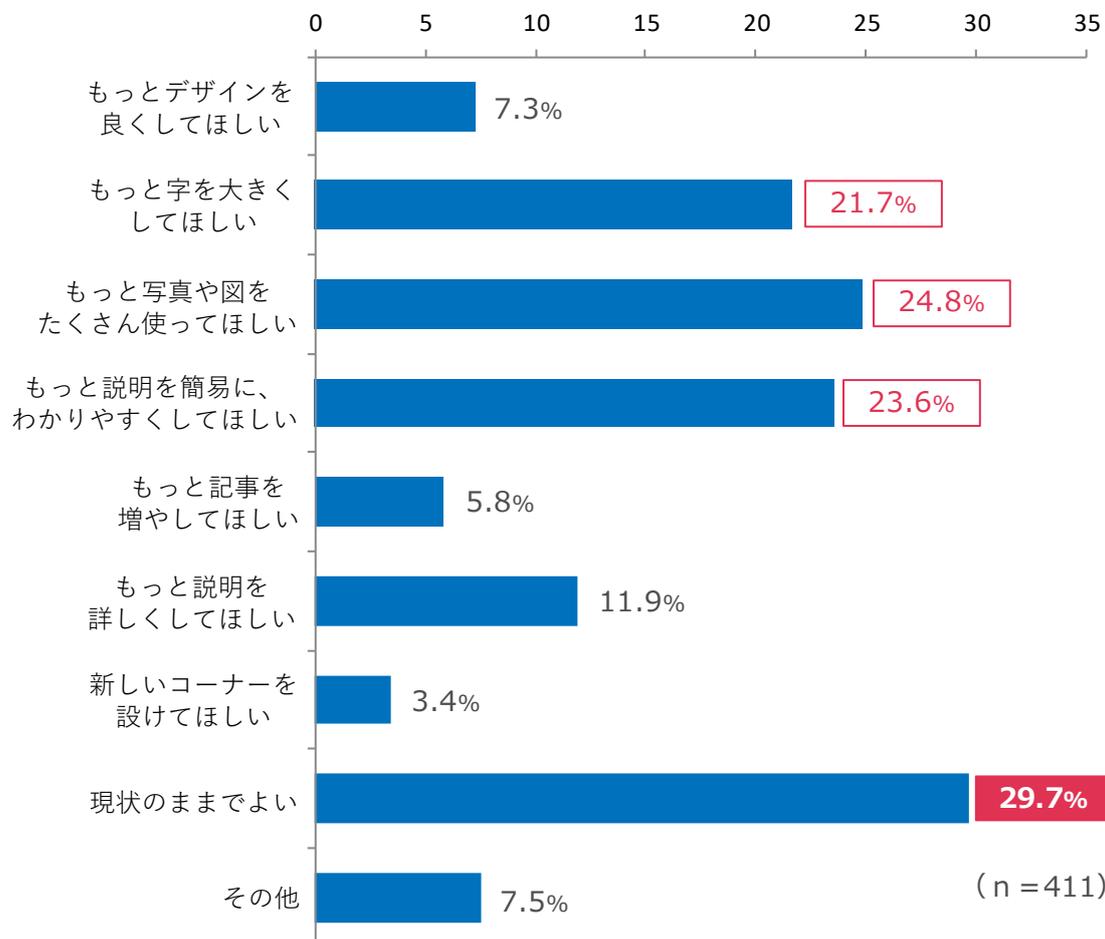
問 11 問 8 で「毎回読んでいる」「時々読んでいる」「1～2度だけ読んだことがある」と回答した方に伺います。今後、市議会だよりに、どのようなことを期待しますか。(複数回答可)

1. もっとデザインを良くしてほしい
2. もっと字を大きくしてほしい
3. もっと写真や図をたくさん使ってほしい
4. もっと説明を簡易に、わかりやすくしてほしい (どの部分を: \_\_\_\_\_)
5. もっと記事を増やしてほしい (何の記事を: \_\_\_\_\_)
6. もっと説明を詳しくしてほしい (何の記事を: \_\_\_\_\_)
7. 新しいコーナーを設けてほしい (例: \_\_\_\_\_)
8. 現状のままでよい
9. その他 ( \_\_\_\_\_ )

「現状のままでよい」が 29.7%と最も高く、次いで、「もっと写真や図をたくさん使ってほしい」(24.8%)「もっと説明を簡易に、わかりやすくしてほしい」(23.6%)「もっと字を大きくしてほしい」(21.7%)という順に意見が多くなっています。

性別・年代別では、男性は「もっと写真や図をたくさん使ってほしい」が、女性は「もっと説明を簡易に、わかりやすくしてほしい」との要望が高くなっています。また、「現状のままでよい」という意見が、60代以上で多く見られます。

今後、市議会だよりに、どのようなことを期待しますか。(複数回答可)



※その他等の主な内容（抜粋）

4. もっと説明を簡易に、わかりやすくしてほしい（どの部分を： ）
- ・全体的に字がつまりすぎていると思う
  - ・専門用語の注説を付けてほしい など
5. もっと記事を増やしてほしい（何の記事を： ）
- ・賛否の内容、なぜ賛・否なのか？
  - ・議案の内容や各議員の意見の紹介 など
6. もっと説明を詳しくしてほしい（何の記事を： ）
- ・テーマについて市の考えや状況
  - ・議案がどの程度横須賀に必要なことなのか、費用対効果費やメリット、デメリット など
7. 新しいコーナーを設けてほしい（例： ）
- ・読者の声
  - ・議員の行きつけのグルメ店 など
9. その他（ ）
- ・たくさんの市民が読めるような方法を検討してもらいたい
  - ・月1回発行するべき など

性別・年代別回答割合

		有効回答者数 (人)	(%)								
			もっとデザインを良くしてほしい	もっと字を大きくしてほしい	もっと写真や図をたくさん使ってほしい	もっと説明を簡易に、わかりやすくしてほしい	もっと記事を増やしてほしい	もっと説明を詳しくほしい	新しいコーナーを設けてほしい	現状のままでよい	その他
全体		411	7.3	21.7	24.8	23.6	5.8	11.9	3.4	29.7	7.5
性別	男性	174	5.7	21.8	<b>29.3</b>	17.2	8.6	13.8	2.9	31.0	7.5
	女性	234	8.5	21.4	20.9	<b>28.2</b>	3.8	10.7	3.8	29.1	7.7
年代別	10代	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	20代	14	0.0	7.1	21.4	28.6	7.1	14.3	21.4	50.0	0.0
	30代	33	15.2	12.1	39.4	33.3	6.1	12.1	0.0	12.1	9.1
	40代	52	15.4	11.5	28.8	13.5	3.8	5.8	1.9	26.9	17.3
	50代	71	11.3	26.8	26.8	22.5	5.6	15.5	5.6	22.5	7.0
	60代	106	2.8	22.6	17.9	33.0	6.6	8.5	3.8	<b>32.1</b>	6.6
	70代以上	132	4.5	25.8	23.5	18.2	6.1	14.4	1.5	<b>35.6</b>	5.3



## (5)「市議会ホームページ」について

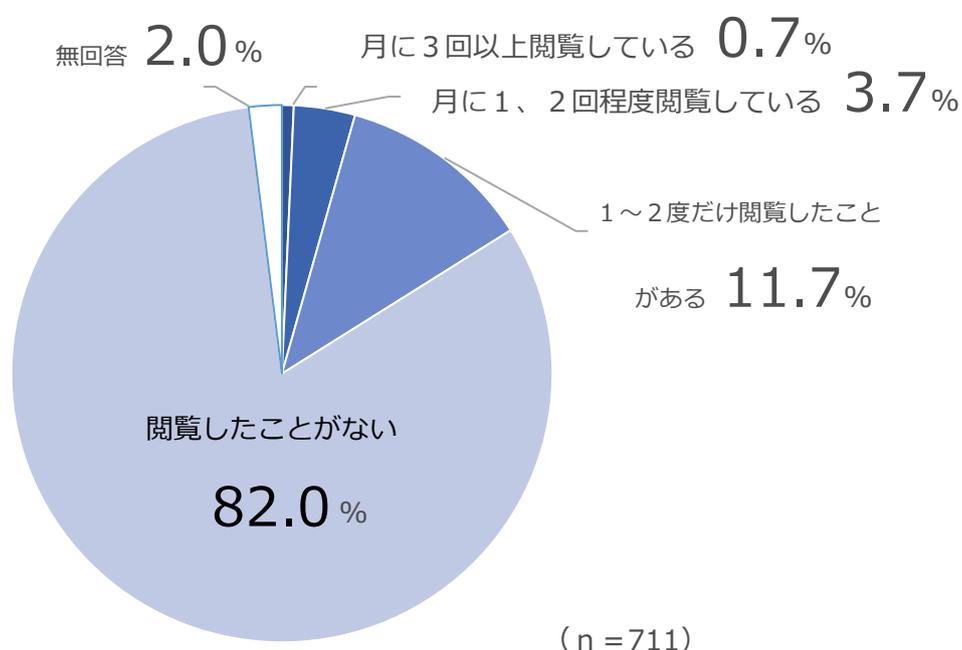
問 13 市議会ホームページを見たことがありますか。(○は1つ)

- |                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| 1. 月に3回以上閲覧している    | 2. 月に1、2回程度閲覧している |
| 3. 1～2度だけ閲覧したことがある | 4. 閲覧したことがない      |

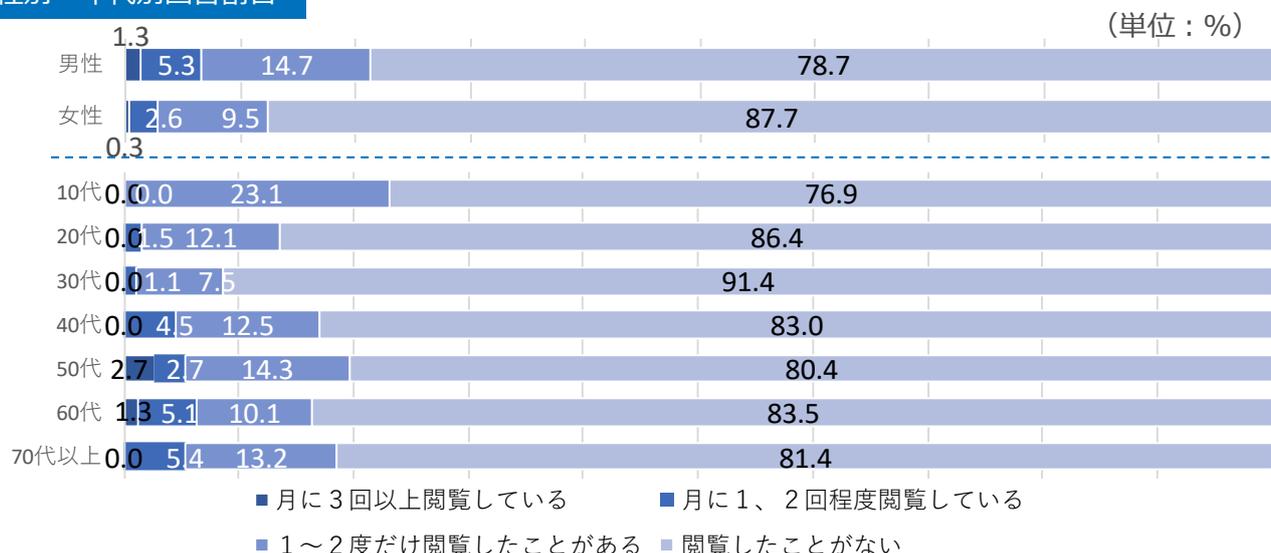
「閲覧したことがない」が82.0%と大半を占め、次いで、「1～2度だけ閲覧したことがある」(11.7%)となっています。

性別では、「月に3回以上閲覧している」「月に1、2回程度閲覧している」「1～2度だけ閲覧したことがある」の「閲覧したことがある」について、男性の割合が女性よりもやや高くなっています。

市議会ホームページを見たことがありますか。(○は1つ)



### 性別・年代別回答割合



(5) 「市議会ホームページ」について ①定期的に閲覧をしない理由

問 14 問 13 で「1～2度だけ閲覧したことがある」「閲覧したことがない」と回答した方に伺います。

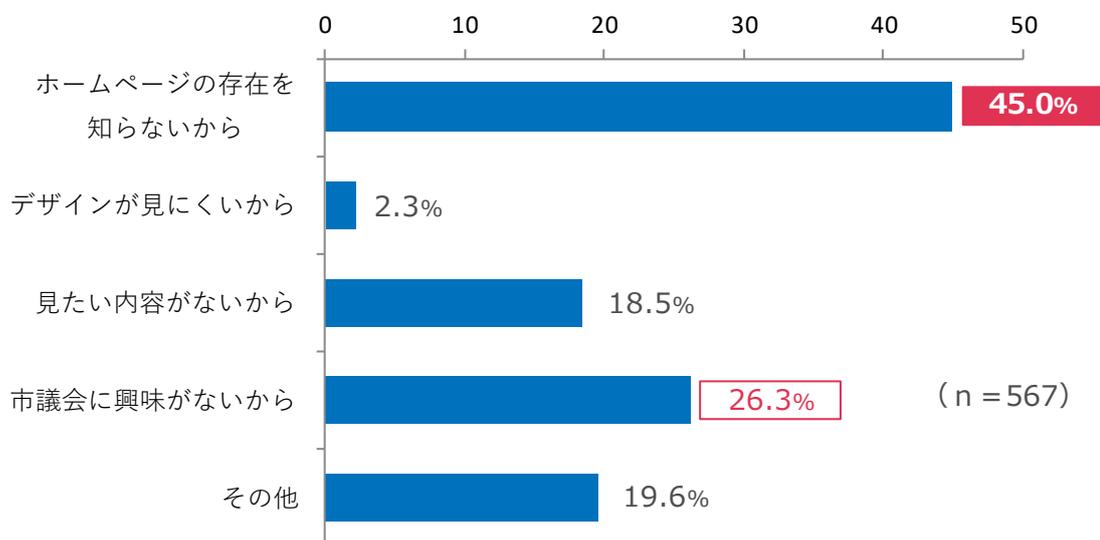
定期的に、または全く閲覧をしない理由について、あてはまるものを選んでください。(複数回答可)

1. ホームページの存在を知らないから                      2. デザインが見にくいから  
 3. 見たい内容がないから                                      4. 市議会に興味がないから  
 5. その他 ( )

「ホームページの存在を知らないから」が45.0%と最も高く、次いで、「市議会に興味がないから」(26.3%)が高くなっています。

年代別では、20代から40代の「ホームページの存在を知らないから」の割合が高くなっています。

定期的に閲覧をしない等の理由について、あてはまるものを選んでください。(複数回答可)



※「その他」の主な内容：「もっと身近な内容もあれば良いと思う」「必要な情報は議員のHPで閲覧出来ている気がするから」など

性別・年代別回答割合

		有効回答者数 (人)	(%)				
			ホームページの存在を知らないから	デザインが見にくいから	見たい内容がないから	市議会に興味がないから	その他
全体		567	45.0	2.3	18.5	26.3	19.6
性別	男性	252	47.6	2.4	19.4	21.4	20.6
	女性	308	43.5	2.3	17.5	29.9	18.8
年代別	10代	11	36.4	0.0	45.5	45.5	9.1
	20代	58	53.4	6.9	25.9	34.5	1.7
	30代	83	63.9	1.2	14.5	28.9	6.0
	40代	75	45.3	4.0	18.7	33.3	12.0
	50代	87	39.1	1.1	16.1	23.0	27.6
	60代	124	43.5	0.8	15.3	25.8	23.4
	70代以上	129	34.9	2.3	20.2	17.8	32.6

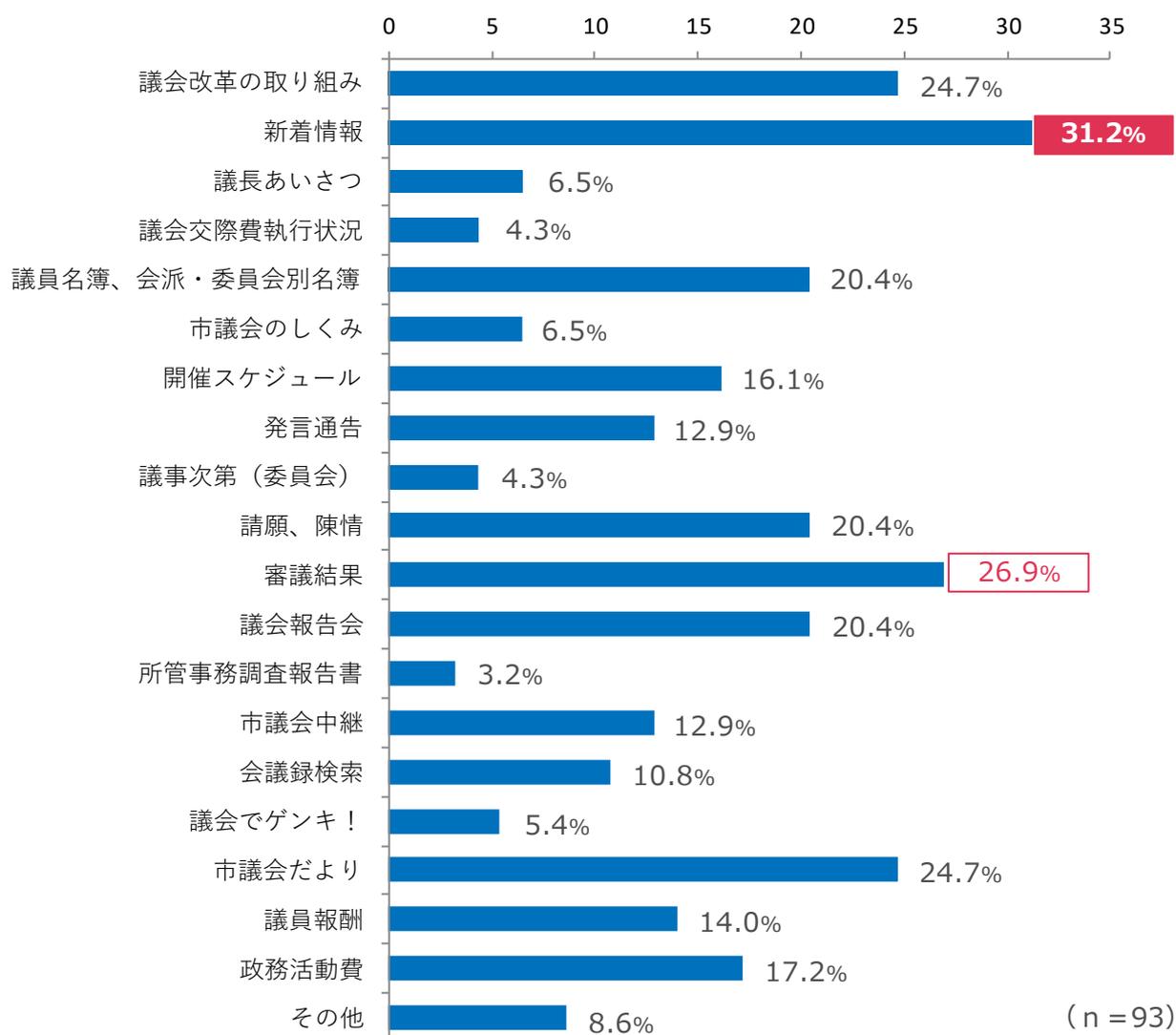
(5) 「市議会ホームページ」について ②興味をもったページ

問 15 問 13で「月に3回以上閲覧している」「月に1、2回程度閲覧している」「1～2度だけ閲覧したことがある」と回答した方に伺います。市議会ホームページのどの内容に、興味をもたれましたか。(複数回答可)

- |               |                   |              |
|---------------|-------------------|--------------|
| 1. 議会改革の取り組み  | 2. 新着情報           | 3. 議長あいさつ    |
| 4. 議会交際費執行状況  | 5. 議員名簿、会派・委員会別名簿 | 6. 市議会のしくみ   |
| 7. 開催スケジュール   | 8. 発言通告           | 9. 議事次第(委員会) |
| 10. 請願、陳情     | 11. 審議結果          | 12. 議会報告会    |
| 13. 所管事務調査報告書 | 14. 市議会中継         | 15. 会議録検索    |
| 16. 議会でゲンキ!   | 17. 市議会だより        | 18. 議員報酬     |
| 19. 政務活動費     | 20. その他( )        |              |

「新着情報」が31.2%と最も高く、次いで、「審議結果」(26.9%)が高くなっています。性別・年代別では、男性は「審議結果」、女性では「議員報酬」の割合が高くなっています。また、70代以上に「請願、陳情」「議会報告会」「市議会だより」に高い割合が見られます。

市議会ホームページのどの内容に、興味をもたれましたか。(複数回答可)



※「その他」の主な内容:「年度予算案等」「見づらく興味がわからない」など

性別・年代別回答割合

		有効回答者数 (人)	(%)									
			議会改革の取り組み	新着情報	議長あいさつ	議会交際費執行状況	議員名簿、会派・委員会別名簿	市議会のしくみ	開催スケジュール	発言通告	議事次第(委員会)	請願、陳情
全体		93	24.7	31.2	6.5	4.3	20.4	6.5	16.1	12.9	4.3	20.4
性別	男性	53	26.4	28.3	3.8	7.5	18.9	7.5	17.0	13.2	7.5	20.8
	女性	39	23.1	33.3	10.3	0.0	23.1	5.1	15.4	12.8	0.0	17.9
年代別	10代	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20代	8	25.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
	30代	6	16.7	33.3	0.0	0.0	16.7	0.0	33.3	16.7	0.0	16.7
	40代	12	33.3	25.0	8.3	8.3	16.7	16.7	16.7	16.7	8.3	0.0
	50代	20	25.0	30.0	5.0	5.0	40.0	5.0	5.0	15.0	0.0	30.0
	60代	21	23.8	42.9	4.8	9.5	14.3	4.8	23.8	4.8	4.8	14.3
	70代以上	26	23.1	30.8	7.7	0.0	19.2	7.7	19.2	11.5	7.7	<b>34.6</b>

		有効回答者数 (人)	(%)									
			審議結果	議会報告会	所管事務調査報告書	市議会中継	会議録検索	議会でゲンキ!	市議会だより	議員報酬	政務活動費	その他
全体		93	26.9	20.4	3.2	12.9	10.8	5.4	24.7	14.0	17.2	8.6
性別	男性	53	<b>37.7</b>	24.5	5.7	13.2	15.1	7.5	24.5	9.4	17.0	11.3
	女性	39	12.8	15.4	0.0	12.8	5.1	2.6	25.6	<b>20.5</b>	17.9	5.1
年代別	10代	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20代	8	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5
	30代	6	16.7	0.0	0.0	16.7	16.7	33.3	16.7	33.3	0.0	0.0
	40代	12	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	8.3	8.3	25.0
	50代	20	30.0	10.0	0.0	20.0	0.0	0.0	30.0	10.0	20.0	0.0
	60代	21	38.1	28.6	4.8	4.8	23.8	9.5	14.3	19.0	28.6	9.5
	70代以上	26	26.9	<b>34.6</b>	7.7	23.1	15.4	0.0	<b>38.5</b>	11.5	15.4	7.7

(5) 「市議会ホームページ」について ③ 今後に期待すること

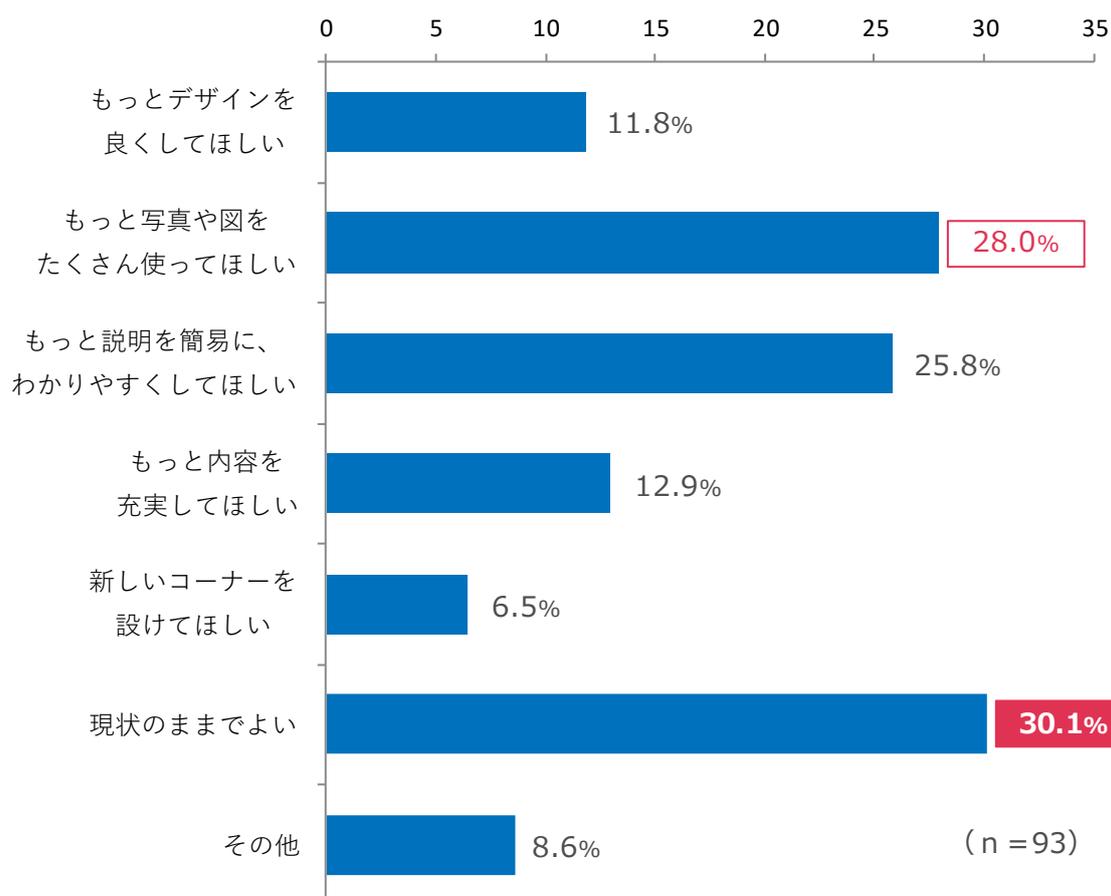
問 16 問 13 で「月に3回以上閲覧している」「月に1、2回程度閲覧している」「1～2度だけ閲覧したことがある」と回答した方に伺います。今後、市議会ホームページに、どのようなことを期待しますか。(複数回答可)

- 1. もっとデザインを良くしてほしい
- 2. もっと写真や図をたくさん使ってほしい
- 3. もっと説明を簡易に、わかりやすくしてほしい (どの部分を: \_\_\_\_\_)
- 4. もっと内容を充実してほしい (何の項目を: \_\_\_\_\_)
- 5. 新しいコーナーを設けてほしい (例: \_\_\_\_\_)
- 6. 現状のままでよい
- 7. その他 ( \_\_\_\_\_ )

「現状のままでよい」が30.1%と最も高く、次いで、「もっと写真や図をたくさん使ってほしい」(28.0%)が高くなっています。

年代別では、50代以上に「現状のままでよい」との割合が高くなっています。

今後、市議会ホームページに、どのようなことを期待しますか。(複数回答可)



※その他等の主な内容（抜粋）

3. もっと説明を簡易に、わかりやすくしてほしい（どの部分を： ）
- ・説明部分
  - ・全体的に など
4. もっと内容を充実してほしい（何の項目を： ）
- ・議論の内容
  - ・横須賀市に興味を示す様な紹介等 など
5. 新しいコーナーを設けてほしい（例： ）
- ・市議の取り組み方
  - ・新横須賀の未来像
7. その他（ ）
- ・今のところ市議会だよりで充分なので何かあった時に特に調べたい時にホームページは利用する
  - ・専門用語？難しい言葉ばかりで分りにくい。要点だけまとめて簡単に読める様にしてほしい など

性別・年代別回答割合

		有効回答者数 (人)	（％）						現状のままでよい	その他
			もっとデザインを良くしてほしい	もっと写真や図をたくさん使ってほしい	もっと説明を簡易に、わかりやすくしてほしい	もっと内容を充実してほしい	新しいコーナーを設けてほしい			
全体		93	11.8	28.0	25.8	12.9	6.5	30.1	8.6	
性別	男性	53	7.5	32.1	26.4	11.3	7.5	30.2	9.4	
	女性	39	17.9	23.1	23.1	15.4	2.6	30.8	7.7	
年代別	10代	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	20代	9	33.3	11.1	22.2	11.1	11.1	22.2	33.3	
	30代	7	14.3	28.6	28.6	0.0	14.3	28.6	14.3	
	40代	11	18.2	45.5	18.2	9.1	9.1	9.1	9.1	
	50代	19	5.3	26.3	31.6	10.5	0.0	<b>42.1</b>	0.0	
	60代	21	4.8	23.8	28.6	14.3	4.8	<b>33.3</b>	4.8	
	70代以上	25	12.0	28.0	24.0	20.0	8.0	<b>32.0</b>	8.0	

## (6)「議会報告会」について

問 17 市議会の議会報告会が開催されていることを知っていますか。(○は1つ)

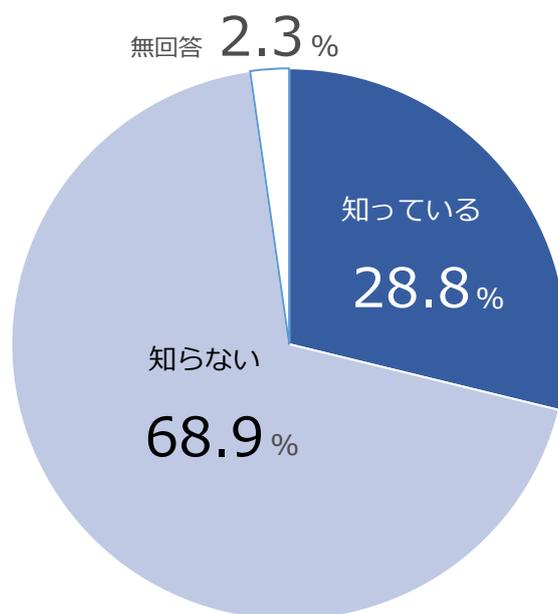
1. 知っている

2. 知らない

「知らない」が68.9%と多くの割合を占めています。

年代別では、10代では「知っている」と答えた人はいませんでした。

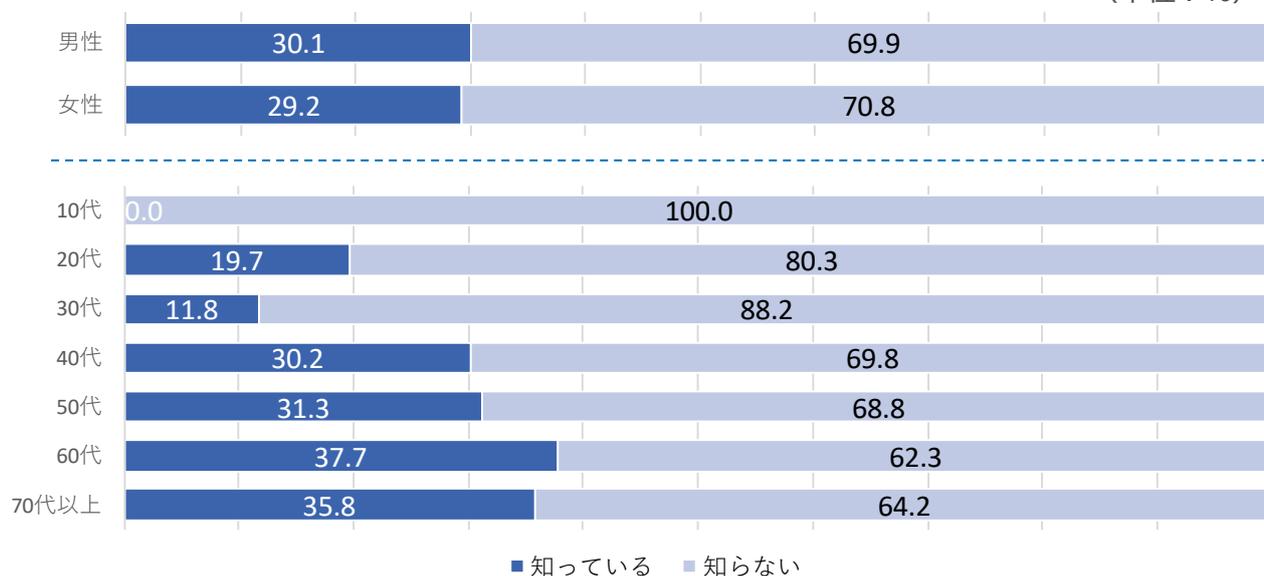
市議会の議会報告会が開催されていることを知っていますか。(○は1つ)



(n = 711)

### 性別・年代別回答割合

(単位：%)



■ 知っている ■ 知らない

## (6)「議会報告会」について ①参加の有無

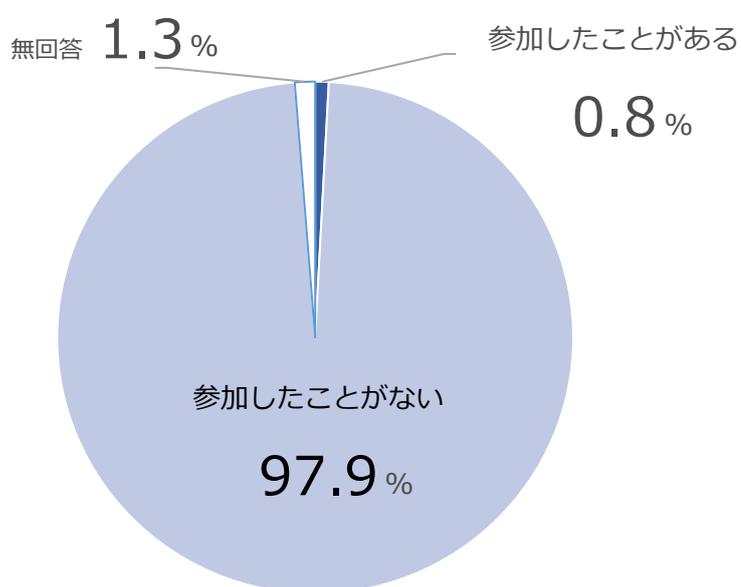
問 18 市議会の議会報告会に参加したことがありますか。(○は1つ)

1. 参加したことがある

2. 参加したことがない

「参加したことがない」が97.9%と大半を占めています。問17の議会報告会の認知度に比べ、実際に参加したことがある人は少ない結果となっています。

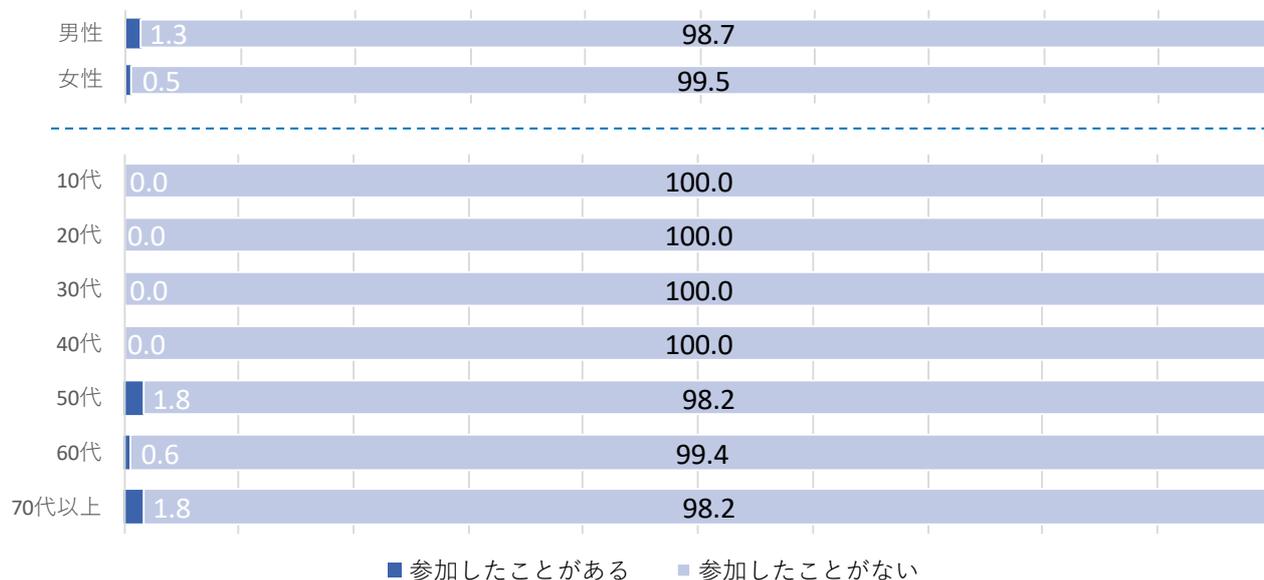
市議会の議会報告会に参加したことがありますか。(○は1つ)



(n = 711)

### 性別・年代別回答割合

(単位：%)



## (6)「議会報告会」について ②参加したことがない理由

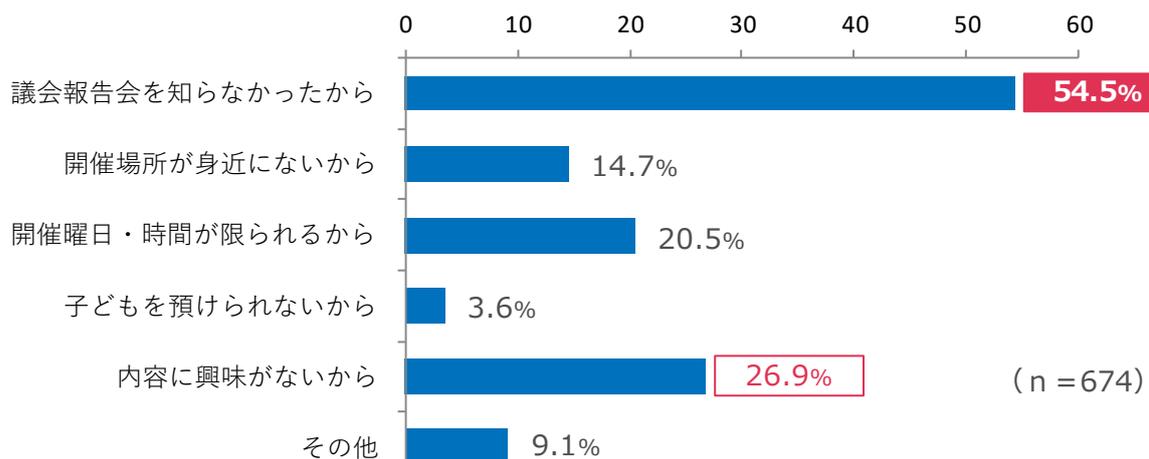
問 19 問 18 で「参加したことがない」と回答した方に伺います。参加したことがない理由について、あてはまるものを選んでください。(複数回答可)

1. 議会報告会を知らなかったから
2. 開催場所が身近にないから (現在は横須賀中央・汐入周辺の3か所で開催)
3. 開催曜日・時間が限られるから (現在は金曜日夜、土曜日開催)
4. 子どもを預けられないから
5. 内容に興味がないから
6. その他 ( )

「議会報告会を知らなかったから」が 54.5%と最も高く、次いで、「内容に興味がないから」(26.9%)が高くなっています。

性別・年代別では、男性が「開催場所が身近にないから」の割合が高くなっています。また、10代から30代では「議会報告会を知らなかったから」の割合が、30代に「子どもを預けられないから」の割合が高くなっています。

参加したことがない理由について、あてはまるものを選んでください。(複数回答可)



※「その他」の主な内容：「若者が行ったら浮きそう」「場所わからないから」など

### 性別・年代別回答割合

		有効回答 者数 (人)	(%)					その他
			議会報告会を 知らなかった から	開催場所が身 近にないから	開催曜日・時 間に限られる から	子どもを預け られないから	内容に興味が ないから	
全体		674	54.5	14.7	20.5	3.6	26.9	9.1
性別	男性	290	54.5	21.0	22.4	1.0	24.1	8.6
	女性	375	54.7	10.1	19.2	5.6	28.5	9.3
年代別	10代	13	69.2	0.0	7.7	0.0	23.1	7.7
	20代	65	72.3	7.7	10.8	4.6	35.4	3.1
	30代	93	66.7	7.5	15.1	14.0	29.0	4.3
	40代	86	48.8	7.0	26.7	5.8	32.6	4.7
	50代	110	50.9	11.8	25.5	0.9	25.5	13.6
	60代	151	48.3	15.2	20.5	1.3	22.5	12.6
	70代以上	155	50.3	29.0	21.9	0.0	24.5	9.7

(6)「議会報告会」について ③今後に期待すること

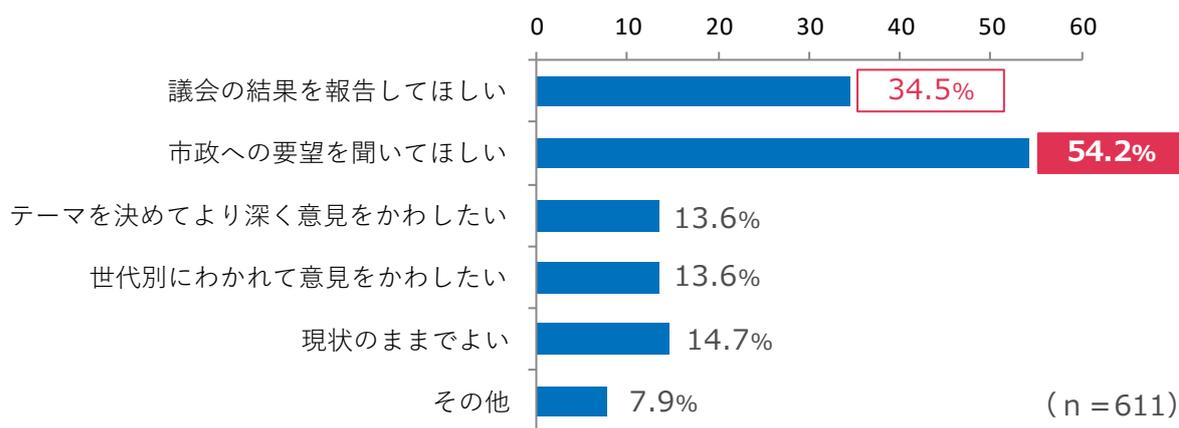
問 20 今後、議会報告会に、どのような内容を期待しますか。(複数回答可)

1. 議会の結果を報告してほしい
2. 市政への要望（市民の提案や困りごとなど）を聞いてほしい
3. テーマを決めてより深く意見をかわしたい
4. 世代別にわかれて意見をかわしたい
5. 現状のままでよい
6. その他（ ）

「市政への要望を聞いてほしい」が54.2%と最も高く、次いで、「議会の結果を報告してほしい」(34.5%)が高くなっています。

性別・年代別では、男性が「議会の結果を報告してほしい」の割合が、女性では、「市政への要望を聞いてほしい」の割合が高くなっています。また、10代から30代が「世代別にわかれて意見をかわしたい」の項目が高い割合となっています。

今後、議会報告会に、どのような内容を期待しますか。(複数回答可)



※「その他」の主な内容：「若い世代を取り込む（参加させる）企画」「わからなさすぎて期待もない」など

性別・年代別回答割合

		有効回答者数 (人)	(%)					
			議会の結果を報告してほしい	市政への要望を聞いてほしい	テーマを決めてより深く意見をかわしたい	世代別にわかれて意見をかわしたい	現状のままでよい	その他
全体		611	34.5	54.2	13.6	13.6	14.7	7.9
性別	男性	271	38.4	49.4	16.2	12.5	15.5	10.0
	女性	333	30.9	58.3	11.4	14.7	14.1	6.0
年代別	10代	10	20.0	40.0	0.0	50.0	10.0	10.0
	20代	61	34.4	47.5	13.1	29.5	18.0	8.2
	30代	85	30.6	44.7	14.1	22.4	16.5	9.4
	40代	82	32.9	65.9	17.1	11.0	15.9	3.7
	50代	108	30.6	56.5	14.8	10.2	13.9	9.3
	60代	127	42.5	58.3	14.2	7.1	11.0	8.7
	70代以上	138	34.8	51.4	10.9	8.7	15.9	7.2

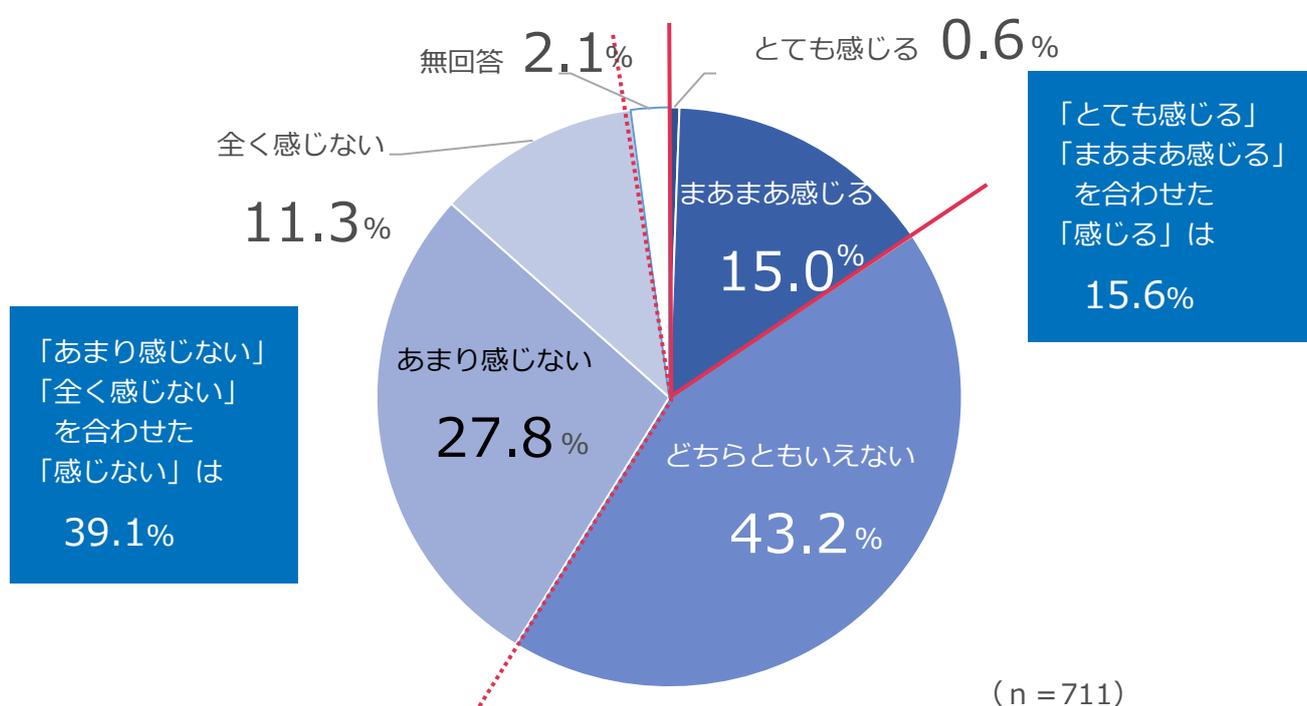
## (7) 市議会の広聴について

問 21 市議会は、市民の声にきちんと耳を傾けることができていると感じますか。(○は1つ)

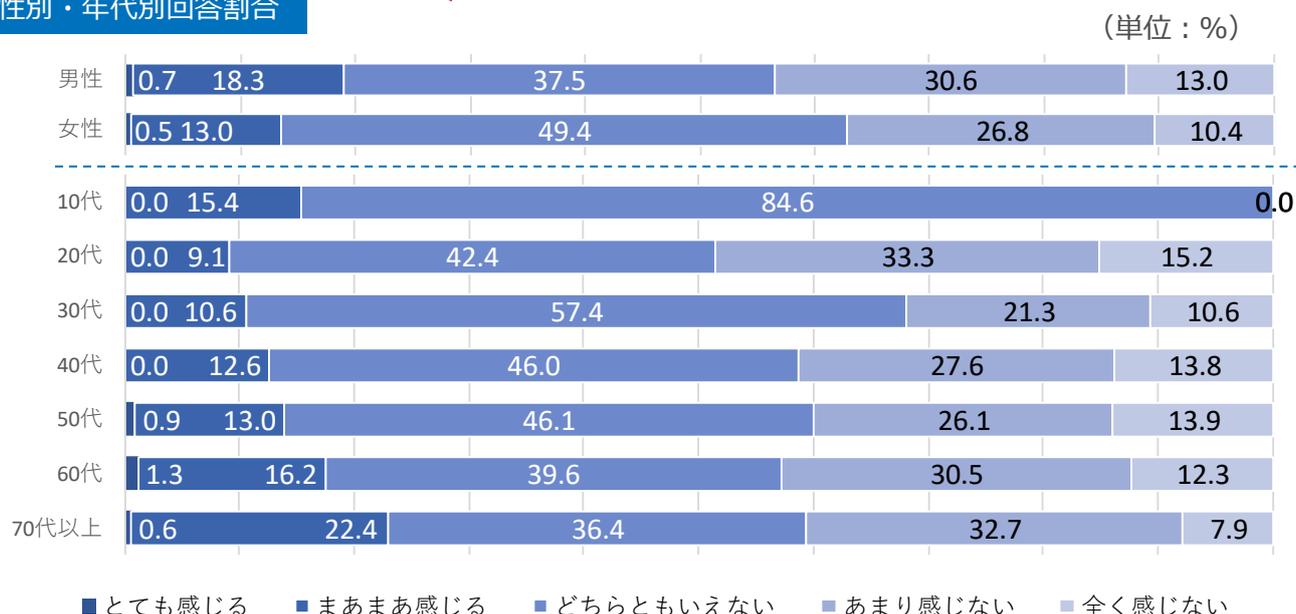
1. とても感じる                      2. まあまあ感じる                      3. どちらともいえない  
4. あまり感じない                      5. 全く感じない

「どちらともいえない」が43.2%と最も高く、次いで、「あまり感じない」(27.8%)が高くなっています。年代別では、年代が下がるとともに「とても感じる」「まあまあ感じる」の「感じる」の割合が低くなる傾向となっています。

市議会は、市民の声にきちんと耳を傾けることができていると感じますか。(○は1つ)



### 性別・年代別回答割合



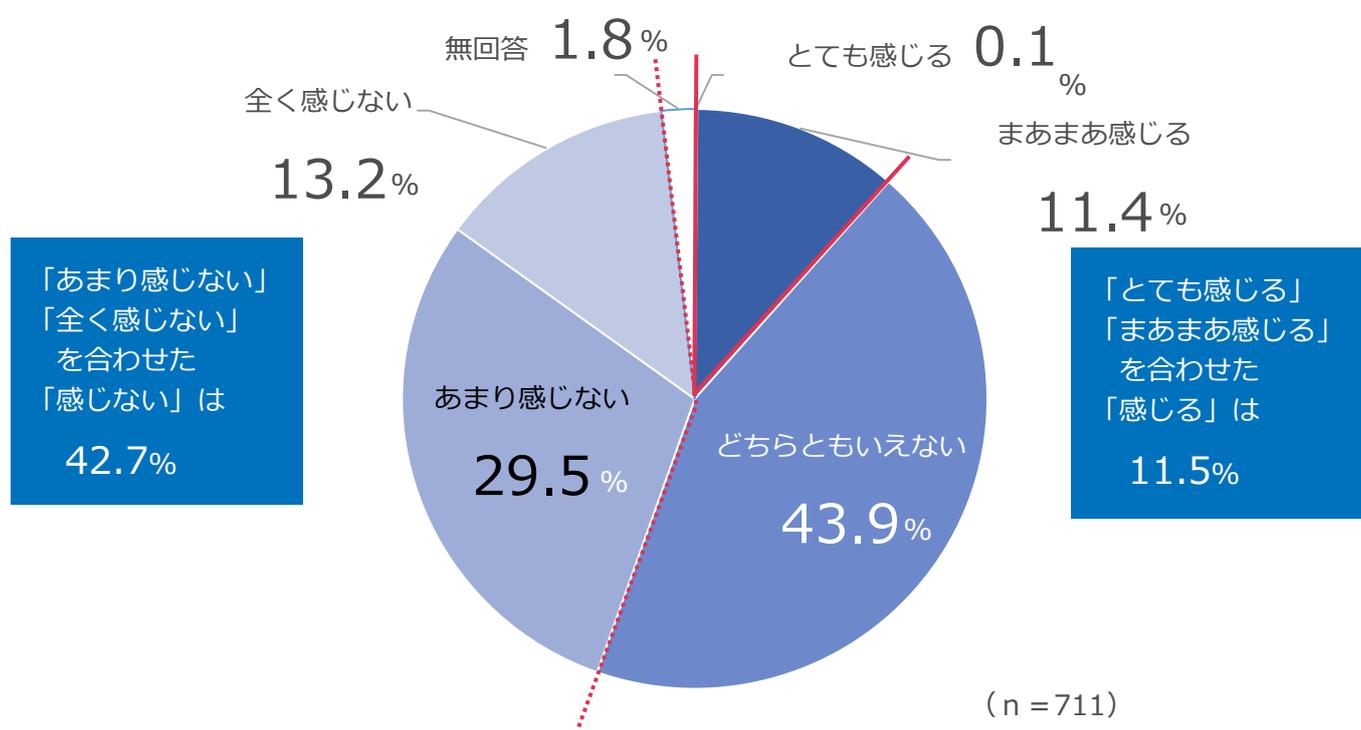
## (8) 市民の声の市政への反映

問 22 あなたの意見や市民の声を、市議会は市政に反映できていると感じますか。(○は1つ)

1. とても感じる                      2. まあまあ感じる                      3. どちらともいえない  
4. あまり感じない                      5. 全く感じない

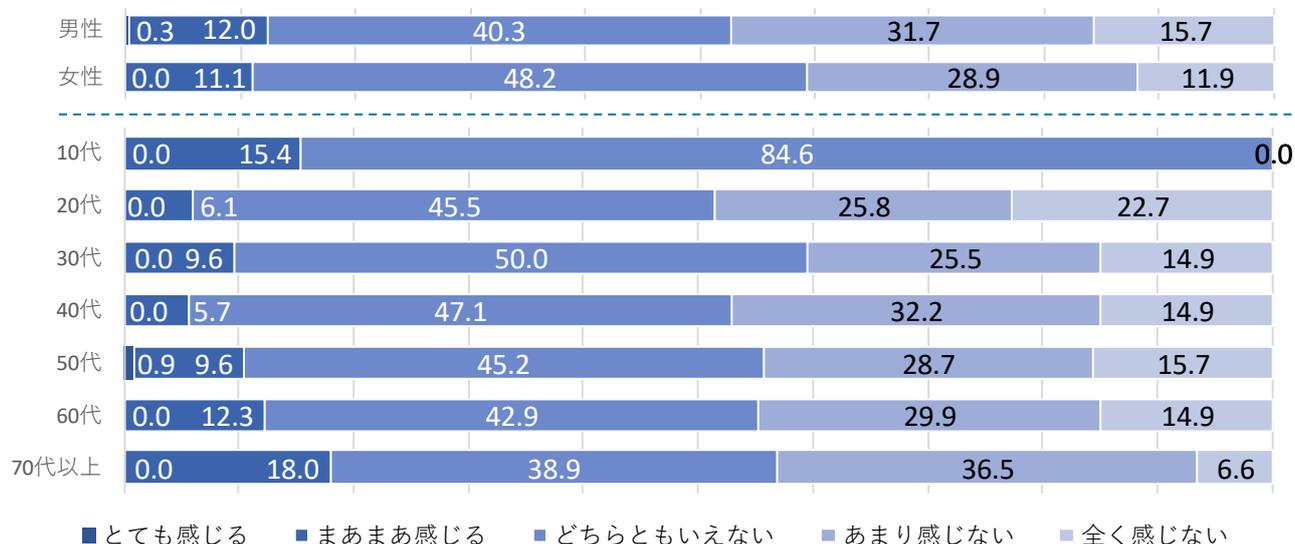
「どちらともいえない」が43.9%と最も高く、次いで、「あまり感じない」(29.5%)が高くなっています。年代別では、年代が上がるとともに「感じる」の割合が高くなる傾向にあります。

あなたの意見や市民の声を、市議会は市政に反映できていると感じますか。(○は1つ)



### 性別・年代別回答割合

(単位：%)



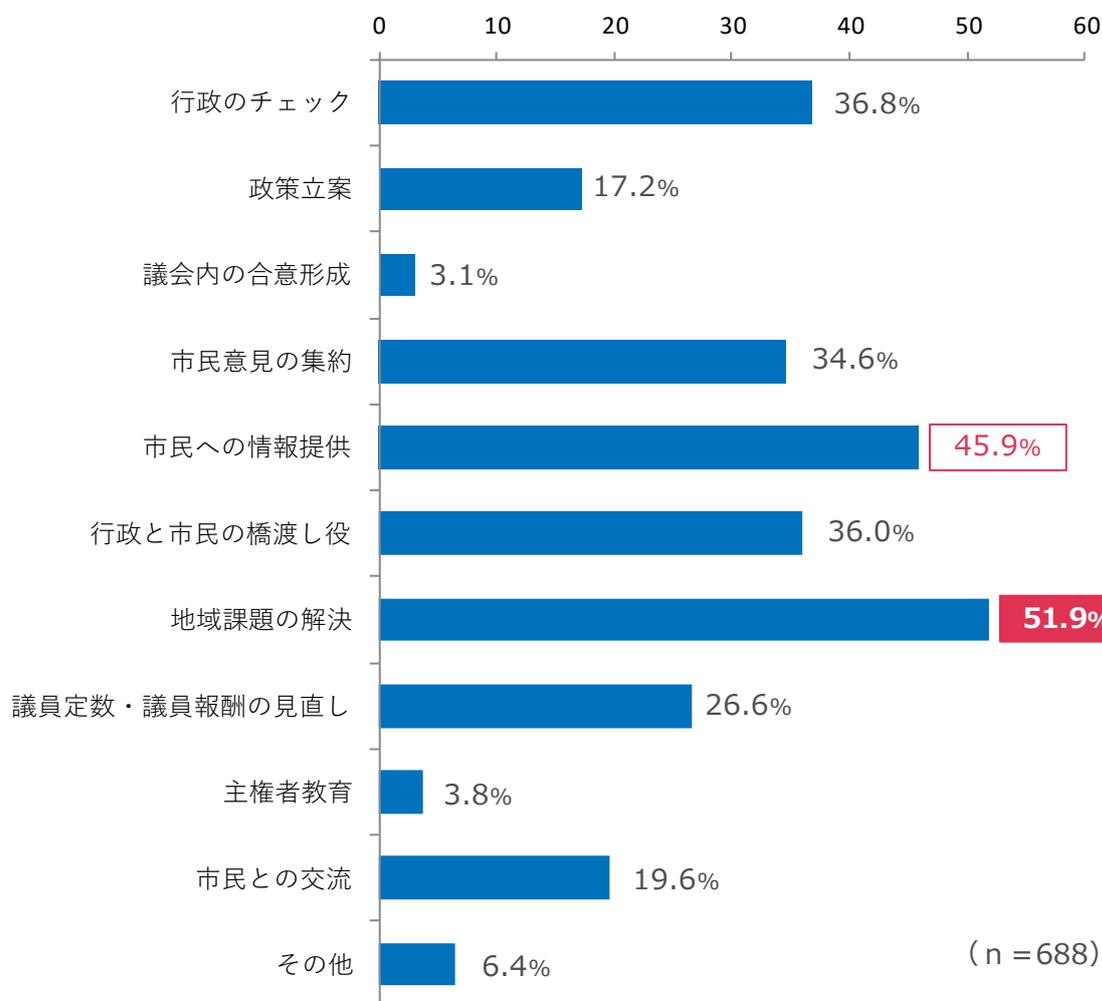
## (9) 市議会に望むこと

問 23 市議会に何を望みますか。(複数回答可)

- |            |                  |               |
|------------|------------------|---------------|
| 1. 行政のチェック | 2. 政策立案          | 3. 議会内の合意形成   |
| 4. 市民意見の集約 | 5. 市民への情報提供      | 6. 行政と市民の橋渡し役 |
| 7. 地域課題の解決 | 8. 議員定数・議員報酬の見直し | 9. 主権者教育      |
| 10. 市民との交流 | 11. その他 ( )      |               |

「地域課題の解決」が51.9%と最も高く、次いで、「市民への情報提供」(45.9%)が高くなっています。性別・年代別では、男性が「政策立案」の割合が、女性が「行政と市民の橋渡し役」の割合が高くなっています。また、10代・20代の「地域課題の解決」の割合が、70代以上が「議員定数・議員報酬の見直し」の項目が高い割合となっています。

市議会に何を望みますか。(複数回答可)



※「その他」の主な内容：「若い人との交流、意見など聞いてあげて欲しい」「議員の身を正す」など

性別・年代別回答割合

		有効回答者数 (人)	(%)										
			行政の チェック	政策立 案	議会内 の合意 形成	市民意 見の集 約	市民へ の情報 提供	行政と 市民の 橋渡し 役	地域課 題の解 決	議員定 数・議 員報酬 の見直 し	主権者 教育	市民と の交流	その他
全体		688	36.8	17.2	3.1	34.6	45.9	36.0	51.9	26.6	3.8	19.6	6.4
性別	男性	301	39.2	<b>23.9</b>	3.0	32.6	42.2	29.9	48.2	28.2	1.7	17.3	7.3
	女性	377	35.3	11.7	2.9	36.6	49.1	<b>40.6</b>	54.9	24.9	5.0	21.5	5.6
年代別	10代	13	7.7	0.0	0.0	30.8	30.8	38.5	<b>61.5</b>	7.7	0.0	23.1	7.7
	20代	61	34.4	18.0	3.3	39.3	45.9	37.7	<b>62.3</b>	26.2	9.8	16.4	3.3
	30代	91	25.3	13.2	2.2	27.5	44.0	34.1	46.2	13.2	5.5	22.0	12.1
	40代	87	43.7	20.7	6.9	43.7	46.0	31.0	62.1	32.2	3.4	23.0	6.9
	50代	113	47.8	23.0	2.7	41.6	50.4	39.8	61.1	16.8	3.5	22.1	5.3
	60代	154	36.4	14.3	2.6	37.7	45.5	31.8	48.1	31.8	2.6	19.5	6.5
	70代以上	167	35.9	17.4	2.4	25.1	46.1	40.7	42.5	<b>34.1</b>	2.4	16.2	4.8

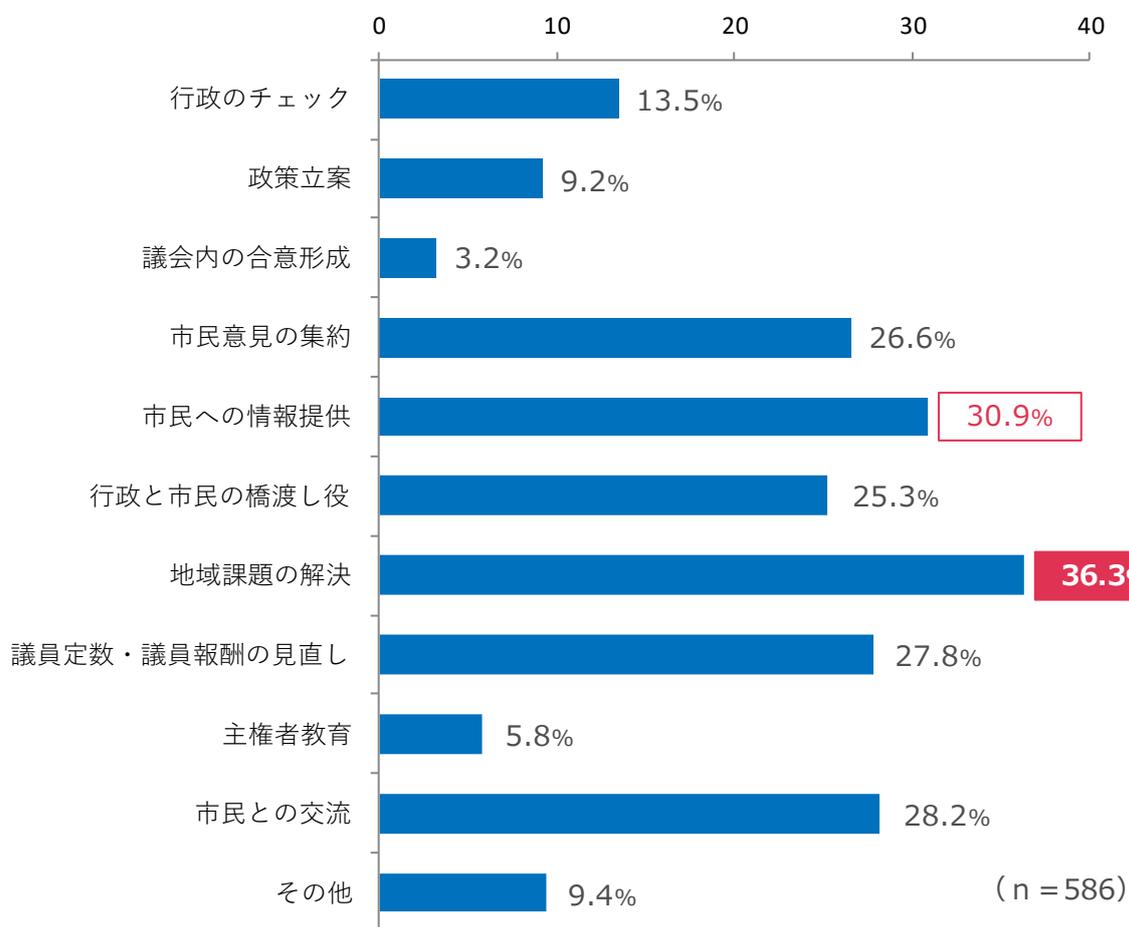
## (10) 市議会ができていないこと

問 24 市議会ができていないことは、どのようなことだと思いますか。(複数回答可)

- |            |                  |               |
|------------|------------------|---------------|
| 1. 行政のチェック | 2. 政策立案          | 3. 議会内の合意形成   |
| 4. 市民意見の集約 | 5. 市民への情報提供      | 6. 行政と市民の橋渡し役 |
| 7. 地域課題の解決 | 8. 議員定数・議員報酬の見直し | 9. 主権者教育      |
| 10. 市民との交流 | 11. その他 ( )      |               |

「地域課題の解決」が36.3%と最も高く、次いで、「市民への情報提供」(30.9%)が高くなっています。性別・年代別では、男性が「政策立案」の項目が高くなっています。また、20代から40代までが特に「市民との交流」の割合が、70代以上が「議員定数・議員報酬の見直し」の項目が高い割合となっています。

市議会ができていないことは、どのようなことだと思いますか。(複数回答可)



※「その他」の主な内容：「議員の質の向上」「市議会について何も知らないの、わかりません」など

性別・年代別回答割合

		有効回答者数 (人)	(%)										
			行政の チェック	政策立 案	議会内 の合意 形成	市民意 見の集 約	市民へ の情報 提供	行政と 市民の 橋渡し 役	地域課 題の解 決	議員定 数・議 員報酬 の見直 し	主権者 教育	市民と の交流	その他
全体		586	13.5	9.2	3.2	26.6	30.9	25.3	36.3	27.8	5.8	28.2	9.4
性別	男性	254	16.9	<b>13.8</b>	2.8	24.0	31.5	26.0	33.1	29.5	6.3	27.2	7.5
	女性	323	10.8	5.6	3.4	28.8	30.3	24.8	39.3	26.3	5.3	29.1	10.5
年代別	10代	10	10.0	0.0	10.0	30.0	20.0	30.0	40.0	10.0	10.0	30.0	10.0
	20代	57	8.8	7.0	5.3	22.8	26.3	22.8	36.8	22.8	14.0	<b>35.1</b>	7.0
	30代	78	7.7	3.8	0.0	21.8	41.0	21.8	33.3	14.1	1.3	<b>33.3</b>	11.5
	40代	77	10.4	10.4	3.9	27.3	29.9	20.8	41.6	24.7	6.5	<b>37.7</b>	14.3
	50代	90	18.9	7.8	7.8	26.7	25.6	25.6	43.3	31.1	6.7	28.9	12.2
	60代	130	14.6	11.5	1.5	30.0	35.4	24.6	36.2	27.7	4.6	23.8	7.7
	70代以上	143	16.1	11.9	2.1	27.3	28.0	30.8	30.8	<b>37.8</b>	4.9	21.0	6.3

## (11) 今後、市議会が取り組み、改革すべきこと

問 25 今後、市議会はどのようなことに取り組み、どのような改革をすべきだとお考えになりますか。

(自由記述)

### 1 集計結果

回答者数	217 人
------	-------

番号	項目名	件数
①	市議会の情報発信について	32 件
②	市議会の広聴機能について	32 件
③	市議会の取り組み等（市の施策等も含む）について	125 件
④	議員定数について	17 件
⑤	議員報酬について	9 件
⑥	議員について	9 件
⑦	その他	4 件
計		228 件

※複数回答のため回答者数と一致しません。

**自由記述の集計結果および主な意見をご覧いただく際は、以下の点にご留意ください。**

- 原則、原文を記載しているが、誤字、脱字は修正している。
- 複数の項目にわたって記述いただいている場合、以下のとおりとする。
  - (1) それぞれの項目でカウント
  - (2) 「主な意見」に取り上げる場合は、いずれか1つの項目にあげている

### 2 主な意見

#### ① 市議会の情報発信について

- ・もっと市民が身近に感じられるような議会であってほしいと思います。自分が情報収集をしていないのかもしれませんが、具体的に何を話し合って、どのような決議がなされているかがよく分かりません。(40代 女性)
- ・現在、どのような課題があるかが、市民に伝わってこない。そしてそれがどのように話し合われたかが分からない。市議会がどのような活動をしているかが市民に見えない。もう少し横須賀市の現状をどうとらえどのように解決しようとしているのかを市民に分るようにしてほしい。議会の仕事が見えない。(60代 男性)
- ・新聞を取らないと情報が手元に届かない。ネットやSNSを活用して欲しい。(20代 女性)
- ・今の若い世代は市の政治に全く関心がありません。私の友達間で話題に上がったこともありません。

しかし、将来、その役割を担っていくのは私たちの世代です。もっと若い人に届ける工夫、または共に行う工夫をした方が良くはないでしょうか？（20代 男性）

- ・やっていることが広く市民に伝わる活動。今、何が問題で、何がどう話されているのか。市議会だよりの「議員の質問と答え」では、いかにも形式的。上記のように、両方の意見とか、市民の声とか総合的に1つの問題について伝えてほしい。（60代 女性）
- ・政策にはロードマップを明示し、年度ごとの進捗や修正を明らかに伝えて欲しい。（60代 男性）

## ② 市議会の広聴機能について

---

- ・若者の要望に対し、耳を傾けるべき。（70代以上 女性）
- ・もっと身近になり地域に密着した話し合いの場所を作ってほしい。（70代以上 男性）
- ・町内会の役員会議等になるべく同席し、直に役員からの意見を聞いてほしい。（70代以上 男性）
- ・市民の意見を聞き、市民との橋渡し役であってほしい。（70代以上 男性）
- ・各地域の行政センターで定期的に各地域の要望、事項等を聞いて欲しい。（60代 男性）
- ・市民の納税に負担のないよう議員定数や報酬の見直しや開示を行い開かれた身近な行政であってほしいと思います。また、広く、市民の声を拾えるよう市役所や行政センター、コンビニやスーパーに目安箱（セキュリティーをしっかりと）を設置し議会で議事に上げてほしいと思います。またそれを必ず報告してほしいです。（50代 女性）

## ③ 市議会の取り組み等（市の施策等も含む）について

---

- ・地区から議員が出てない地区にも、もっと交流を持ってもらいたいと思います。（70代以上 女性）
- ・距離感を縮める工夫をお願いします。若い人、次の世代の良い所をのばしてあげられる市議の集まりであってほしいですね。（60代 男性）
- ・行政を批判するだけならば、誰でもできること。自分の意見や近い人の意見のみを吸い上げて、主張のみをすべきではないはず。何かを取り組む際には、必ずメリットデメリットがあるので、冷静に判断をした上でそれを議会で図れるようにすべきである。（40代 女性）
- ・若者が市議会を身近に感じられる取り組みを考えるべきだと思います。意見をあまり出さない若者が多いのが問題ですが若い意見は必ず必要だと思います。（20代 男性）
- ・やらなくてはいけないことが後回しになっているように思えます。なのでみんなが興味を持つような議会にしたらどうでしょう。（30代 男性）
- ・地理的な制約のある半島のリーダー的な市議会として、高齢化・人口減少する今後について、どのような対策を講じるのか考え方を明確にして市民に協力を得る必要があると思います。（50代 男性）
- ・市議会が市民や市をどのように良くしていこうか？また、どう良くしたかが全く見えません。人口が減っている現在、人民が増えるよう努力をするべきだと思います。（40代 女性）
- ・子育てのしやすい環境を。駐車場（とめやすい）を増やしてほしい。商業施設を増やしてほし

い。他市のよいところをとり入れて住みたくなる街を目指して市民を増やしてほしい。子どもが学びやすい環境、学力アップ、体力アップ（スポーツ）、病院（小児科）にも力を入れてほしい。空き物件を安く賃貸させてほしい。年配の方と一緒に子育てしたい。孤立をふせいでほしい。働く場所をふやして。（30代 女性）

- ・傾斜地の防災対策に力を入れて貰いたい。（60代 男性）
- ・定数削減か議員報酬の削減を期待する。また、一般市民が市政に参加できるよう夜間・休日で議会が開催される制度改革を期待する。（70代以上 男性）
- ・1.若年層の教育政策強化・充実化。（市内にSSH指定校設置を目標にする。職業教育の充実etc…。三浦学苑高校が様々な教育方針を掲げて結果を出しているのでもって評価できると思います。市の方針としてもっと重点的に取り組むべきと考えます。将来の人材教育投資の意味を含めて。）2.市内からの人口流出は止められないと思うので、その流出スピード抑制を考える必要があると思います。（40代 男性）

#### ④ 議員定数について

---

- ・人口が減っているので議員の人数も減らしてほしい。（50代 女性）
- ・議員定数は30～35人で十分です。（70代以上 男性）
- ・議員定数の見直し（定数減）、災害への対応、産業・経済の発展（企業・工場の誘致）、商業施設の充実（買い物はしないで）、横須賀の特徴を引き出す。（70代以上 男性）

#### ⑤ 議員報酬について

---

- ・市議の方々の身を切る取組み・改革をまず第一に行うべきと考えます！具体的には市議定数と報酬の削減です。これをなくして市議の方々の政策や活動等々は信じられない。（60代 男性）
- ・議員報酬の見直しなど十分に議論してほしい。（70代以上 女性）

#### ⑥ 議員について

---

- ・一言でいうと、サラリーマン議員（最高の就職口）ではなく、市民のために！（70代以上 女性）
- ・まずは市民の声を聞いて欲しい。伝える術が無いのもっと身近に伝える事が出来るような形をとって欲しい。駅立ちをされている方には直接お話は出来ても、しない方は全く、全くしない！！！！議員になってしまえば市民は関係ないようで不愉快。（30代 男性）

#### ⑦ その他

---

- ・市議会情報はそれなりに発信されているようですが、市民が積極的に関与していない（自らの事です。）感があります。（60代 男性）
- ・この様なアンケート調査の依頼を受け、自分が何と無関心に生きている事に心が痛みました。議員さん達は一生懸命努力なさっていると思います。有難うございます。（70代以上 女性）

## (12) 自由意見

問 26 その他、市議会に対する意見や希望がありましたら、何でもご自由にお書きください。

(自由記述)

### 1 集計結果

回答者数	201 人
------	-------

番号	項目名	件数
①	市議会の情報発信について	30 件
②	市議会の広聴機能について	11 件
③	市議会の取り組み等（市の施策等も含む）について	113 件
④	議員定数について	7 件
⑤	議員報酬について	7 件
⑥	議員について	22 件
⑦	その他	13 件
	計	203 件

※複数回答のため回答者数と一致しません。

**自由記述の集計結果および主な意見をご覧いただく際は、以下の点にご留意ください。**

- 原則、原文を記載しているが、誤字、脱字は修正している。
- 複数の項目にわたって記述いただいている場合、以下のとおりとする。
  - (1) それぞれの項目でカウント
  - (2) 「主な意見」に取り上げる場合は、いずれか1つの項目にあげている

### 2 主な意見

#### ① 市議会の情報発信について

- ・議会の内容を要約した議事録を作成し、公開して欲しい。市議会だよりの存在を知りませんでした。私もそうですが、新聞を購読しない人も多い時代なので、考えて欲しいです。広報よこすかのページ数を増やして入れ込むのはいかがですか。経費がおさえられ、かつ、全市民に行き届きます。直接意見が言えるようなフォームを市 HP に設けてはいかがですか。このようなアンケートのように市民を抽出し、市議会に呼んで意見を聞くのも面白いかもしれません。めんどろうだと思える人が多いと思いますが、開かれた議会、行政と市民の橋渡し等を真剣に考えるなら、少々手荒な事も必要かもしれません。(40代 女性)
- ・良い機会でしたので市議会のホームページを拝見させていただきました。その中で議員名簿のページに注目してみたのですが、簡易的かつ事務的でなんだか殺風景で冷たい印象を受けました。議員の方々の個々のページに記載されている情報があまりにも必要最低限すぎて、その人がど

のような理念を抱いていて、どのような事に取り組んでいるのか、また実施に成し遂げた事なども載せて欲しいです。さらに、趣味や特技などもう一步踏み込んだプライベートな一面が垣間見えるような情報も載せてみてはいかがでしょうか。どのような人なのか大まかにでも知ることができれば、市議会との距離感もより縮まるのではと思います。長々と失礼しました。(20代 男性)

- ・地方議会に関心のある住民が増えないと市議会議員選挙も形骸化してしまい、市議会の取り組みも行政側の一方的な発信で終わってしまうので、住民が議会に関心を持つきっかけづくりとなるような広報活動をお願いしたい。また、議員個人の活動報告だけでなく、市議会として個々の議員の活動や市政への貢献状況がわかる仕組みがあると良いと思います。(30代 男性)
- ・選挙の時にしか、市議会の存在が見えませんね。ポスターを見て、「こんなにいるんだ」って思うのみです。横須賀市の住民税は相当払って(とっていますが)ましたが、あまりその恩恵が見えません。もっとその成果をじょうずに発信されたら良いと思います。(60代 男性)
- ・ホームページをこの機会に拝見しましたが、他の情報プラットフォームはないのでしょうか。Instagram、Facebookなどで若い層、海外の方へ届けることもアリなのでは?と思います。新聞の閲覧者は着実に減っています。古い体制に固執しては、現状維持どころか、市としての活気、団結力は失われていくと思います。(20代 男性)
- ・私はパソコン、スマートフォンなど使用していません。世の中のでき事はテレビやかながわ県のたより、広報よこすかで情報を得るぐらいです。私達の暮らしに大切な市議会の活動など毎月届く広報よこすかに書いて頂けるコーナーが有るともっと市政に関心がもてると思います。(70代以上 女性)
- ・市議会だよりの紙面が読みにくい。縦書きから横書きが読みやすい。一般質問でも問を大きくし文字も太字にして目立つように。答を大きくし分りやすくしてほしい。さがみはら市議会だよりは読みやすいよ。写真も多く良い。記事のスペースあり。色使いも良い。(70代以上 男性)
- ・一部の人たちだけでなく、すべての市民に情報が伝わるしくみにしてほしい。インターネット環境のない方出歩くことが困難な方にも、今横須賀でどのような問題がありどのようにしたいと市民が考えているかを考える環境作りをしてほしいと思います。(50代 女性)

## ② 市議会の広聴機能について

---

- ・目安箱等の様なものを設置(市民の身近なところに)市民の意見要望を出しやすくすること。(70代以上 女性)
- ・普段、仕事をしていて、さらに他のことが加わると「議会」を意識する機会はほとんど無いように感じます。そのような時に、朝、駅で議員の方が立っているのを見かけると、少し関心を持ってみようというキッカケになるように思います。議員の方々は(イメージですが…)特定の方とのパイプは大切にすもの、私たち一般市民へはあまり興味を持ってくださらないようにも感じるため、選挙の時以外にも関わりが持てる機会があれば…と思っています。今回、アンケートをいただき、意見を述べる機会ができたことを嬉しく思います。議会へ興味を持つ余裕がない人へもこういった形で興味を持たせてくれる機会や意見を述べられる機会がこれ

からも増えていくと嬉しいです。(20代 女性)

### ③ 市議会の取り組み等（市の施策等も含む）について

---

- ・選挙の際、どの議員さんも、高齢者の支援をアピールしていたように感じますが、もっと下の世代のことも応援してほしい。働く側として、横須賀は働く所が少ないと感じる。高齢者のことばかりやっていると、これからもどんどん若い世代が横須賀を離れていくと感じる。(30代 女性)
- ・年々、災害の規模が大きくなり、近くのカケでも、大木の根が上に向いて今にもくずれそうになっています。国、県、市の国民に対する責任分担が分かりません。市の問題が、どこまで市の力で解決出来るのか、もっと市民が関心を持つ事により、解決出来る事があるのか？そして、若い人の政活参加を、楽しんでできないか？年寄りだらけの街では無く、あらゆる年代の考えを上手に活かして下さい。(60代 男性)
- ・小中高校の安全確保。教育の充実。生活環境の更なる充実。情報開示。幼児教育の充実。今年には災害が多い年でした台風 15 号 19 号と立て続けて上陸しました横須賀市も崖等も多くいつ大きな災害が出てもおかしくないわけです。横須賀中央のがけ崩れ等、もう一度災害の総点検を行う必要があります。また横須賀市役所の文章管理状況をテレビで拝見しました、特にパソコンのハードディスクの処理は大変驚きました県の情報漏れは市のように完全に破壊して破棄業者に処理依頼するべきであります。市民の大切な個人情報維持管理しました市役所の担当の方々の対応に感謝いたします。私の住んでおります町内も古い水道管の交換等も行われています、大きな災害が起こる前にライフラインの維持管理交換等行うことも大切であると考えます備えあれば憂いなしですね。地球温暖化の影響で年々大きな台風はじめ首都直下地震も想定されます特にライフラインの破壊等が考えられます電線の地中化もお考え下さい。横須賀市は住みやすく犯罪の少ない安全な街です、維持努力されております方々に感謝いたします。(60代 男性)
- ・市内の小中学校の図書館と市内の図書館について、もう少し整備をしてほしい。小中学生の一月の不読率は全国平均を上回る。大人も含めて、“本”を読む環境を。子どもばかり本を読ませようとしても難しいと感じる。横浜市のような「横浜市民の読書活動の推進に関する条例」を横須賀市でも立案し施行してほしい。小中学校に司書をおいて先生方も安心して図書館を開放できる環境を整備し、子どもたちに自ら学習、本を読める環境をつくってもらいたい。若い世代が横須賀市で子育てできるようお願いしたい。(50代 女性)
- ・災害対策 少子化に伴い、学校集約がこれからも増えてきますが、廃校となった校舎は避難所としての活用。校庭は仮設住宅の用地に確保。管理維持は市が主体となり、ボランティアセンターや町内会、自治会が実施する等の活用を進めてもらいたい。(70代以上 男性)
- ・企業誘致を増やして欲しい。アウトレットパーク等の商業施設を建設して欲しい。(40代 女性)
- ・市議会の人達が実際に何をやったのか具体的なことを市民が実感出来るような活動をして欲しいです！横須賀に住んでいることを他県の人達に自慢できるような市にして欲しいですね！現状では夢も希望も語れませんよ！(50代 男性)

- ・現状、興味がないため、どんなことをしているかわかっていない。こんな興味のない人にもわかるような興味ができるようになにか考えてほしい。これからもがんばって下さい。(30代 男性)
- ・議会の開催日数をもっと増やしてもらいたい。(70代以上 男性)
- ・SNSなどのツールをもっと充実させて、明るくて楽しい雰囲気を周りに発信していくことで横須賀の良さを知らせていってほしい。知らないだけで横須賀を知ったら移住したいと思う人はたくさんいるはずだと思う。議員数は人口に合わせて増減させた方が良くと思う。(20代 女性)
- ・今後のアメリカ軍の基地のあり方について、地元としての意見をまとめる議論が必要であると思うがどうでしょうか！(70代以上 男性)

#### ④ 議員定数について

---

- ・議員定数を減らし、スピード感ある行政。若者がもっと参加できるようにすべき。他の市にないような、独特の発想をもってすべき。空き家対策等早急に、アイデアを市民から募る等。(特に、高校生達が興味ある政ごとにしてほしい)(70代以上 女性)
- ・人口に対して定数が多いのではないか。(60代 女性)

#### ⑤ 議員報酬について

---

- ・議員の給料を下げ、市の為に使うべき。公共施設の光熱費をさらに抑えるべき。(10代 男性)
- ・議員定数はもちろん、議員報酬は見直すべき。少々定数は多い気がするし、議員報酬に見合った働きをしているかもきちんと見直すべきではないか。(40代 女性)

#### ⑥ 議員について

---

- ・市議会議員の一人一人の能力と実行力を向上してほしい。(50代 男性)
- ・市議会議員の先生方は、各々の考えに基づいて市政の発展に尽力なさっていると感じております。今後も人口減により衰退しかねない本市を少しでもにぎわいのある街でありつづけられるように引継ぎ尽力されることを望みます。(40代 男性)
- ・議員の質の差がありすぎるように思えます。しっかりと働いて下さる方が必要だと感じます。(50代 女性)
- ・地域と議員さんの関わりが難しい。(70代以上 男性)

#### ⑦ その他

---

- ・市議会でどのような事が行われているのかなど今まで関心を持ったことがなかったので今回このアンケートを機に考えさせられました。発信されている情報をこちら側も受け取らないと意味がないのでまずは『市議会だより』からちゃんと読もうと思いました…。(30代 女性)
- ・深く知らずに思い込みや偏見を持っていたまま記入しました。このアンケートを期に、市議会に目を向けてみようと思いをもちました。(50代 女性)

## IV 考察

### 1 市議会への関心度（問4、問5）

「市議会への関心がある」と答えた割合 34.5%に対して、「関心がない」は 39.1%と「関心がない」がやや上回っている。その差は少ないが、3番目に多い回答となった「どちらともいえない」は、「市議会への関心の低さ」とも捉えることができる。また、年代が下がるとともに、その関心度は低くなる傾向が見られ、若い世代へのアプローチが必要と考えられる。

関心がない理由として、「何をしているのかよく分からないから」が最も高く、また、「議員とかわりがないから」が次いで高くなっていることから、市議会や議員の活動に関する積極的な情報発信が必要と考えられる。

### 2 市議会の情報発信について（問6、問7）

「市議会への関心度」に比べ、「必要な情報の提供がきちんとされている」と「感じない」割合が高くなっている。これは市議会の情報発信方法に課題があると考えられる。また「市議会への関心度」と同様に「どちらともいえない」の割合が高く、こちらも同様に、その関心の低さと捉えることができる。

情報取得方法としては「市議会だよりを読んでいる」が最も高く、重要なツールであるということが出来る。特に 40 代以上の回答割合は高く、「市議会だより」の充実が、この層に情報を届ける手段として有効と考えられるが、反対に、若い世代ではその割合が低くなるため、「市議会だより」以外のアプローチの検討が必要と考えられる。

### 3 市議会だよりについて（問8～問12）

「読んだことがない」の割合が最も高く、まずは「読んでもらう」取り組みが必要であると考えられる。また、「読んだことがある」層も過半数を超えるため、そうした層に向けて満足度を上げていくことも必要であると考えられる。

「読まない」理由として、「手元に届かないから」の割合が高くなっており、市民に「届ける」ために様々な手法の検討が必要と考えられる。

「今後に期待すること」として「現状のままでよい」の割合が最も高くなっているが、「もっと写真や図をたくさん使ってほしい」、「もっと説明を簡易に、わかりやすくしてほしい」等の意見も多いことから改善していくことの必要性も示している。

### 4 市議会ホームページについて（問13～問16）

「閲覧したことがない」が8割以上と大半を占めており、その理由としては「ホームページの存在を知らないから」、「市議会に興味がないから」と市議会への関心の低さを示している。まずは「閲覧してもらう」取り組みが必要と考えられる。

また、興味をもった内容は「新着情報」、「審議結果」が多くなっていることから、更新頻度を上げ、「審議結果」の内容を充実させることが、引き続き閲覧いただくために重要と考えられる。

## 5 議会報告会について（問 17～問 20）

「知らない人」が多くの割合を占めているが、参加実績（人数）を考えると、認知度に比べ参加率が圧倒的に低いことが課題と考えられる。一方で「知らない人」が多いのも事実であるため、その情報発信に努めるとともに、参加しない理由として挙げられた「内容に興味が無い」、「開催曜日・時間」などの改善が必要と考えられる。

また、「市政への要望を聞いてほしい」の回答割合が高く、議会報告会に議会の広聴機能を求めていることがわかる。また、10代から30代は「世代別にわかれて意見をかわしたい」の割合が高くなっており、「若者向けの議会報告会」等の開催はそのニーズを捉えていると考えられる。

## 6 市議会の広聴について（問 21、問 22）

「市民の声にきちんと耳を傾けることができていると感じる」割合が、前掲の「市議会への関心」「市議会からの情報発信」に関する項目よりも評価が低くなっている。また、「どちらともいえない」の割合がこれらの中で最大となっており、「市議会の広聴」に対するイメージがわからない市民が多いと考えられる。また、「市民の声は市政に反映できていると感じていない」割合が高く、市民が市議会を通して「市政に参加している」と感じることができる取り組みがさらに必要と考えられる。

## 7 市議会に望むこと、できていないこと（問 23、問 24）

「市議会に望むこと」、「市議会ができていないこと」とともに「地域課題の解決」が最も高い割合となった。これは地域に密着した取り組みを望まれているが十分にできていないということを示している。

また、「望むこと」の割合に対して「できていないこと」の割合が相対的に高い項目として「市民への情報提供」、「議員定数・議員報酬の見直し」、「市民意見の集約」があり、市議会への評価として、これらの項目で低い評価となっている。

## 8 今後、市議会が取り組み、改革すべきことおよび自由意見（問 25、問 26）

「今後、市議会が取り組み、改革すべきこと」、「市議会に対する意見や希望」とともに、市の施策等も含む市議会の取り組み等について、幅広く多くの意見をいただいた。また、「市議会の情報発信」、「市議会の広聴機能」についても多くの意見をいただいております。この項目に関しても、より多くの要望があると考えられる。

## 最後に

このたびは、アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

いただいた意見を参考とし、市議会や議員の活動をご理解いただけるように、市議会だよりをはじめとした「市議会からの情報発信」、議会報告会で行ってきた「市民の意見を聴く機会」など、これまでの取り組みを検証・改善し、さらなる議会改革を進めてまいります。そして市民の皆さまの負託にお応えできるよう務めてまいります。

## V 調査票

---



地域・町名別対照表

※問3にて、お住まいの地域についてご不明の場合、ご参照ください。

(町名)

浦郷町、追浜町、追浜東町、追浜本町、追浜南町、湘南鷹取、鷹取、夏島町、浜見台	→	1. 追浜地域
田浦町、田浦泉町、田浦大作町、田浦港町、長浦町、箱崎町、船越町、港が丘	→	2. 田浦地域
安針台、西逸見町、東逸見町、逸見が丘、山中町、吉倉町	→	3. 逸見地域
稲岡町、不入斗町、上町、小川町、大滝町、楠ヶ浦町、坂本町、佐野町、猿島、汐入町、汐見台、新港町、田戸台、鶴が丘、泊町、日の出町、深田台、富士見町、平成町、平和台、望洋台、本町、緑が丘、三春町、安浦町、米が浜通、若松町	→	4. 本庁地域
阿部倉、池上、大矢部、金谷、衣笠町、衣笠栄町、公郷町、小矢部、平作、森崎	→	5. 衣笠地域
池田町、大津町、桜が丘、根岸町、走水、馬堀町、馬堀海岸	→	6. 大津地域
浦賀、浦賀丘、浦上台、小原台、鴨居、光風台、西浦賀、東浦賀、二葉、南浦賀、吉井	→	7. 浦賀地域
岩戸、内川、内川新田、久比里、久村、久里浜、久里浜台、佐原、神明町、長瀬、ハイランド、舟倉、若宮台	→	8. 久里浜地域
粟田、グリーンハイツ、津久井、長沢、野比、光の丘	→	9. 北下浦地域
秋谷、芦名、太田和、荻野、子安、佐島、佐島の丘、湘南国際村、須軽谷、武、長井、長坂、林、御幸浜、山科台	→	10. 西地域

## I あなたご自身についておたずねします。

問1 あなたの性別を教えてください。(○は1つ)

- |       |       |        |        |
|-------|-------|--------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 | 4. 無回答 |
|-------|-------|--------|--------|

問2 あなたの年代を教えてください。(○は1つ)

- |        |        |          |        |
|--------|--------|----------|--------|
| 1. 10代 | 2. 20代 | 3. 30代   | 4. 40代 |
| 5. 50代 | 6. 60代 | 7. 70代以上 |        |

問3 あなたがお住まいの地域(行政区)について教えてください。(○は1つ)

※ご不明の場合、ご協力をお願い(表紙)の裏ページに町名との対照表がありますのでご参照ください。

- |          |         |         |          |
|----------|---------|---------|----------|
| 1. 追浜地域  | 2. 田浦地域 | 3. 逸見地域 | 4. 本庁地域  |
| 5. 衣笠地域  | 6. 大津地域 | 7. 浦賀地域 | 8. 久里浜地域 |
| 9. 北下浦地域 | 10. 西地域 |         |          |

## II 横須賀市議会についておたずねします。

問4 あなたは市議会に関心がありますか。(○は1つ)

- |             |              |              |
|-------------|--------------|--------------|
| 1. とても関心がある | 2. まあまあ関心がある | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり関心がない | 5. 全く関心がない   |              |

※選択肢1～3を選んだ方は、2ページの問6へ進んでください。

問5 問4で「あまり関心がない」、「全く関心がない」と回答した方に伺います。関心がない理由について、あてはまるものを選んでください。(複数回答可)

- |                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| 1. 議員とかかわりがないから      | 2. 自分の生活には関係がないと思うから |
| 3. 何をしているのかよく分からないから | 4. 自分の役に立つと期待していないから |
| 5. 支持する議員や政党がないから    | 6. その他 ( )           |

問6 市議会は、必要な情報を市民にきちんと提供していると感じますか。(○は1つ)

- |            |            |              |
|------------|------------|--------------|
| 1. とても感じる  | 2. まあまあ感じる | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり感じない | 5. 全く感じない  |              |

問7 あなたはどのように市議会の情報を得ていますか。(複数回答可)

- |                        |                       |
|------------------------|-----------------------|
| 1. 会議等を傍聴している          | 2. インターネット中継で会議等を見ている |
| 3. 市議会だよりを読んでいる        | 4. 市議会ホームページを閲覧している   |
| 5. 市議会の議会報告会に参加している    | 6. 市議会に関する記事を新聞で読んでいる |
| 7. 議員個人のホームページ等を閲覧している | 8. 議員個人の報告書を読んでいる     |
| 9. 議員個人の報告会に出席している     | 10. 得ていない             |
| 11. その他 ( )            |                       |

問8 「市議会だより」は、年に4回発行されています。どの程度読んでいますか。(○は1つ)

- |                   |             |
|-------------------|-------------|
| 1. 毎回読んでいる        | 2. 時々読んでいる  |
| 3. 1～2度だけ読んだことがある | 4. 読んだことがない |

※選択肢1、2を選んだ方は、問10へ進んでください。

問9 問8で「1～2度だけ読んだことがある」「読んだことがない」と回答した方に伺います。定期的に読まない、又は読んだことがない理由について、あてはまるものを選んでください。(複数回答可)

- |                  |                         |
|------------------|-------------------------|
| 1. 市議会だよりを知らないから | 2. (新聞折り込みのため)手元に届かないから |
| 3. デザインが見にくいから   | 4. 記事が面白くないから           |
| 5. 市議会に興味がないから   | 6. その他 ( )              |

※問8で「4. 読んだことがない」を選んだ方は、問13へ進んでください。

問10 問8で「毎回読んでいる」「時々読んでいる」「1～2度だけ読んだことがある」と回答した方に伺います。市議会だよりのどの記事に興味をもたれましたか。(複数回答可)

- |           |             |                |
|-----------|-------------|----------------|
| 1. 本会議の概要 | 2. 議員の一般質問等 | 3. 各常任委員会の審査報告 |
| 4. 議案賛否一覧 | 5. その他 ( )  |                |

問 11 問 8 で「毎回読んでいる」「時々読んでいる」「1～2度だけ読んだことがある」と回答した方に伺います。今後、市議会だよりに、どのようなことを期待しますか。(複数回答可)

1. もっとデザインを良くしてほしい
2. もっと字を大きくしてほしい
3. もっと写真や図をたくさん使ってほしい
4. もっと説明を簡易に、わかりやすくしてほしい (どの部分を: \_\_\_\_\_)
5. もっと記事を増やしてほしい (何の記事を: \_\_\_\_\_)
6. もっと説明を詳しくしてほしい (何の記事を: \_\_\_\_\_)
7. 新しいコーナーを設けてほしい (例: \_\_\_\_\_)
8. 現状のままでよい
9. その他 ( \_\_\_\_\_ )

問 12 問 8 で「毎回読んでいる」「時々読んでいる」「1～2度だけ読んだことがある」と回答した方に伺います。市議会だよりは、どのようなサイズが適当だと思いますか。(○は1つ)

1. 新聞型(現在の形)
2. A4判冊子型
3. その他 ( \_\_\_\_\_ )

問 13 市議会ホームページを見たことがありますか。(○は1つ)

1. 月に3回以上閲覧している
2. 月に1、2回程度閲覧している
3. 1～2度だけ閲覧したことがある
4. 閲覧したことがない

※選択肢 1、2 を選んだ方は、4 ページの問 15 へ進んでください。

問 14 問 13 で「1～2度だけ閲覧したことがある」「閲覧したことがない」と回答した方に伺います。定期的に、または全く閲覧をしない理由について、あてはまるものを選んでください。(複数回答可)

1. ホームページの内容を知らないから
2. デザインが見にくいから
3. 見たい内容がないから
4. 市議会に興味がないから
5. その他 ( \_\_\_\_\_ )

※問 13 で「4. 閲覧したことがない」を選んだ方は、問 17 へ進んでください。

問 15 問 13 で「月に3回以上閲覧している」「月に1、2回程度閲覧している」「1～2度だけ閲覧したことがある」と回答した方に伺います。市議会ホームページのどの内容に、興味をもたれましたか。  
(複数回答可)

- |               |                   |              |
|---------------|-------------------|--------------|
| 1. 議会改革の取り組み  | 2. 新着情報           | 3. 議長あいさつ    |
| 4. 議会交際費執行状況  | 5. 議員名簿、会派・委員会別名簿 | 6. 市議会のしくみ   |
| 7. 開催スケジュール   | 8. 発言通告           | 9. 議事次第(委員会) |
| 10. 請願、陳情     | 11. 審議結果          | 12. 議会報告会    |
| 13. 所管事務調査報告書 | 14. 市議会中継         | 15. 会議録検索    |
| 16. 議会でゲンキ!   | 17. 市議会だより        | 18. 議員報酬     |
| 19. 政務活動費     | 20. その他 ( )       |              |

問 16 問 13 で「月に3回以上閲覧している」「月に1、2回程度閲覧している」「1～2度だけ閲覧したことがある」と回答した方に伺います。今後、市議会ホームページに、どのようなことを期待しますか。(複数回答可)

1. もっとデザインを良くしてほしい
2. もっと写真や図をたくさん使ってほしい
3. もっと説明を簡易に、わかりやすくしてほしい (どの部分を: \_\_\_\_\_)
4. もっと内容を充実してほしい (何の項目を: \_\_\_\_\_)
5. 新しいコーナーを設けてほしい (例: \_\_\_\_\_)
6. 現状のままでよい
7. その他 ( \_\_\_\_\_ )

問 17 市議会の議会報告会が開催されていることを知っていますか。(○は1つ)

- |          |         |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問 18 市議会の議会報告会に参加したことがありますか。(○は1つ)

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1. 参加したことがある | 2. 参加したことがない |
|--------------|--------------|

※選択肢「1. 参加したことがある」を選んだ方は、5ページの間 20へ進んでください。

問 19 問 18 で「参加したことがない」と回答した方に伺います。参加したことがない理由について、あてはまるものを選んでください。(複数回答可)

1. 議会報告会を知らなかったから
2. 開催場所が身近にないから (現在は横須賀中央・汐入周辺の3か所で開催)
3. 開催曜日・時間が限られるから (現在は金曜日夜、土曜日開催)
4. 子どもを預けられないから
5. 内容に興味がないから
6. その他 ( )

問 20 今後、議会報告会に、どのような内容を期待しますか。(複数回答可)

1. 議会の結果を報告してほしい
2. 市政への要望 (市民の提案や困りごとなど) を聞いてほしい
3. テーマを決めてより深く意見をかわしたい
4. 世代別にわかれて意見をかわしたい
5. 現状のままでよい
6. その他 ( )

問 21 市議会は、市民の声にきちんと耳を傾けることができていると感じますか。(○は1つ)

- |            |            |              |
|------------|------------|--------------|
| 1. とても感じる  | 2. まあまあ感じる | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり感じない | 5. 全く感じない  |              |

問 22 あなたの意見や市民の声を、市議会は市政に反映できていると感じますか。(○は1つ)

- |            |            |              |
|------------|------------|--------------|
| 1. とても感じる  | 2. まあまあ感じる | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり感じない | 5. 全く感じない  |              |

問 23 市議会に何を望みますか。(複数回答可)

- |            |                  |               |
|------------|------------------|---------------|
| 1. 行政のチェック | 2. 政策立案          | 3. 議会内の合意形成   |
| 4. 市民意見の集約 | 5. 市民への情報提供      | 6. 行政と市民の橋渡し役 |
| 7. 地域課題の解決 | 8. 議員定数・議員報酬の見直し | 9. 主権者教育      |
| 10. 市民との交流 | 11. その他 ( )      |               |

問 24 市議会ができていないことは、どのようなことだと思いますか。(複数回答可)

- |            |                  |               |
|------------|------------------|---------------|
| 1. 行政のチェック | 2. 政策立案          | 3. 議会内の合意形成   |
| 4. 市民意見の集約 | 5. 市民への情報提供      | 6. 行政と市民の橋渡し役 |
| 7. 地域課題の解決 | 8. 議員定数・議員報酬の見直し | 9. 主権者教育      |
| 10. 市民との交流 | 11. その他 ( )      |               |

問 25 今後、市議会はどのようなことに取り組み、どのような改革をすべきだとお考えになりますか。

(自由記述)


問 26 その他、市議会に対する意見や希望がありましたら、何でもご自由にお書きください。

(自由記述)


【第16条関係】

議会として制定もしくは提言した条例及び政策提言の実績

別紙12

○条例

年	条例名	検討組織	検討期間
平成29年	横須賀市不良な生活環境の解消及び発生の防止を図るための条例	ごみ屋敷対策検討協議会	H28.10.14～H29.11.6
平成30年	横須賀市がん克服条例	がん対策検討協議会	H30.3.16～H30.8.22
令和2年	横須賀市歯及び航空の健康づくり推進条例	歯と口腔の健康づくり検討協議会	R1.8.22～R2.5.1
令和3年	横須賀市犯罪被害者等基本条例	犯罪被害者等基本条例検討協議会	R2.5.14～R3.5.26
令和4年	横須賀市子どもの権利を守る条例	子どもの権利検討協議会	R2.12.11～R4.3.1

○提言

年	提言名	検討組織	検討期間
令和5年	公共交通の在り方に関する政策提言書	公共交通の在り方検討協議会	R3.12.1～R4.1.31

※議員任期4年間の実行計画「横須賀市議会実行計画～未来への羅針盤～」を策定し、政策立案や議員改革を行っている。

未来への羅針盤2023：令和元年5月～令和5年4月

未来への羅針盤2027：令和5年5月～令和9年4月

## 一問一答の実績

年	一問一答質問	一括質問	総質問者数	一問一答実施率
平成22年	17	5	22	77%
平成23年	34	11	45	76%
平成24年	43	4	47	91%
平成25年	42	7	49	86%
平成26年	42	8	50	84%
平成27年	43	8	51	84%
平成28年	50	3	53	94%
平成29年	48	2	50	96%
平成30年	43	0	43	100%
平成31年・令和元年	49	5	54	91%
令和2年	32	2	34	94%
令和3年	35	2	37	95%
令和4年	36	2	38	95%
令和5年	35	5	40	88%

## 反問権の実績

年	本会議	委員会
令和元年	2件	
令和2年	4件	
令和3年	1件	1件
令和4年	1件	

## 【第21条関係】

## 議員間討議実績（常任委員会）

年	定例議会	日付	委員会名	審査種類	提案者	内容	結果（賛成者）
令和5年	9月定例	R5.9.25	都市整備	決算審査	小林委員	港湾過怠金について、それぞれの意見の開陳を求めるため	取り下げ（ここまでの議論は会議録に残るため）
令和5年	3月定例	R5.3.15	総務	請願（石炭火力）	小林委員	採決に臨むにあたり、前提となる部分の論点（ゼロカーボン推進条例との整合性）整理のため	不成立（大村委員）
令和5年	3月定例	R5.3.15	総務	陳情（安保3文書の撤回）	大村委員	議員間で議論をして、プロセスも含めて市民の皆さんに知ってもらうため	不成立（小林委員）
令和5年	3月定例	R5.3.15	都市整備	請願（気候変動）	大村委員	議会としてこの問題に取り組むべきかどうかを議論するため	不成立（木下委員）
令和4年	12月定例	R4.12.6	総務	請願（核兵器廃絶）	大村委員	執行部がないため、質問して議論を深めることができないため	不成立（小林委員）
令和4年	3月定例	R4.3.3	教育福祉	予算議案	小林委員	はつらつパス入浴券事業について異なる視点での質疑があったため、議案について論点を明らかにするため	不成立（なし）
令和3年	12月定例	R3.12.6	総務	請願（核兵器廃絶）	ねぎし委員	執行部がないため、市と意見交換ができない。議員間討議や意見の表明をしてほしいため	不成立（なし）
令和3年	9月定例	R3.9.2	教育福祉	所管事項（給食センター愛称）	小林委員	手続きの瑕疵と信義の問題があるため、対応方法を議会として検証したいため	不成立（なし）
令和2年	12月定例	R2.12.4	総務	陳情（思いやり予算）	小林委員	陳情審査の在り方について議論をしたいため	不成立（なし）
令和2年	9月定例	R2.9.28	総務	決算審査	小林委員	芸術文化の在り方について議会でも議論をしたいため	不成立（なし）
令和2年	3月定例	R2.3.13	総務	請願（核兵器廃絶）	小林委員長	議員間討議で会派や議員の立場を主張できるがいかがかと委員長が提起	不成立（なし）
平成28年	第4回	H28.12.6	総務	所管事項（中小企業支援）	小林委員	中小企業支援に関し、他の委員の感想を求めたいため	不明（直後懇談になり終了）

## 【第21条関係】

## 議員間討議実績（常任委員会）

年	定例議会	日付	委員会名	審査種類	提案者	内容	結果（賛成者）
平成26年	第1回	H26.1.16	総務常任委員会協議議会	協議	一柳委員・青木哲正委員	ポートマーケットに対する適切な市の管理監督について、協議するため	実施
平成25年	第3回	H25.9.11	総務	一般報告	一柳委員	資料要求について、協議するため	別途協議の場を持つとして決定
平成24年	第2回	H24.6.12	教育福祉	協議	土地委員	汚染土砂の問題について東京電力へ意見を提出することについて、協議するため	実施
平成23年	第4回	H23.12.6	総務	協議	矢島委員長	土地開発公社の今後の在り方について、協議するため	実施
平成23年	第4回	H23.12.5	総務	議員提出議案	矢島委員長	議案に対する委員の考えを聞くため	実施
平成23年	第4回	H23.11.4	総務常任委員会協議議会	協議	矢島委員長	土地開発公社の今後の在り方について、協議するため	実施
平成23年	第2回	H23.6.10	都市整備	議案	土田委員長	希望意見を付すことについて、協議するため	実施

- ・ 議員間討議、委員間討議として提案があったものを抽出。この他にも意見書の案文協議などの場において行われているが、抽出対象外としている
- ・ 特別委員会では、協議において多くの議員間討議が提案され、行われているため、本実績には掲載していない

## 政策検討会議の活動実績

年	項目	内容
平成29年	実行計画の策定に向けた準備	必要性の協議
	ごみ屋敷対策検討協議会との調整	条例素案のパブリック・コメント実施前の議員向けの説明会について協議、決定
平成30年	政策立案課題の選定を行い、課題をがん対策推進条例と決定	H30.2.22 がん対策検討協議会設置→平成30年9月定例議会に「横須賀市がん克服条例」を提案→可決
	横須賀市議会パブリック・コメント手続要綱の策定	議員提案による条例等の策定にあたり、広く市民に意見を求め、それに対する議会の考え方を公表する一連の手続きを要綱に規定
	政策立案後の検証の必要性について協議し、常任委員会の所管事務調査として行うことと決定	議会運営委員会申し合わせ事項48に規定
令和元年	政策立案課題の選定を行い、課題を歯と口腔の健康づくり条例と決定	R1.6.19 歯と口腔の健康づくり検討協議会設置→令和2年6月定例議会に「横須賀市歯及び口腔の健康づくり推進条例」を提案→可決
令和2年	横須賀市議会実行計画「未来への羅針盤2023」を策定。計画に基づき右記の協議会を設置し、議会改革の見える化を行った 【横須賀市議会実行計画「未来への羅針盤2023」：参照URL】 <a href="https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/7860/council/gikaikaikaku/documents/jikkoukeikaku2023.pdf">https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/7860/council/gikaikaikaku/documents/jikkoukeikaku2023.pdf</a>	R2.5.7 犯罪被害者等基本条例検討協議会設置→令和3年12月定例議会に「横須賀市犯罪被害者等基本条例」を提案→可決
		R2.11.18 子どもの権利検討協議会設置→令和4年3月定例議会に「横須賀市子どもの権利を守る条例」を提案→可決
		R3.10.08 公共交通の在り方検討協議会設置→令和5年2月公共交通の在り方に関する政策提言
	横須賀市議会実行計画の進捗管理表の作成 【実行計画進捗管理表：参照URL】 <a href="https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/7860/council/gikaikaikaku/documents/jikkoukeikakushinchokuhoukoku-r2-r4.pdf">https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/7860/council/gikaikaikaku/documents/jikkoukeikakushinchokuhoukoku-r2-r4.pdf</a>	議会改革に位置づけられる9つの主要課題を計画に掲載
令和3年	横須賀市議会実行計画「未来への羅針盤2023」の中間報告	【中間報告：参照URL】 <a href="https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/7860/council/gikaikaikaku/documents/jikkoukeikaku-sintyokuhoukoku.pdf">https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/7860/council/gikaikaikaku/documents/jikkoukeikaku-sintyokuhoukoku.pdf</a>
令和4年	常任委員会における議員提出条例の検証の一助として、資料を送付し、積極的な検討を依頼	R4.6.14の民生常任委員会において「横須賀市不良な生活環境の解消及び発生の防止を図るための条例」の見直しについての協議を実施→「所管部局が行っている条例改正の方向性に同意し、引き続き条例改正の効果及び状況の推移を注視していく」との結論
令和5年	横須賀市議会実行計画「未来への羅針盤2023」の最終報告	【最終報告：URL】 <a href="https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/7860/council/gikaikaikaku/documents/jikkoukeikaku-saisyuhoukoku.pdf">https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/7860/council/gikaikaikaku/documents/jikkoukeikaku-saisyuhoukoku.pdf</a>
令和5年	横須賀市議会実行計画「未来への羅針盤2027」を策定。計画に基づき右記の協議会を設置し、議会改革の見える化を行った 【横須賀市議会実行計画「未来への羅針盤2027」：参照URL】 <a href="https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/7860/council/gikaikaikaku/documents/jikkoukeikaku2027.pdf">https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/7860/council/gikaikaikaku/documents/jikkoukeikaku2027.pdf</a>	R5.12.1スポーツ振興検討協議会設置→検討中
		議会改革に位置づけられる5つの主要課題を計画に掲載

## 専門的知見の聴取の実績

聴取の場	聴取日	専門的知見を有する者
ごみ屋敷対策検討協議会	H29.1.12	関東学院大学 副学長
がん対策検討協議会	H30.4.13	横須賀共済病院 診療部長
	H30.4.27	横須賀市医師会 理事 マールクリニック横須賀 院長
	H30.5.15	横須賀市医師会 副会長 三輪医院 院長
歯と口腔の健康づくり検討協議会	R1.11.21	横須賀市歯科医師連盟 理事長・常務理事 横須賀市歯科医師会 理事
	R2.2.3	神奈川歯科大学大学院 全身管理医歯学講座教授・歯学研究科口腔統合医療学講座教授
犯罪被害者等基本条例検討協議会	R2.6.18	神奈川県 暮らし安全防災局暮らし安全部犯罪被害者支援担当課長
	R2.6.22	神奈川県警察本部 警務部警務課被害者支援室長
	R2.8.3	神奈川被害者支援センター 所長
	R2.10.12	茅ヶ崎市 市民安全部市民相談課長
	R2.11.24	神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部社会福祉学科長
	R2.12.11	神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部長
		その他に犯罪被害者ご本人（1名）及びご遺族（4名）から意見聴取
新型コロナウイルス感染症対策検討協議会	R2.8.5	横須賀市保育会 会長・副会長・役員
		横須賀市学童保育連絡協議会 事務局次長
		横須賀市医師会 会長・副会長（横須賀PCRセンター長）
		横須賀共済病院 病院長・呼吸器内科部長兼感染制御部長・看護部次長兼感染制御部感染管理認定看護師
		横須賀市立うわまち病院 管理者・副管理者・副病院長
		横須賀市立市民病院 管理者・顧問
	R2.8.11	横須賀市社会福祉協議会 事務局長・次長
		若松新生商業組合 組合長・副組合長
		横須賀商工会議所 専務理事
子どもの権利検討協議会	R3.3.25	横須賀市児童相談所法律相談担当弁護士
	R3.3.26	川崎市 こども未来局青少年支援室担当課長
	R3.7.6	日本財団 公益事業部長
	R3.11.7	春光学園（児童養護施設） 園長
公共交通の在り方検討協議会	R4.11.1	ハマちゃんバス運行協議会 会長
	R4.11.4	日の出タクシー株式会社 代表取締役
	R4.12.1	神奈川県タクシー協会横須賀支部 支部長

※所属・役職等はいずれも知見聴取実施時のもの

## 議員研修会実績

実施日	テーマ	講師
平成22年10月	地域活性化の多機能拠点	道の駅萩しーまーと 駅長 中澤さかな氏
平成22年12月	我が国の安全保障ー中国の台頭と日米中関係	防衛大学校 学校長 五百旗頭真氏
平成23年9月	第三セクター等抜本的改革	北海道大学 公共政策大学院院長・教授 宮脇淳氏
平成23年10月	南海トラフ海溝型巨大地震研究の最前線～南海・東南海・東海地震研究の現状と備え～	独立行政法人海洋研究開発機構 地震津波・防災研究プロジェクトプロジェクトリーダー 金田義行氏
平成24年1月	住民投票制度及び地域自治組織について	政策研究大学院 大学比較地方自治研究センター教授 井川博氏
平成24年9月	東日本大震災における海上自衛隊の活動について	元海上自衛隊横須賀地方総監 高嶋博視氏
平成24年12月	都市間競争と地域資源の有効活用	財団法人地域開発研究所 研究部主任研究員 牧瀬稔氏
平成25年9月	電気自動車生産拠点の横須賀を自動車用電池、住宅用電池の生産拠点にするための企業誘致戦略 横須賀に生まれ育ったさまざまなジャンルの優秀な技術者に地元で起業してもらうために	Amaz技術コンサルティング合同会社 代表 博士(工学) 雨提徹氏
平成25年11月	現代人をも魅了する三浦按針について	浄土寺 住職 逸見道郎氏
平成26年9月	横須賀製鉄所と富岡製糸場のつながりについて	富岡製糸場総合研究センター 所長 今井幹夫氏
平成26年11月	魅力あるまちづくりについて	北山創造研究所 代表 北山孝雄氏
平成27年9月	E Vを基軸とした未来のまちづくり	日産自動車株式会社 渉外部担当部長 永澤実氏
平成27年11月	横須賀振興を考える	横須賀商工会議所 会頭 平松 廣司氏
平成28年4月	大津市議会の議会改革について	大津市議会局 議会総務課長 清水克士氏
平成28年6月	防災対策・減災対策として何をすべきか	関東学院大学 学長 規矩大義氏
平成28年9月	国家戦略特区について～横須賀における地方創生～	内閣府 地方創生推進事務局審議官 藤原豊氏
平成28年11月	浦賀ドックの近現代産業遺産、世界的価値と今後の活用方法について	岡山理科大学 特任教授 若村国夫氏
平成29年9月	議会の政策サイクルー政策の当事者としての地方議会の役割	法政大学 副学長・常務理事 廣瀬克哉氏
平成29年12月	水辺空間の再発見・再生によるまちづくり	法政大学 デザイン工学部建築学科教授 陣内秀信氏

## 議員研修会実績

実施日	テーマ	講師
平成30年11月	横須賀発 ～見せよ、ニッポンの「底デカラ」(世界で戦う、日本の技術力)	Team KUROSHIO 共同代表・チームリーダー 中谷武志氏 Team KUROSHIO 開発運用チーム 石川暁久氏
平成30年12月	スポーツ都市戦略	早稲田大学 スポーツ科学学術院教授 原田宗彦氏
令和元年9月	ヨコスカ・スマートモビリティの現状及び今後の展開について	東京大学大学院 情報学環学環長・教授 越塚登氏
令和元年10月	議会改革第2ステージ～チーム議会を目指して～	早稲田大学 名誉教授・早稲田大学マニフェスト研究所顧問 北川正恭氏
令和2年	開催なし	
令和3年9月	米国から見たアジア・日本・横須賀	防衛大学 校長 久保文明氏
令和3年12月	地域交通政策について	愛知大学 地域政策学部地域政策学センター研究員 可児紀夫氏
令和4年9月	サイバーセキュリティ～市役所の保有する重要情報を守るために必要なこと～	(株)F F R Iセキュリティ 専務取締役 最高技術責任者兼ナショナルセキュリティ研究開発本部長 金居良治氏
令和4年12月	変化を力に生きる時代～渋沢栄一の合本主義に学ぶ～	横須賀商工会議所 会頭 平松 廣司氏
令和5年9月	こども家庭庁の概要と地方自治体に求めること	こども家庭庁 長官官房(総合政策担当) 参事官補佐 新田義純氏
令和5年11月	若者の政治参画について	日本福祉大学 社会福祉学部社会福祉学科講師 両角達平氏

## その他の研修

実施日	テーマ	講師
平成22年4月	総合計画策定に対する議会の関わり方	山梨学院大学 法学部教授 江藤俊昭氏
令和元年6月	ファシリテーション研修	九州大学大学院 統合新領域学府客員准教授・日本ファシリテーション協会フェロー 加留部貴行氏
令和4年2月	市議会議員として情報発信する際に求められるモラルについて	関東学院大学 副学長 出石稔氏・高等教育研究開発センター准教授 杉原亨氏
令和5年10月	ジェンダー平等に関する合同研修会	特定非営利活動法人Gender Action Platform理事・株式会社Think Impacts ジェンダーアドバイザー 大崎麻子氏

※所属・役職等はいずれも研修実施時のもの

## 広報広聴会議の活動実績

(H29年5月～H6年3月)

年	項目	内容
平成29年	広報広聴会議設置	平成29年5月1日設置
	◇よこすか市議会だより第25号・第26号を発行	第25号：8月16日発行、第26号：11月28日発行 他に平成29年は第23号（2月）、第24号（5月）を発行
	議会報告会の開催方法の決定	・議会報告会運営マニュアルを作成し、日程や会場、班の決定方法、各会場での役割について決定した ・学生版議会報告会の実施を決定
平成30年	◇よこすか市議会だより第27号～第30号を発行	第27号：2月9日発行、第28号：5月11日発行、第29号：8月24日発行、第30号：11月28日発行
	□3/29（木）市内の高校生を対象にした議会報告会を開催	参加者：高校生24名、大学生12名（サポート）/議会からの報告とグループディスカッション「横須賀を魅力的なまちにするには」
	□4/20（金）・4/22（日）議会報告会を開催	参加者：52名/議会からの報告とグループディスカッション「横須賀を魅力的なまちにするには」
	市議会だよりのツイッターでの配信	市議会だより第30号から市の公式ツイッターにより配信すると決定
	議会日程周知ポスターのデザイン変更	A3横の日程のみのデザインから、A3縦の写真入り、議会への傍聴を誘うデザインに変更
令和元年	◇よこすか市議会だより第31号～第34号を発行	第31号：2月13日発行、第32号：5月14日発行、第33号：8月22日発行、第34号：11月27日発行
	ファシリテーション研修の実施	議会報告会において、効果的に市民から意見聴取できるよう議員のファシリテーション能力の向上を図るため、ファシリテーション研修を実施した。
	□7/19（金）・7/20（土）議会報告会を開催	参加者：31名/議会からの報告と広聴ワークショップ
	市議会アンケートの実施	令和元年12月16日（月）～令和2年1月12日（日）の期間で、無作為に抽出した18歳以上の3,000人の市民を対象に実施
令和2年	◇よこすか市議会だより第35号～第38号を発行	第35号：2月12日発行、第36号：5月12日発行、第37号：8月14日発行、第38号：11月6日発行
	市議会だよりをリニューアル	議案等の審議内容を中心とした記事構成とするため、編集方針を変更
	市議会アンケートの結果を発表	回収数711件（回収率23.7%）、報告書は別紙11
	SNSを活用した情報発信について、ツイッターにより行うことを決定	SNSの運用に係るガイドラインについて、「横須賀市議会ソーシャルメディアの利用に関するガイドライン」及び「横須賀市議会公式ツイッター運用ガイドライン」を策定
令和3年	◇よこすか市議会だより第39号～第42号を発行	第39号：1月22日発行、第40号：5月7日発行、第41号：7月26日発行、第42号：11月11日発行
	□11/7（日）「よこすか子どもの権利を守る条例（案）に関する懇談会」を開催	・参加者：34名/専門的知見聴取（講演会）、条例案の報告、懇談 ・子どもの権利検討協議会と共催
令和4年	◇よこすか市議会だより第43号～第46号を発行	第43号：1月27日発行、第44号：4月29日発行、第45号：7月30日発行、第46号：11月5日発行
	議会報告会を広報広聴会へ変更	今後の市民との懇談会、議会報告会等は、課題別検討会議における検討課題に対する懇談会を中心とし、特定の対象者から、または特定のテーマに関して意見を聴取する機会として行うと決定。また実施時期等については、年1回以上実施することと決定
令和5年	◇よこすか市議会だより第47号～第50号を発行	第47号：1月27日発行、第48号：4月27日発行、第49号：8月1日発行、第50号：11月9日発行
	□1/14（土）「公共交通の在り方の政策提言に関する広報広聴会」を開催	・参加者：13名/政策提言案の報告、懇談 ・公共交通の在り方検討協議会と共催
令和6年	◇よこすか市議会だより第51号を発行	第51号：1月25日発行

◇よこすか市議会だよりの定期発行に関する項目 □議会報告会・広報広聴会に関する項目

## 議会費予算の推移

(単位：千円)

年度	① 給与費	② 議会活動経費	③ 市議会ICT化事業費	④ 議会局移行費	⑤ 事務費等	議会費合計	主な増減理由
	議員報酬・職員給与費・共済費など	報償費・旅費・交際費・負担金など	委託料・使用料など	修繕料など	消耗品費・運搬通信費・機械器具借上げ料など		
平成22年度	685,624	89,499	12,999	0	23,231	811,353	① 正副議長車の運転員が2人減となったことによる減
平成23年度	894,366	86,503	14,856	0	26,485	1,022,210	① 地方議会議員年金制度の廃止により議員年金に係る公費負担分の負担率が上昇したことによる増 ⑤ 改選経費を計上したことによる増
平成24年度	784,128	87,051	17,755	0	20,301	909,235	① 議員年金に係る公費負担分の負担率が減少したことによる減。H23.5月改選で定数2減。 ③ 市議会LANのPC・周辺機器更新による増
平成25年度	768,246	84,872	10,896	0	51,953	915,967	⑤ 議場音響・映像システムを更新するための経費を計上したことによる増
平成26年度	768,919	89,175	11,122	0	49,766	918,982	② 市議会だよりを年1回から年2回発行にしたことによる増（あわせて発行経費を「事務費等」から「議会活動経費」に付替）
平成27年度	807,534	92,674	14,182	0	21,489	935,879	① 議員年金に係る公費負担分の負担率が上昇したことによる増
平成28年度	732,452	88,605	14,395	0	21,608	857,060	① 議員年金に係る公費負担分の負担率が大幅に減少したことによる減。H27.11月議員逝去。
平成29年度	735,182	90,339	21,678	0	17,111	864,310	③ 市議会LAN更新に伴うペーパーレス会議システムの導入による増 ⑤ 会議録作成経費の削減による減
平成30年度	733,927	89,973	12,490	0	17,492	853,882	
平成31年度	723,466	91,971	13,039	0	20,000	848,476	① 議員定数1名減 ② 改選時にあわせて発行する市議会情報誌の作成経費を計上したことによる増 ⑤ 改選経費を計上したことによる増
令和2年度	703,797	88,897	12,174	0	12,632	817,500	① 渉外担当主査を減員
令和3年度	699,567	83,501	10,927	703	12,522	807,220	② 政務活動費や委員会視察旅費など議員活動及び議会活動に係る経費を縮減したことによる減
令和4年度	686,324	81,450	20,174	0	12,886	800,834	① 令和3年人事院勧告に準じた期末手当の減額による減 ② 市議会LANの更新などによる増
令和5年度	679,254	84,772	19,945	0	16,211	800,182	① 議員定数1名減 ⑤ 改選時にあわせて発行する市議会情報誌の作成経費を計上したことによる増。近年の開催実績を勘案し、会議録作成委託料を増額したこと等による増。

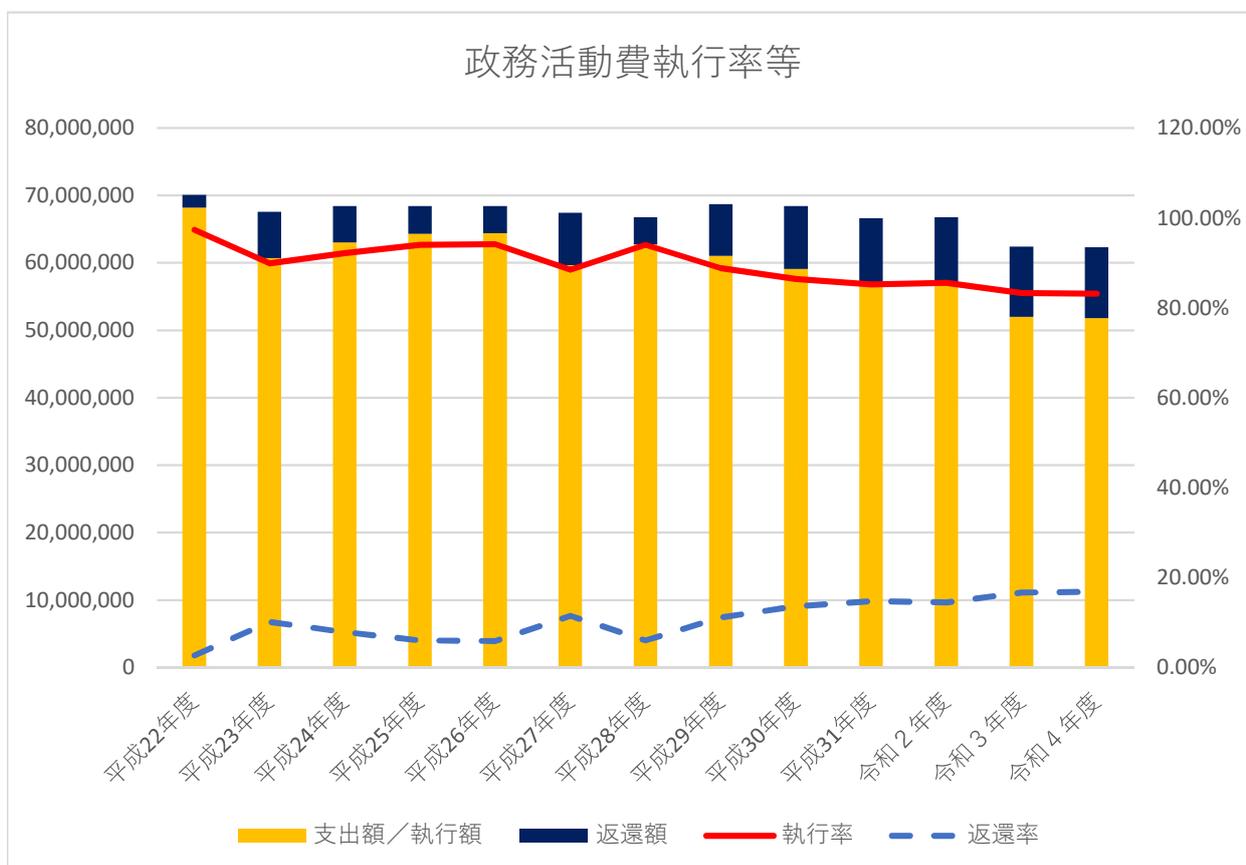
## 政務活動費について (円/年額)

適用年度	令和3年	(参考) 平成16年
交付額	1,560,000	1,668,000

## 政務活動費執行率について (円)

年度	交付額	支出額／執行額	返還額	執行率	返還率
平成22年度	70,056,000	68,173,119	1,882,881	97.31%	2.69%
平成23年度	67,554,000	60,704,937	6,849,063	89.86%	10.14%
平成24年度	68,388,000	63,003,777	5,384,223	92.13%	7.87%
平成25年度	68,388,000	64,281,094	4,106,906	93.99%	6.01%
平成26年度	68,388,000	64,368,600	4,019,400	94.12%	5.88%
平成27年度	67,415,000	59,638,785	7,776,215	88.47%	11.53%
平成28年度	66,720,000	62,707,946	4,012,054	93.99%	6.01%
平成29年度	68,666,000	61,013,738	7,652,262	88.86%	11.14%
平成30年度	68,388,000	59,080,621	9,307,379	86.39%	13.61%
平成31年度	66,581,000	56,750,601	9,830,399	85.24%	14.76%
令和2年度	66,720,000	57,073,532	9,646,468	85.54%	14.46%
令和3年度	62,400,000	51,968,189	10,431,811	83.28%	16.72%
令和4年度	62,270,000	51,785,576	10,484,424	83.16%	16.84%
平均	67,071,846	60,042,347	7,029,499	89.52%	10.48%

※返還は次年度に実施



## 議会制度検討会議検討項目（検討の結果、「制度等の変更に至ったもの」のみを掲載）

No.	項目	提案者	事案 発生日	審査日	結果
1	答弁資料として、理事者が委員会へパソコンを持ち込むことを許可する	自民党	H23.9.15	H23.12.12	必要に応じて各部局につき1台に限り持ち込むことを許可する。
2	市議会だよりの発行回数を年4回とする	公明党 研政 無所属クラブ	H23.9.15	H24.11.21	発行回数を平成25年度は年1回、平成26年度は年2回とし、将来的には年4回を目指す
3	議会だよりに議案等賛否一覧を挿入	無所属クラブ	H23.9.15	H25.2.15	市議会だより編集委員会に以下のとおり申し送りを行い（H25.2.15）、その後、同委員会で検討した結果、平成26年度発行分から議案等賛否一覧を掲載することになった。 (2) 原則として議案等賛否一覧表を掲載する
4	政務調査費（備品）の取り扱いの検討（備品台帳の調整を含む）	自民党	H23.9.15	H25.2.15	会派解散時/議員辞職時の返納に関するルールは設けず、適切な利用に努めることとする。備品整理台帳の様式については現状どおりとする。
5	議員提出議案に関するルールづくりについて	議運→制度	H24.5.23	H24.11.21 H25.1.31 H25.5.29 H25.6.17 H25.8.23	パブリックコメント実施前までのルールについてを定めた
6	平成26年度以降の年2回発行にあたっての基本的な考え方	研政	H24.2.15	H25.5.29	(1) 質問記事について ア 一般質問の行数は、年間を通して固定し、写真やイラスト、特集記事などで調整する（具体的な行数は市議会だより編集委員会の決定に委ねる） イ 代表質問の行数は、基本行数に会派人数で割り増しする ウ 本会議場での質問（代表質問、個人質問、一般質問）については、年間を通して1人当たり2回まで掲載する →市議会だより編集委員会に申し送る

## 議会制度検討会議検討項目（検討の結果、「制度等の変更に至ったもの」のみを掲載）

No.	項目	提案者	事案 発生日	審査日	結果
7	議員定数のあり方について	制度	H25.10.7	H25.12.6 H26.3.19 H26.4.17 H26.5.23 H26.6.23 H26.9.11 H26.11.18	「議員定数の判断根拠」（別添）により来期の議員定数は現行どおり41名とすべきと判断する。
8	第1回定例会における代表質問等の発言通告書締め切り日時の設定見直しについて	事務局	H25.10.7	H25.12.6 H26.1.20	質問を行う本会議7日前（休日を含む）の17時までと設定する。
9	一般質問の発言通告締め切り日時の前倒しについて	事務局	H25.10.7	H25.12.6 H26.1.20	本会議3日前の午前10時とする。
10	討論・質疑の順序を決めるのみの議会運営委員会・予算決算常任委員会理事会の省略	新政会	H25.10.7	H26.1.20 H26.3.19	省略することができるものとし、討論・質疑の順序を決めるくじの方法は正副議長等の立会いのもとで行い、結果は事務局から周知することとする。
11	議会の広報活動の拡充について「開かれた議会」をさらに進める取り組みの検討 議会記者会見の開催	公明党	H25.10.7	H26.3.19 H26.4.17 H26.5.23	記者会見の開催については正副議長において判断するものとし、その開催にあたっての議員への周知については遺漏がないように対応する。
12	請願及び陳情の提出期限及び請願署名期限の見直し等について	事務局	H25.10.7	H26.3.19 H26.4.17	平成26年第3回定例会から、陳情・請願の提出期限を事前議運の前々日、請願署名期限を会期初日の本会議前々日とする。
13	社会教育委員・スポーツ推進審議会委員等の充て職の廃止	新政会	H25.10.7	H26.4.17 H26.5.23	社会教育委員については教育委員会に廃止可能時期を確認の上、正副委員長が廃止時期を次回の議会制度検討会で報告し、スポーツ推進審議会委員については来期から廃止とする。 社会教育委員については来期から廃止とする。（5.23）
14	定例会最終日の本会議における手話通訳の配置について	研政	H25.10.7	H26.6.23	来期から各定例会最終日及び第1回定例会の本会議において手話通訳を配置する。
15	請願・陳情者に係る協議事項について	議運→制度	H26.1.20	H26.1.20	連名による請願書及び陳情書及び請願・陳情の意見陳述について決定した。

## 議会制度検討会議検討項目（検討の結果、「制度等の変更に至ったもの」のみを掲載）

No.	項目	提案者	事案 発生日	審査日	結果
16	議会のホームページのあり方を見直し、市民が興味を持つような切り口や発信のあり方、SNSの導入などを検討	公明党 制度→IT	H25.10.7	H26.2.7 IT	議会のホームページについては、議場の写真を掲載するほか、議会活性化の取り組み状況について掲載することとする SNSの導入については、議会IT化運営協議会での検討により明らかになった諸課題に鑑み見送ることとし、現行どおりとする。
17	「専決処分及び通年議会を含めた会期のあり方について」の取り扱いについて	議運→制度	H26.6.27	26.11.18 27.9.10 28.6.27 28.8.25 28.10.12 28.12.12	通年議会の会期、導入時期、運用、専決処分について決定した。
18	政務活動費の透明性確保のための方策について	議運→制度	H27.6.26	H27.8.20 H27.9.10	(1) 現行の事前一括交付方式を改めることについて 議員の効率的な政務活動に必要な方法と考えるため、現状どおりとする。 (2) 収支報告書の提出頻度及び精算について 年2回の交付に合わせ、半期ごとに収支報告書を提出することとし、精算については現状どおりとする。 (3) その他の方策について 収支報告書に加えて、領収書の写しを市議会ホームページに掲載することとする。
19	会派構成に変更があった際の同数会派の順序の取り扱いについて	議運→制度	H27.8.20	H27.8.20	(1) の事例については当初のくじの結果を優先することとし、(2) 及び(3) の事例については、それぞれ後から同数となった会派を下位とする (1) 同数会派の中で変動があり、変動後も同数会派が存在する場合 (2) 同数会派が複数存在し、新たに同数会派が発生した場合 (3) 同数会派ではない会派と同数の会派が新たに発生した場合
20	本会議における答弁の訂正・追加に対する質疑について	議運→制度	H27.8.28	H27.9.10 H27.10.2	追加の質疑が要求されるケースは複雑、多岐に渡ることが想定され、一律にルールを決めた場合には不具合を生じることも見込まれるため、その都度、質問者からの申し出により、議会運営委員会において、発言時間、発言場所、発言方式等を協議すべきものとする

## 議会制度検討会議検討項目（検討の結果、「制度等の変更に至ったもの」のみを掲載）

No.	項目	提案者	事案 発生日	審査日	結果
21	議員定数の見直し	自由民主党	27.10.2	28.8.25 28.10.12 28.11.21 29.1.19 29.11.28 30.5.21 30.6.21 30.8.23 30.9.12	削減数を1減とすることで意見が一致した。
22	一般質問での所属委員会所管事項にかかる質問の遠慮規定の削除	無所属みらい 事務局	27.10.2	28.3.24 28.5.2 28.5.18	議会運営委員会申し合わせ事項の9-2(3)における「また、議員は、所属常任委員会所管事項に関する一般質問は遠慮する（予算決算常任委員会及び複数の常任委員会に関係するものは除く）。」部分を削除する。
23	委員会における議案や報告等の資料の所管課・担当者の明記	日本共産党	27.10.2	29.8.31 29.10.13	委員会における資料に所管課を明記する。
24	傍聴におけるオペラグラス（望遠鏡）の使用禁止	事務局 （議事課）	27.10.2	29.8.31 29.10.13	使用禁止とする。
25	傍聴証交付報道機関の動画撮影許可の見直し	事務局 （議事課）	27.10.2	29.10.13 30.1.18	傍聴証交付報道機関の傍聴席からの動画撮影は許可を必要としないこととする。
26	傍聴証交付報道機関の議場及び委員会室へのパソコン及びタブレットPCの持ち込み	事務局 （議事課）	27.10.2	30.1.18 30.3.23	傍聴証交付報道機関の議場及び委員会室へのパソコン及びタブレットPCの持ち込みを許可することとし、適用開始時期は、平成30年招集議会からとする。
27	本会議への会計管理者出席の必要性の是非	事務局 （議事課）	27.10.2	30.1.18 30.3.23	会議への会計管理者の出席は、発言通告に関係する内容があった場合のみ要求することとし、適用開始時期は、平成30年招集議会からとする。
28	議会運営委員会のインターネット中継の実施	事務局 （議事課）	27.10.2	28.3.24	基本的な考え方として「実施すべき」との結論を得たが、技術面等の実施方法にかかる検討については、議会IT化運営協議会に検討を委ねる。

## 議会制度検討会議検討項目（検討の結果、「制度等の変更に至ったもの」のみを掲載）

No.	項目	提案者	事案 発生日	審査日	結果
29	政務活動費収支報告書に添付する各種証拠書類の見直し	事務局 (総務課)	27.10.2	28.8.25	<p>28.8.25 政務活動費運用マニュアルの見直しについて下記のとおり決定した。</p> <p>(1) 領収書に代わる書類の整備について 事務局案のとおり改正することと決定した。</p> <p>(2) 交通系ICカードの使用基準について 事務局案のとおり改正することと決定した。</p> <p>(3) 切手購入と料金後納郵便の基準について 事務局案を下記のとおり変更し、改正することと決定した。</p> <p>(4) 日帰りの研修についてもチラシ等の資料添付を義務付けすることについて 事務局案を下記のとおり変更し、改正することと決定した。</p> <p>○日帰りの研修、視察等について 市外の日帰りの研修、視察等について、開催通知や案内文書等の資料を証拠書類として添付する。</p> <p>(5) 政務活動費におけるパソコン、タブレット、スマートフォン、デジタルカメラ等電子機器の本体購入費及び運用経費の按分について 携帯電話等の1台を通常使用と政務活動用で共用している場合も政務活動費の対象とする方向で、次回も引き続き検討することとした。</p> <p>(6) 監査意見に基づく要請に係る案件について</p> <p>①基本指針について 事務局案を下記のとおり変更し、改正することと決定した。</p> <p>②広報紙、封筒などの印刷成果物の添付義務付けについて 事務局案のとおり改正することと決定した。</p> <p>③ホームページ等にかかる経費の按分規定について 事務局案のとおり改正することと決定した。</p>
30	政務活動費におけるパソコン、タブレット、スマートフォン、デジカメ等電子機器の本体購入費及び運用経費の按分	事務局 (総務課)	27.10.2	28.12.12	<p>28.12.12 1) 政務活動費における携帯電話（スマートフォンを含む。）にかかる経費について 事務局案の「基本料金」部分を「基本料金等」に修正し、携帯電話本体の補償料金等についても支出できることとし、その他については事務局案のとおり改正することと決定した。</p>

## 議会制度検討会議検討項目（検討の結果、「制度等の変更に至ったもの」のみを掲載）

No.	項目	提案者	事案発生日	審査日	結果
31	行政組織改正に伴う常任委員会の所管部局の取り扱いについて	議運→制度	30.2.5	30.2.9	市長室の所管常任委員会を生活環境常任委員会とすべきものとする
32	反問権の付与について	議運→制度	1.5.16	1.6.6 1.7.12 1.8.22 1.9.10 2.10.2 2.11.12	本会議及び委員会において市長等に反問権を付与することとし、令和元年12月定例議会より試行を実施することと決定した。（R1.9.10） 本会議及び委員会における市長等への反問権の付与については、本格実施することとし、横須賀市議会基本条例及び議会運営委員会申し合わせ事項を正副委員長案の通り改正すべきものと決定した。（R2.11.12）
33	視察報告書のあり方について	公明党	1.8.22	1.9.10	会派等の視察においては現状どおり、会派として交付を受けた政務活動費を活用した視察については会派代表者名で報告書を作成、提出し、議員個人として交付を受けた政務活動費を活用した視察については、当該議員が報告書を作成、提出するものと決定した。 また、常任委員会における視察においても現状どおり、各委員が報告書を作成、提出するものとするが、今後は視察の目的を委員会において確認し、視察実施後、委員間で意見交換をすることが望ましいと判断することと決定した。
34	議会基本条例の見直しについて（議会報告会の在り方）	自由民主党 制度→広報広聴	1.8.22	4.5.17	以下のとおり、広報広聴会議委員長からの報告を了承することと決定した。 （1）今後の市民との懇談会、議会報告会等について 今後の市民との懇談会、議会報告会等は、課題別検討会議における検討課題に対する懇談会を中心とし、特定の対象者から、または特定のテーマに関して意見を聴取する機会として行う。 （2）実施時期等について 年1回以上実施するものとする。ただし、その目的、対象、聴取した意見の取扱いについて十分な議論を行うこととする。 （3）その他 次期広報広聴会議にて、「横須賀市議会報告会及び市民との懇談会実施要領」の改正を早急に行うよう、申し送りを行う。

## 議会制度検討会議検討項目（検討の結果、「制度等の変更に至ったもの」のみを掲載）

No.	項目	提案者	事案発生日	審査日	結果
35	会派勉強会資料のデータ提出について	財政部	1.8.22	2.1.31	データにて提出することとする。（議会ICT化運営協議会の決定を承認した）
36	3月定例議会日程の見直しについて	自由民主党	1.9.10	1.10.4	横須賀総合高等学校の卒業式開催日を考慮し、議会日程を設定することとする。
37	議会運営委員会審査事項に記載している当初予算及び補正予算並びに決算の議案の別表による送付先分科会の記載の省略について	公明党 財政部	1.9.10	1.10.4	作成の負担及び活用状況を鑑み、記載を行わないこととする。
38	予算説明会の見直しについて	財政部	1.9.10	1.10.4 1.11.13	当初予算の内示として行っている予算説明会については、予算の概要を示した資料の配付をもって代えることとし、先例91を正副委員長案のとおり改正すべきものとする。（R1.11.13）
39	決算審査「部局間にまたがる質疑」を行う場合の出席理事者の取り扱いについて	事務局（議事課）	1.9.10	1.10.4 1.11.13	決算の部局別審査終了後、部局間にまたがる質疑を行う場合には、当該案件に関係する理事者のみ出席を求めることとし、先例に正副委員長案のとおり記載すべきものとする。（R1.11.13）
40	代表質問・個人質問の発言通告書の提出期限の変更について	事務局（議事課）	1.9.10	1.10.4 1.11.13	代表質問・個人質問の発言通告書提出期限については、代表質問初日の5日前（休日は含まない）の午後5時までとし、議会運営委員会申し合わせ事項9を正副委員長案のとおり改正すべきものとする。（R1.11.13）
41	一般質問の発言通告締切日時 of のさらなる前倒しについて	事務局（議事課）	1.9.10	1.10.4 1.11.13	一般質問の発言通告書提出期限については、質問を行う本会議4日前（休日は含まない）の午前10時までとし、議会運営委員会申し合わせ事項9-2を正副委員長案のとおり改正すべきものとする。（R1.11.13）
42	特別委員会の定数見直しについて	事務局（議事課）	1.9.10	1.10.4 1.11.13	特別委員会の定数については、原則10人とし、議会運営委員会申し合わせ事項26別表2の2を正副委員長案のとおり改正すべきものとする。（R1.11.13）
43	一般質問の在り方について	公明党	1.10.4	1.11.13	一般質問は、市の権限に属する行政全般にわたる内容について、政策的な判断を求めるものであるとする議会運営委員会申し合わせ事項を遵守し、会派に所属する議員においては、質問内容を会派内で精査することを徹底すべきものとし、また、会派に所属しない議員も、本件に係る検討の経緯を踏まえ、適切に対応すべきものとする事と決定した。

## 議会制度検討会議検討項目（検討の結果、「制度等の変更に至ったもの」のみを掲載）

No.	項目	提案者	事案発生日	審査日	結果
44	委員会視察の前後で議員間討議を行う場のルールづくりについて	よこすか未来会議	1.12.11	1.12.11	ルールづくりはせず、各委員会において積極的に視察前に目的を確認し、また、視察実施後に委員間で意見交換を行うこととする。
45	行政から議員あての郵便物の電子化について	自由民主党	1.12.11	1.12.11	執行部から議員あての郵送物については、可能な限り電子メール等を利用するものとする。
46	政務活動費における自家用車使用時の交通費の見直し並びに政務活動費における自家用車使用時の交通費算出の領収書方式への変更について	公明党 事務局（総務課）	1.12.11	1.12.11 2.1.31 2.2.21	<p>▼ひと月あたり1万円を上限に給油代金（電気自動車の充電料金等を含む）の1/2を計上できるルールを加え、給油代金支払時の領収書を提出することとし、交通費計算書の作成は不要とする。なお、1/2を超える割合で計上を行う場合は政務活動目的での使用割合を立証できる資料を提出することとする。</p> <p>▼走行距離に対し1km当たり37円を乗じて得た金額を計上できる現行ルールについては、近年の自家用車の燃費性能、本市の地域特性を考慮し、単価を1km当たり25円に改めるものとする。</p> <p>▼公共交通機関使用相当額の計上を選択できるとするルールを廃止するものとする。</p> <p>▼政務活動費運用マニュアルを正副委員長案のとおり改正する。</p>
47	理事者（議事説明員）の退室について	政策推進部	1.12.11	1.12.11	本会議及び委員会開会中の体調不良による理事者の途中退室については、議長又は委員長に対する許可の申し出を省略し、退室を可能とする。なお、適用開始時期は、令和2年3月定例議会からとする。
48	代表監査委員の本会議出席の見直しについて	監査委員事務局	1.12.11	1.12.11	代表監査委員の本会議への出席は、発言通告に関係する内容があった場合のみ要求する。なお、適用開始時期は、令和2年3月定例議会からとする。
49	予算及び決算審査における理事者説明について	自由民主党	1.12.11	2.1.31	令和2年3月定例議会から、予算及び決算審査における理事者説明については、事業の全てにわたって広く説明するのではなく、各部局の重要項目に絞って説明するよう執行部に対応を求めると決定した。
50	意見陳述が行われる請願・陳情審査における書記の朗読の省略について	自由民主党	1.12.11	2.1.31 2.2.21	受理した請願書及び陳情書の写しを市議会ホームページで公開し、また、意見陳述が行われる場合には、書記の朗読を省略することとし、議会運営委員会申し合わせ事項23-2を正副委員長案のとおり改正するものと決定した。
51	陳情・請願における趣旨了承、不了承、賛否の考え方について	加藤眞道委員長	1.12.11	1.12.11	意見交換の結果、了承・不了承、賛否の理由を述べることとし、基本的には会派の考えに任せるとのこと。

## 議会制度検討会議検討項目（検討の結果、「制度等の変更に至ったもの」のみを掲載）

No.	項目	提案者	事案 発生日	審査日	結果
52	行政組織改正に伴う常任委員会所管部局の取り扱いについて	議運→制度	2.1.31	2.1.31	市長室の所管常任委員会を総務常任委員会とすることと決定した。
53	収支報告書別紙様式の改定について	事務局 (総務課)	2.2.21	2.2.21	政務活動費運用マニュアルに定める収支報告書別紙の費目欄を省略し、同マニュアルを事務局案のとおり変更するものと決定した。
54	議員定数の見直しについて	自由民主党	2.3.23	2.3.23 2.6.24 2.8.20 2.10.2 2.11.12 2.12.10 3.3.22 3.4.20 3.5.25 3.6.11 3.9.14 3.11.26 4.1.17 4.2.8 4.3.2 4.3.22 4.5.17 4.6.22 4.8.18 4.9.30	よこすか未来会議から提案のあった第三者委員会等は設置しないこととする。(R2.6.24) 削減数を1人とすることで意見が一致した。(4.8.18) 議員定数の削減及びその判断理由(案)、議会基本条例及び委員会条例の改正(案)について、正副委員長案のとおり決定した。(4.9.30)
55	産休、育休の会議規則への明文化について	公明党	2.3.23	2.3.23 2.6.24 2.8.20	会議規則に産休、育休について明文化することとする。 会議規則第2条を公明党提出案のとおり改正すべきものとする。(R2.6.24) 委員会規則第3条を事務局案の通り改正すべきものとする。(R2.8.20)

## 議会制度検討会議検討項目（検討の結果、「制度等の変更に至ったもの」のみを掲載）

No.	項目	提案者	事案発生日	審査日	結果
56	会派勉強会の開催の見直しについて	政策推進部	2.3.23	2.3.23 2.6.24	内容を見直した上で、会派勉強会自体は例年どおり開催することとする。 なお、先例92を正副委員長案のとおり改正すべきものとする。
57	本会議及び委員会での重複した質問の取りやめについて	政策推進部	2.3.23	2.3.23	各議員が重複した質問は行わないよう心がけることを確認し、現状どおりとする。 なお、常任委員会正副委員長の議事運営に係る勉強会の実施について議会運営委員会委員長に申し入れることとする。
58	請願署名議員の在り方について	よこすか未来会議	2.6.24	2.8.20	「紹介議員は請願の内容に精通し、採択及びその趣旨の実現に努力しなければならない。」という議会運営委員会申し合わせ事項を遵守し、必要に応じて審査を行う委員会での説明を求められることも認識した上で、責任を持って請願に署名することとする。
59	議会図書室の改革について	よこすか未来会議	2.6.24	2.8.20	提案会派のよこすか未来会議から提案取下げの申し出があり了承された。ただし、事務局においては、課題別検討会議に関する書籍等、議会が取り組んでいる案件に関する図書を積極的に配架し、議員に周知することとする。
60	委員会及び協議会等におけるオブザーバーの在り方について	自由民主党	2.6.24	2.8.20	オブザーバーは、挙手により発言を求め、委員長が指名した上で発言することと決定した。また、意向確認の結果、オブザーバーのみ意見が異なった場合には、オブザーバーの意見は参考とし、委員のみで採決をすることが分かるように委員長が結論付けることと決定した。
61	市議会事務局の機能強化・組織改正等について	議運→制度	2.10.2	2.10.2	事務局案のとおりの方角性で進めるべきものと決定した。
62	議場及び委員会室への水の持ち込みについて	加藤眞道委員長	2.10.2	2.10.2	以下のとおり決定した。 （１）議員及び理事者による議場の自席・委員会室への飲料水の持ち込みについては、体調管理の観点から認める。 （２）傍聴者についても、体調管理のために傍聴席において水分補給することは認める。 （３）容器については、ペットボトル・マイボトルを問わないものの、議場では机上に置かないこととする。
63	議員等が受け入れたインターン実習生の市議会における取扱いについて	よこすか未来会議	2.11.12	2.11.12 2.12.10	様式について一部修正の上、事務局案のとおり取扱い要領を定めるべきものとした。

## 議会制度検討会議検討項目（検討の結果、「制度等の変更に至ったもの」のみを掲載）

No.	項目	提案者	事案 発生日	審査日	結果
64	委員会会議録の見直しについて	事務局 (議事課)	3.3.22	3.3.22	令和3年1月臨時議会分以降、委員会会議録の記載内容を以下のとおり変更する。 (1) 常任委員会、特別委員会の会議の概要を廃止し、各議事冒頭の委員長の発言及び採決部分等を反訳し、掲載する。 (2) 予算決算常任委員会会議録中の分科会に関する部分の掲載を廃止する。
65	議会図書室のリニューアルについて	事務局 (総務課)	3.3.22	3.3.22	議会図書室を別紙のとおりリニューアルし、令和3年4月1日以降、議員同士の会議目的での図書閲覧スペースの利用ができるものとする。
66	パワーハラスメントの未然防止のためのルール策定について	議運→制度	3.4.20	3.4.20 3.5.25 3.6.11	議員政治倫理条例及び同条例施行規程を正副委員長案のとおり改正すべきものと決定した。
67	議員等が受け入れたインターン実習生の市議会における取扱いについて	議会局 (総務課)	3.4.20	3.4.20	議会局案のとおり取扱要領を改正するものと決定した。
68	出産に伴う欠席期間の範囲等の明文化等について	公明党	3.4.20	3.4.20 3.5.25 3.6.11	会議規則及び委員会規則に、出産に伴う欠席期間の範囲等について明文化することと決定した。(3.5.25) 会議規則、委員会規則及び議会運営委員会申し合わせ事項を公明党提案のとおり改正すべきものと決定した。(3.6.11)
69	各会派等から提出された提案課題の取扱いについて	自由民主党	3.4.20	3.5.25	提出された課題について、現在の議会運営に対する理解が不十分な場合や、提案の前提となる事実と誤認等がある場合は、あらかじめ正副委員長が提案した議員等に対し、提案内容の修正や取り下げを依頼するなど、調整を行うことと決定した。
70	政務活動費関係様式における押印欄の廃止について	議会局 (総務課)	3.5.25	3.5.25 3.6.11	政務活動費の交付に関する条例、同条例施行規則、政務活動費の交付に関する議会要綱及び政務活動費運用マニュアルを議会局案のとおり改正すべきものと決定した。

## 議会制度検討会議検討項目（検討の結果、「制度等の変更に至ったもの」のみを掲載）

No.	項目	提案者	事案 発生日	審査日	結果
71	決算審査における議会提出資料の見直しについて	よこすか未来会議	3.9.14	3.9.14 3.11.26 4.1.17	事務事業等の総点検については、令和4年9月定例議会の決算審査から、実施計画事業のみを対象とし、議会提出資料として提出するよう執行部に対応を求めることと決定した。 また、事務事業等の総点検と事務概要の見直しについては、協議を行わないことと決定した。
72	行政組織条例の改正に伴う部門別常任委員会の所管部局の取り扱いについて	議運→制度	4.1.17	4.1.17 4.3.2	令和4年の招集議会の日から議会局案のとおり変更することと決定した。 (4.2.8) 横須賀市議会基本条例、委員会条例、予算決算常任委員会運営要綱及び先例を正副委員長案のとおり改正すべきものと決定した。 なお、施行日の表記については、正副委員長に一任することと決定した。 (4.3.2)
73	委員会室へのパネル等の持ち込みについて	自由民主党	4.6.22	4.6.22	委員会室へのパネル等の持ち込みについては委員長の許可を得なければならぬものとし、先例を改正すべきものと決定した。 なお、改正内容については、正副委員長に一任することと決定した。
74	今後の議会運営の在り方について	議運→制度	4.9.30	4.9.30 4.11.18	新型コロナウイルス5類移行後の議会運営の在り方について決定した。
75	委員会室へのパネル等の持ち込みについて	自由民主党	4.6.22	4.6.22	委員会室へのパネル等の持ち込みについては委員長の許可を得なければならぬものとし、先例を改正すべきものと決定した。 なお、改正内容については、正副委員長に一任することと決定した。
76	今後の議会運営の在り方について	議運→制度	4.9.31	4.9.30 4.11.19	新型コロナウイルス6類移行後の議会運営の在り方について決定した。

## 議会制度検討会議検討項目（検討の結果、「制度等の変更に至ったもの」のみを掲載）

No.	項目	提案者	事案 発生日	審査日	結果
77	民生局長の委員会出席について	議運→制度	5.5.30	5.6.6 5.7.4 5.8.18	(5.7.4決定分) 1 民生局長の委員会出席について 出席を求めないこととする。 2 民生局長への質問の機会を担保する方法について 委員会において、委員会から要求し、出席を求めることができるよう、先例 を改正する。 (5.8.18決定分) 先例76を正副委員長案のとおり改正すべきものと決定した。
78	議場・委員会室等における傍聴者のパソコン・ タブレット端末、スマートフォンの使用許可に ついて	よこすか 未来会議	5.8.18	5.8.18 5.9.14	(5.8.18決定分) 撮影及び録音の禁止や会議を妨げる使用をしないよう注意喚起を行うことを 確認し、使用を認める。 (5.9.14決定分) 傍聴規則を正副委員長案のとおり改正する。
79	請願・陳情の陳述人の傍聴について	日本共産党	5.8.18	5.8.18 5.9.14 5.11.17	(5.9.14決定分) 傍聴席とは別に、陳述人・補助員の待機・傍聴席を設け、関係例規を改正す る。 (5.11.17決定分) 議会運営委員会申し合わせ事項を正副委員長案のとおり改正すべきものとす る。

## 議会制度検討会議検討項目（検討の結果、「制度等の変更に至ったもの」のみを掲載）

No.	項目	提案者	事案 発生日	審査日	結果
80	議員名簿(ホームページ・紙)の個人情報掲載内容について	議会局	5.8.18	5.8.18 5.9.14 5.11.17	<p>(5.9.14決定分)</p> <p>紙ベースの「生年月日」欄は現状どおりとする。</p> <p>ホームページ及び紙ベースの「住所」欄については、居住地域として町名までを掲載する。これに伴い、「郵便物送付先」欄を設け、送付先の住所については、議員が希望する住所を指定できるものとし、議会局宛でも選択できるようにする。</p> <p>(5.11.17決定分)</p> <p>「住所」欄の「居住地域」は、「地域」とし、「居住地域」又は「市民が議員に市政相談しようとする場合などに目安となる地域」のいずれかを議員が選択して記載することとする。</p>
81	会派勉強会の在り方について	議運→制度	6.1.15	6.1.15 6.3.1	<p>(6.3.1決定分)</p> <p>協議を行い、令和6年度の実施方法については、次のとおり決定した。</p> <p>なお、先例の改正は行わず、来年度は、試行により実施することとした。</p> <p>▽内容について</p> <p>▼有意義な意見交換とするため、各会派等から事前にテーマを出し、それに基づいた意見交換を行う。また、テーマの設定基準は、課単位（事業単位）とし、テーマの数は、各会派等1部局当たり原則1テーマとする。</p> <p>▽資料について</p> <p>▼原則求めないこととする。</p> <p>▽その他について</p> <p>▼実施時期、実施時間、実施場所は現状どおりとし、出席理事者については関係理事者のみとする。</p>

議員報酬について

(円)

種別	議長	副議長	議員
月額	743,000	680,000	646,000

平成22年4月1日改正。以後改正なし

議員期末手当の推移

年度	6月					12月					備考
	議員報酬月額	×	算定方法	×		議員報酬月額	×	算定方法	×		
H22	議員報酬月額	×	1.45	×	1.85	議員報酬月額	×	1.45	×	1.6	【議員提案】 人事院勧告の趣旨に沿った特別職の国家公務員の給与改定の措置に準じて減額 (H23.6 : 1.85→1.6、H23.12 : 2.2→1.75 H22.12 : 1.6)
H23	議員報酬月額	×	1.45	×	1.6	議員報酬月額	×	1.45	×	1.75	
H24	議員報酬月額	×	1.45	×	1.6	議員報酬月額	×	1.45	×	1.75	
H25	議員報酬月額	×	1.45	×	1.6	議員報酬月額	×	1.45	×	1.75	
H26	議員報酬月額	×	1.45	×	1.6	議員報酬月額	×	1.45	×	1.75	
H27	議員報酬月額	×	1.45	×	1.6	議員報酬月額	×	1.45	×	1.75	
H28	議員報酬月額	×	1.45	×	1.6	議員報酬月額	×	1.45	×	1.75	
H29	議員報酬月額	×	1.45	×	1.6	議員報酬月額	×	1.45	×	1.75	
H30	議員報酬月額	×	1.45	×	1.6	議員報酬月額	×	1.45	×	1.75	
R01	議員報酬月額	×	1.45	×	1.6	議員報酬月額	×	1.45	×	1.8	【市長提案】 人事院勧告の趣旨に沿った特別職の国家公務員の給与改定の措置に準じて増額 (R02.6 : 1.6→1.7、R02.12 : 1.75→1.7、R01.12 : 1.8)
R02	議員報酬月額	×	1.45	×	1.7*90%	議員報酬月額	×	1.45	×	1.7*90%	【議会運営委員長提案】 新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み減額 (90%支給)
R03	議員報酬月額	×	1.45	×	1.7	議員報酬月額	×	1.45	×	1.55	【議会運営委員長提案】 人事院勧告の趣旨に沿った特別職の国家公務員の給与改定の措置に準じて減額 (R04.6 : 1.7→1.625、R04.12 : 1.7→1.625、R03.12 : 1.55)
R04	議員報酬月額	×	1.45	×	1.625	議員報酬月額	×	1.45	×	1.675	【市長提案】 人事院勧告の趣旨に沿った特別職の国家公務員の給与改定の措置に準じて増額 (R05.6 : 1.625→1.65、R05.12 : 1.625→1.65、R04.12 : 1.675)
R05	議員報酬月額	×	1.45	×	1.65	議員報酬月額	×	1.45	×	1.75	【市長提案】 人事院勧告の趣旨に沿った特別職の国家公務員の給与改定の措置に準じて増額 (R06.6 : 1.65→1.7、R06.12 : 1.65→1.7、R05.12 : 1.75)

令和 2 年 10 月 6 日議会運営委員会資料

## 市議会事務局の「機能強化・組織改正等」について

## 1 現状と課題

今期に入り、4年間の実行計画（未来への羅針盤 2023）の策定による政策条例制定の本格実施に加え、新型コロナウイルス感染症対策を検討するための協議会を設置するなど、議会活動がこれまで以上に活発化しています。

二元代表制の一翼を担う議会の存在と役割の重要性が益々増大するなか、議会活動をサポートする議会事務局の機能も強化する必要があります。

本市の人口が減少するなか人員増を見込むことは困難であり、限られた人員でこれまで以上に効率的な業務執行が求められています。

## 2 課題解決の方法

職員の能力を最大限発揮できるよう環境の整備に努めるとともに、組織力を高めるための組織改正を実施することで事務局の機能強化を図ります。

併せて、優先順位の低い業務の廃止や既存業務の簡素化・効率化を推進します。

## 3 機能の強化・充実

強化する機能	目標	具体的な方策
政策調査	課題別検討会議のテーマを中心に情報収集・提供の充実に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査・広報担当の配置</li> <li>・議会図書室の改善</li> <li>・外部の調査機関の活用 など</li> </ul>
政策法務	条例策定段階における法務チェックや適切な助言ができるよう体制整備に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員研修の充実</li> <li>・外部知見の活用 など</li> </ul>
広 報	さらに市民に身近で開かれた議会を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議案等資料の HP 掲載</li> <li>・積極的な報道発表 など</li> </ul>

#### 4 業務の見直し

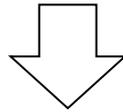
- ・議員個人・会派にかかる庶務的な業務
- ・政務活動費にかかる書式の簡素化および運用改善

#### 5 組織改正

##### 令和2年度

市議会事務局 17名（事務局長含む）	
総務課 6名	議事課 10名

※人数は正規職員のみ



業務配分の見直しを行い一人工を主に調査担当として1名配置

##### 改正案

市議会 <u>議会局</u> 17名（議会局長含む）	
<u>（仮称）総務調査課</u> 6名	議事課 10名

※人数は正規職員のみ

## 議会図書室一図書推移

蔵書数 (冊)

H21末蔵書数	2,540
R04末蔵書数	2,892
9 F図書室配架数	48

図書取得数

(冊)

年度	取得数	内 寄贈数
H22	64	11
H23	57	7
H24	47	7
H25	18	4
H26	11	4
H27	20	8
H28	15	8
H29	18	8
H30	22	8
R01	26	4
R02	9	4
R03	24	0
R04	21	13

図書購入費

(千円)

年度	予算額	決算額
H22	200	189
H23	200	185
H24	200	194
H25	150	89
H26	150	69
H27	150	89
H28	150	37
H29	150	42
H30	150	57
R01	150	103
R02	150	39
R03	150	65
R04	150	44

議会図書・資料  
等借用実績

(冊)

年度	借用数
H22	19
H23	41
H24	18
H25	6
H26	不明
H27	7
H28	22
H29	15
H30	23
R01	12
R02	10
R03	12
R04	6

※取得手続時期と購入時期は一致しておらず、購入年度は異なる時があります。

## 議会基本条例改正履歴

改正日	改正条文	改正理由
H22.11.30	第5条（議員定数）	議員の定数を改めるため
H23.3.28	第7条（委員会）	常任委員会の名称及び所管の一部を改めるため
H25.3.1	第7条（委員会） 第8条（議員の活動原則） 第24条（予算の確保） 第25条（議員及び会派の積極的な政務活動） 第28条（議員の身分及び待遇） 第29条（議員報酬等）	地方自治法の改正（平成24年法律第72号）に伴い、所要の条文整備をするため
H29.3.29	第4条（通年議会） 第8条（災害時の対応）の追加（以下、条番号を繰り下げ） 第22条（政策検討会議の設置）の追加（以下、条番号を繰り下げ） 第25条（広報広聴会議の設置）	通年議会の規定を設けること、災害時の対応の規定を設けること、政策検討会議の設置の規定を設けること、広報広聴会議の設置の規定を設けることと、その他所要の条文整備をするため
H30.12.19	第5条（議員定数）	議員の定数を改めるため
R2.12.3	第17条（一問一答方式等） 第32条（議会局）	議会事務局から議会局へ改めることと、質疑等における反問の規定を設けるため
R4.3.29	第7条（委員会）	常任委員会の名称及び所管の一部を改めるため
R4.10.7	第5条（議員定数） 第14条（市民参加）	議員の定数を改めることと、議会報告会と懇談会を一本化し広聴を中心とした場を設けるに当たり所要の条文整備をするため